

事業名	障がい者等支援給付事業				担当課	障がい福祉課		事業コード	0	0	4	0	3	－	0	1	9
				事業開始年度		平成18年度											
事業概要	障がい者及び障がい児が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障がい福祉サービスに係る給付等の支援を総合的に行う。																
事業目的	障がい者及び障がい児の福祉の増進を図るとともに、障がいの有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的とする。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和3年度	①事業実施	・障がい者等の障がい支援区分、当該障がい者等の介護を行う者の状況、当該障がい者等の置かれている環境、当該申請に係る障がい者等又は障がい児の保護者の障がい福祉サービスの利用に関する意向等を勘案して障がい者等支援給付を実施														
執行状況及び事業成果	令和3年度障がい者自立支援給付費等事業																
	(人) (円)																
	事業種別		対象者延人員		対象経費の実支出済額												
	障がい福祉サービス費等		22,836		3,046,358,921												
	相談支援給付費等		2,887		45,635,421												
	高額障がい福祉サービス等給付費		91		2,422,842												
	やむを得ない事由による措置		0		0												
	療養介護医療		242		15,099,849												
	やむを得ない事由による措置（児）		8		352,802												
	障がい児通所給付費等		8,436		669,757,466												
障がい児相談支援給付費等		716		13,272,576													
計		35,216		3,792,899,877													
障がい者等の障がい支援区分、当該障がい者等の介護を行う者の状況、当該障がい者等の置かれている環境、当該申請に係る障がい者等又は障がい児の保護者の障がい福祉サービスの利用に関する意向等を勘案して、障がい者等支援給付の支給決定及び実施を行った。																	
活動指標	指標名	延べ利用者数			成果指標	指標名	—										
	令和3年度目標値	42,151人				令和3年度目標値	—										
	令和3年度実績値	35,216人				令和3年度実績値	—										
事業費(円)	款	民生費				事業に係る決算額	3,820,064,584										
	項	社会福祉費															
	目	社会福祉総務費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
決算額	858,344,020		2,006,138,667		955,581,897		0			0							

事業名	障がい者地域協議会運営事業				担当課	障がい福祉課		事業コード	0	0	4	0	3	－	0	2	1
		事業開始年度		平成 1 9 年度													
事業概要	障がい者等への支援体制の整備を図るために必要な事項についての調査審議等に関する事務																
事業目的	門真市の障がい福祉を推進するための調査審議等を実施																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和 3 年度	①事業実施	・障がい福祉を推進するための調査審議等 ・地域の関係機関によるネットワークの構築及び強化 ・困難事例への対応のあり方に関する協議及び調整 ・障がいのある人の実態把握、地域資源の評価、支援体制の構築などの協議、改善及び充実														
執行状況 及び 事業成果	令和 3 年度障がい者地域協議会運営事業																
	障がい者地域協議会 開催回数		2 回														
7 月、2 月と年 2 回会議を実施した。 会議の成果としては、障がい者施策および障がい者計画・障がい福祉計画、障がい児福祉計画の進捗状況の報告を行い、また、各計画の推進について、委員所属の各方面からの意見を広く聴取をおこなった。あわせて、市の事業の実施報告を行い、意見の聴取を行った。																	
活動指標	指標名	会議開催回数				成果指標	指標名	—									
	令和 3 年度 目標値	4 回開催					令和 3 年度 目標値	—									
	令和 3 年度 実績値	2 回開催					令和 3 年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	民生費					事業に係る 決算額	159,600									
	項	社会福祉費															
	目	社会福祉総務費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他					
	決算額	159,600		0		0		0		0			0				

事業名	老人医療助成事業			担当課	障がい福祉課		事業コード	0	0	4	0	3	-	0	2	2	
	事業開始年度		昭和47年度														
事業概要	65才以上で、特定疾患治療研究事業実施要綱（平成27年1月改正前）に規定する疾患のうち別に定める疾患を有する者、感染症予防法に基づく結核医療を受けている者、障害者総合支援法に基づく精神通院医療を受けている者が対象。																
事業目的	早期治療等、適切な医療の確保により、高齢者の健康な生活を維持するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和3年度	③廃止・完了	・平成30年3月で廃止となり、現在は令和3年3月31日まで経過措置														
執行状況 及び 事業成果	令和3年度老人医療助成事業																
			(人)	(件)	(円)	(円)											
	助成対象区分	令和3年度末の 対象者数	延べ受診件数	公費負担額	1件あたり 公費負担額												
	社会保険加入者	0	877	1,870,490	2,133												
	国民健康保険加入者	0	97	221,976	2,288												
	後期高齢加入者	0	2,040	2,484,200	1,218												
	計	0	3,014	4,576,666	—												
	老人(65才以上の精神通院・特定疾患の難病患者)に対し、医療費の一部を助成できる医療証を発行し、本人が医療機関に支払う医療費を助成した。 令和3年3月31日で当該事業による診療報酬の助成事業は終了したが、令和3年3月診療分に対する助成は令和3年5月までである。また、経過措置期間後の過誤及び支払に関しては、5年間請求可能である。																
	活動指標	指標名	—			成果指標	指標名	—									
		令和3年度 目標値	—				令和3年度 目標値	—									
令和3年度 実績値		—			令和3年度 実績値		—										
事業費 (円)	款	民生費				事業に係る 決算額	3,917,560										
	項	社会福祉費															
	目	老人医療助成費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他										
決算額	0	0	2,976,731	0	0	940,829											

事業名	門真市立こども発達支援センター運営事業 (指定管理者制度の導入)			担当課	こども政策課/ こども発達支援セ ンター	事業コード	0	0	4	0	3	-	0	2	8
						事業開始年度	令和3年度								
事業概要	門真市立こども発達支援センターの在り方検討委員会において、センターの今後の在り方について議論を重ね、指定管理者制度導入の方向性を示した報告内容に基づき、市として指定管理者制度導入を進めていく。今年度の事務としては、令和3年の第4回定例会にて門真市立こども発達支援センター条例の改正を行う。また、現状のセンターの各事業の内容や実施形態等について、より充実した療育の提供体制を目指して再度検討を行い、募集要項および仕様書の内容に反映していくよう整理を行う。														
事業目的	市内の児童数の減少や女性の就業率の増加等の社会情勢の変化に伴い、療育を必要とする児童やその家庭を取り巻く生活環境は多様化しており、療育時間の延長や支援体制の充実等のサービス拡充を行い、保護者ニーズに対応していくため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施	・こども発達支援センター条例・規則の改正 ・募集要項、仕様書作成に向けてセンターの事業整理												
執行状況 及び 事業成果	・在り方検討委員会 こども発達支援センターの在り方検討委員会第8回～第10回の委員会を開催。在り方検討委員会の報告書がまとめられ、指定管理者制度導入の方向性で進めていくこととなった。 ・条例改正 令和3年第4回定例会にて指定管理者制度導入の庁議報告・門真市立こども発達支援センター条例の改正を行った。 ・選定委員会開催の準備 令和4年度に開催する選定委員の調整等を行った。 ・募集要項等作成準備 現在のセンターの事業整理を行い、指定管理者制度を導入している他市の事例を調べ、募集要項等の作成の準備を行った。														
活動指標	指標名	こども発達支援センターの在り方			成果指標	指標名	—								
	令和3年度 目標値	在り方の方向性を定める				令和3年度 目標値	—								
	令和3年度 実績値	—				令和3年度 実績値	—								
事業費 (円)	款	—				事業に係る 決算額	0								
	項	—													
	目	—													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	0	0	0	0	0	0	0							

事業名	地域生活支援事業（新型コロナ対策）			担当課	障がい福祉課		事業コード	0	0	4	0	3	-	0	3	0
	事業開始年度		令和２年度													
事業概要	障がい福祉課にインターネット系端末を設置することで、聴覚障がい者等の自身の通信端末を利用して、障がい福祉課所属の通訳者とビデオ通話により聴覚障がい者支援の拡大となる。また、手話通訳を必要とする方が庁内関係課へ来庁された際には、同端末で遠隔手話通訳を利用することで、円滑な意思疎通とコミュニケーションの実現を図る。															
事業目的	新型コロナウイルス感染症の発生状況等に鑑み、感染リスクが高く通訳者が同行困難な医療現場での通訳依頼であっても、遠隔手話通訳を利用することで安心して医療を受診することができる。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	—	—													
執行状況 及び 事業成果	・遠隔手話通訳サービス用のインターネット系端末を設置した。 ・Web会議システムを利用することで、遠隔手話通訳サービス体制を整備した。 ・広報かどま、市ホームページで周知した。															
活動指標	指標名	登録者数			成果指標	指標名	—									
	令和３年度 目標値	令和元年度通訳利用者約11人のうち４人				令和３年度 目標値	—									
	令和３年度 実績値	４人				令和３年度 実績値	—									
事業費 （円）	款	民生費				事業に係る 決算額	22,660									
	項	社会福祉費														
	目	社会福祉総務費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
決算額	660		22,000		0		0			0			0			

事業名	生活困窮者自立支援事業			担当課	福祉政策課		事業コード	0	0	4	0	4	-	0	0	1
						事業開始年度		平成26年度								
事業概要	「自立相談支援事業」では、相談者が抱える課題や本人の希望を十分に確認した上で、一人ひとりに合わせた自立支援計画を策定し、伴走型の支援で自立までを支える。また、「就労準備支援事業」では、自力での就職が困難な方に対し、カウンセリング、ボランティア参加や中間的就労のサポートから就職先のあっせんを含む、日常・社会的自立から就労までを一貫して支援する。一時的に日常の生計を維持することが困難となった援護が必要な人に対し、日常の最低生活の維持に必要な資金の貸付を行う。															
事業目的	生活困窮者を早期に把握し適切な支援を行うことにより、自立に向けた活動を支えるため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和3年度	①事業実施	・相談支援、住居確保給付金の給付及び一時生活支援事業の活用など必要な支援の実施、本人の必要に応じた就労支援、援護資金の貸付 ・任意事業である「家計改善支援事業」の実施についての検討													
執行状況及び事業成果	○生活困窮者自立相談支援事業 (件)															
	新規相談件数		382		○生活困窮者就労準備支援事業 (人)		新規支援者数		7							
	支援計画策定数		49				過年度からの継続支援者数		15							
	支援計画終結		47				延べ就職決定者数		14							
	○生活困窮者住居確保給付金支給事業															
	延べ支給者数（世帯）		817世帯		○援護資金貸付金		貸付件数		3件							
	支給総額		31,891,300円				貸付金額		100,000円							
	○一時生活支援事業															
	延べ宿泊日数		45日													
	活動指標	指標名	相談者数（新規）			成果指標	指標名	プラン作成者のうち、自立により終結となった者の割合								
令和3年度目標値		350人			令和3年度目標値		65%									
令和3年度実績値		382人			令和3年度実績値		45%									
事業費（円）	款	民生費				事業に係る決算額	64,939,821									
	項	社会福祉費														
	目	社会福祉総務費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	17,010,194	47,929,627	0	0	0	0									

事業名	生活保護受給者権利擁護支援事業				担当課	保護課	事業コード		0	0	4	0	4	—	0	0	2
							事業開始年度		平成24年度								
事業概要	認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者等の判断能力が十分でない生活保護受給者が、地域において安定した日常生活を営めるよう、訪問等により生活課題改善に向けた支援を行う。																
事業目的	判断能力が十分でない生活保護受給者に対し、生活課題の察知及び当該課題の解決に向けた生活支援並びに福祉サービスの利用に関する援助を行うことで、地域において安定した生活を送れるようにするため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和3年度	①事業実施	・自立支援プログラムを策定し、アルコールやギャンブルへの依存、浪費癖等日常生活上の生活課題について定期的な訪問等により生活状況改善の助言などの支援を実施														
執行状況及び事業成果	生活保護制度と社会福祉協議会の事業である日常生活自立支援事業の調和を図りつつ、利用者個人に対する自立支援プログラムを策定し、アルコールやギャンブルへの依存、浪費癖等日常生活上の課題について定期的な訪問等により生活状況改善の助言などの支援を行った。																
	(件)																
	対象者 事項	①不安の解消・ 情緒安定	②健康・医療 関係	③金銭・経済問 題に関する相談	④家族・同居者 に関する相談	⑤関係機関へ の連絡調整	⑥保護課との 連携	⑦その他の 対応									
	支援活動件数	1,077	193	742	56	775	26	217									
							計	3,086									
活動指標	指標名	支援実人数				成果指標	指標名	—									
	令和3年度 目標値	20人					令和3年度 目標値	—									
	令和3年度 実績値	18人					令和3年度 実績値	—									
	事業費 (円)	款	民生費					事業に係る 決算額	8,590,480								
項		社会福祉費															
目		社会福祉総務費															
財源内訳		一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他									
	決算額	2,429,480	6,161,000	0	0	0	0	0	0								

事業名	適正化推進事業				担当課	保護課		事業コード	0	0	4	0	4	-	0	0	3
				事業開始年度		平成23年度											
事業概要	生活保護制度の適正な運用を図るため、市民からの情報提供を積極的に活用するとともに、自立阻害要因の解消・不正受給の把握等を実施するための体制整備を行う。																
事業目的	生活保護行政の適正化のため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和3年度	①事業実施	・不正受給の抑止、生活保護の適正実施を図るため、適正化推進支援員を配置し、日常生活に課題のあるケースや不正就労など不正受給が疑われるケースに対して、日常生活の状況等について調査、確認等を行い、不正受給が疑われたケースに対して、ケースワーカーによる指導を実施														
執行状況 及び 事業成果	令和3年度適正化推進支援事業実績																
	(件)																
	世帯の状況把握が必要なケース件数				46												
	上記のケースに対する延べ調査件数				4,398												
	不正受給が疑われる世帯に対して、ケースワーカーが指導を行った件数				33												
	適正化推進支援員（パートタイム会計年度任用職員3名）を配置し、日常生活に課題のあるケースや不正就労など不正受給が疑われるケースに対して、日常生活の状況等について調査、確認等を行った結果、不正受給が疑われる33ケースに対して、ケースワーカーが指導を行い、不正受給の抑止、生活保護の適正実施を図った。																
活動指標	指標名	世帯の状況把握が必要なケース件数				成果指標	指標名	不正受給が疑われる世帯に対して、指導を行った件数									
	令和3年度目標値	80件					令和3年度目標値	30件									
	令和3年度実績値	46件					令和3年度実績値	33件									
事業費 (円)	款	民生費					事業に係る 決算額	10,432,170									
	項	生活保護費															
	目	生活保護総務費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金			負担金・分担金・寄附金	市債			その他					
	決算額	2,608,170		7,824,000		0		0		0			0				

事業名	就労支援等事業		担当課	保護課	事業コード	0	0	4	0	4	-	0	0	4
					事業開始年度	平成20年度								
事業概要	働くことができる生活保護受給者に対する就労を促進するため、専門員による就労相談や職業紹介・就職活動・離職防止までの総合的な支援を行う。													
事業目的	生活保護受給者のうち、稼働年齢層（原則18歳以上65歳未満の人）にあり、就労可能な状態にある人を対象に、キャリアカウンセリング等の実務経験を有する就労支援カウンセラー及び職業相談・カウンセリング等の実務経験を有する求職開拓員が支援対象者の就労意欲、適性、能力、条件等を把握した上、連携して就労決定に結びつけ、その世帯の自立の促進を図ることを目的とする。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和3年度	①事業実施	・支援対象者の抽出（担当ケースワーカーが抽出） ・市から委託を受けた事業者と担当ケースワーカーが上記支援対象者に対して三者面談を行い、これからの就職活動の基本方針を決定 ・上記事業者が支援対象者ごとの個別支援プログラムを作成し、就職活動全般に対してのカウンセリングを実施 ・支援対象者の就労実現及び増収の実現により被保護者の生活自立を図るとともに、保護率及び扶助費を抑制											
執行状況 及び 事業成果	令和3年度就労支援等事業実績													
	就労支援件数（A）			283件										
	平均延べカウンセリング件数（1箇月当たり）			330件										
	就労決定件数（B）			121件										
	就労自立による保護廃止件数			7件										
	就労達成率（B）／（A）			42.76%										
	就労効果額			27,855,912円										
	年度を通して新型コロナウイルス感染拡大防止のため、訪問調査活動が出来ず生活保護受給者へ対面による直接就労指導を行う機会が減っていたが、ケースワーカーと連携のもと、就労支援員（業務委託5名）及び求人開拓員（業務委託2名）を活用して、支援対象者の就労自立を促し、さらに職場定着支援等を行った結果、27,855,912円の就労効果額（＝扶助費の抑制額）を得ることができた。													
活動指標	指標名	就労支援件数		成果指標	指標名	就労決定件数								
	令和3年度目標値	320件			令和3年度目標値	224件								
	令和3年度実績値	283件			令和3年度実績値	121件								
事業費 （円）	款	民生費			事業に係る 決算額	38,834,500								
	項	生活保護費												
	目	生活保護総務費												
	財源内訳	一般財源	特定財源											
	決算額		9,708,625	国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他						
			29,125,875	0	0	0	0							

事業名	子どもの健全育成事業			担当課	保護課	事業コード	0	0	4	0	4	-	0	0	5
						事業開始年度	平成22年度								
事業概要	子どもの教育や児童福祉等に関する専門的知識及び経験を有する子ども育成相談員を配置して、子どもの健全育成等に関する支援及び指導を実施し、母子世帯等の生活環境の改善・自立助長の促進を図る。														
事業目的	子どもやその親が健全な日常生活習慣を身に付けるための支援、子どもの進学に関する支援、引きこもりや不登校の子どもの自立に向けての支援など、福祉事務所が関係機関と連携しつつ幅広い支援をきめ細かく展開することによって、「貧困の再生産」や「貧困の連鎖」を防止し、生活保護受給世帯の子どもが健全に育成される環境の整備を目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・支援対象世帯または関係機関への訪問等を通して、支援者の悩み、生活状況の聴取、児童・生徒への学習支援を行い、問題解決に向けた支援を実施												
執行状況 及び 事業成果	令和３年度子どもの健全育成事業実績														
														(件)	
	事業を実施したケース数													73	
	事業実施ケースの年間延べ訪問調査件数													1,325	
	子どもの健全育成に関する諸問題を解決した件数														
														(件)	
	親の養育不安の解消、子どもの不登校・生活習慣の改善等を解決した件数													41	
	大学等の進学が決定した件数													6	
	高校の進学が決定した件数													9	
	就職が決定した件数													3	
	「貧困の連鎖」や「貧困の再生産」の防止の観点から、子どもの教育や児童福祉等に関する専門知識を有する子ども育成相談員３名が、生活保護受給世帯及び生活困窮者世帯（18歳未満の子を持つ親）の中で、ネグレクトや子どもの不登校などの問題を抱えるケースについて、継続的な家庭訪問を行うことにより、子どもが健全に育成される環境の整備及び教育支援の強化等を図った。														
	活動指標	指標名	事業を実施したケース数			成果指標	指標名	諸問題を解決した件数							
令和３年度 目標値		115件			令和３年度 目標値		50件								
令和３年度 実績値		73件			令和３年度 実績値		41件								
事業費 (円)	款	民生費				事業に係る 決算額	9,077,225								
	項	生活保護費													
	目	生活保護総務費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
決算額	4,539,225	4,538,000	0		0	0	0			0					

事業名	健康管理支援事業				担当課	保護課		事業コード	0	0	4	0	4	-	0	0	6	
								事業開始年度	平成19年度									
事業概要	生活保護受給者の健康を保持し、医療費の適正化を図るため、日常生活の健康管理等が困難な生活保護受給者に対し健康指導や相談を行う。																	
事業目的	生活保護受給者の健康管理に関し、健康管理や医療相談、生活状況の把握等の必要な事項を実施し、自立阻害要因の解消を図ることなどにより、扶助費の適正化を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容														
	令和3年度	①事業実施		・頻回受診、重複受診及び生活習慣病等に関する保健指導、治療が必要と思われるが受診に至っていない生活保護受給者の状況を把握し、嘱託医協議や主治医訪問及び必要に応じて薬局や介護事業所等の関係機関との連携を図り、担当ケースワーカーと連携のもと、適切な受診を行うよう指導 ・一般健診の受診勧奨を行うことにより、受診率の向上に努める														
執行状況及び事業成果	令和3年度健康管理支援事業実績																	
	(件)																	
				頻回	重複	未受診	計											
	対象者			58	289	9	356											
	内訳	要経過観察			0	2	0	2										
		指導不要			13	127	0	140										
		要指導のうち、改善			24	90	7	121										
		要指導のうち、継続			21	70	2	93										
	健康管理支援員(パートタイム会計年度任用職員2名)を配置し、頻回・重複受診ケースや、治療が必要であるのに医療機関受診に至っていないケースに対して、日常生活の状況等の聞き取りをし指導を行った。 また、被保護者に対し、一般健診の重要性を案内する手紙を全戸配布し、受診勧奨を行った。																	
	活動指標	指標名	健康に関する助言指導件数			成果指標	指標名	一般健診の受診率										
令和3年度目標値		250件			令和3年度目標値		10%											
令和3年度実績値		214件			令和3年度実績値		1.8%											
事業費(円)	款	民生費				事業に係る決算額	5,675,844											
	項	生活保護費																
	目	生活保護総務費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債			その他								
	決算額	1,418,961		4,256,883	0	0	0			0								

事業名	扶養義務調査充実事業			担当課	保護課	事業コード	0	0	4	0	4	－	0	0	8		
						事業開始年度	平成23年度										
事業概要	重点扶養能力調査対象者をはじめ扶養義務の履行を徹底するため、扶養義務調査員を配置する。																
事業目的	扶養義務者からの扶養を優先するという生活保護法第4条（保護の補足性）の趣旨に則り、扶養義務調査の徹底を図るため、扶養義務調査員を配置し、生活保護受給者の自立助長の促進及び生活保護の適正実施を行うため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和3年度	①事業実施	・扶養義務調査員が、前年度、保護の申請のあったケースに対して、未調査のケースを抽出し、戸籍等により扶養義務者の居住地の調査を行い、住所が判明した者について、順時、手紙による照会を行い、その返答内容が金銭的援助及び精神的援助が可能であるかを確認し台帳に記載														
執行状況及び事業成果	令和3年度扶養義務調査充実事業実績																
	(件)																
	扶養義務者調査ケース件数		178														
	扶養照会書の作成件数		477														
	(件)																
	扶養照会書の作成件数に対して、扶養調査後、援助可能と回答を得られた件数			精神的援助	金銭的援助	計											
				87	5	92											
	扶養義務調査員（会計年度任用職員1名）を配置し、前年度から継続して生活保護を受給している世帯の扶養義務調査を推進することによって、生活保護受給者の自立助長及び生活保護の適正実施を図った。																
	活動指標	指標名	扶養義務者調査ケース件数			成果指標	指標名	扶養照会書の作成件数に対して、扶養照会後、金銭的援助及び精神的援助が可能と回答を得られた件数									
		令和3年度目標値	300件				令和3年度目標値	30件									
令和3年度実績値		178件			令和3年度実績値		92件										
事業費（円）	款	民生費				事業に係る決算額	1,939,538										
	項	生活保護費															
	目	生活保護総務費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他										
決算額	485,538	1,454,000	0	0	0	0											

事業名	債権管理適正化事業			担当課	保護課	事業コード	0	0	4	0	4	-	0	0	9
						事業開始年度	平成23年度								
事業概要	生活保護法第63条の規定による費用返還金及び第77条の2又は第78条の規定による費用徴収金について、納付を行わない債務者に対して督促及び催告等を行い、納付を促すため、納入状況を管理する。また、債務者が死亡した場合は、相続人の調査を実施し、相続人に対して債務の承継通知等を行う。														
事業目的	適切な債権管理を行い、未収金の回収、不納欠損の発生を抑制するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施	・生活保護の適正実施を図るため、債権管理適正化員を配置し生活保護法第63条の規定による費用返還金及び第77条の2又は第78条の規定による費用徴収金の債権管理を徹底												
執行状況及び事業成果	令和3年度債権管理適正化事業実績														
			(件)	(円)	(回)										
		債権の件数	債権回収額	納付回数											
	現年分	456	102,360,184	1,115											
	滞納繰越分	477	24,832,880	2,046											
	計	933	127,193,064	3,161											
	・債権管理適正化員（パートタイム会計年度任用職員1名）を配置し、生活保護法第63条の規定による費用返還金及び第77条の2又は第78条の規定による費用徴収金の債権管理を徹底することで、生活保護の適正実施を図った。 ・相続人に対して債務の承継通知を行った。														
活動指標	指標名	督促状及び催告状発送件数			成果指標	指標名	債権回収額								
	令和3年度目標値	600件				令和3年度目標値	140,000,000円								
	令和3年度実績値	636件				令和3年度実績値	127,193,064円								
事業費（円）	款	民生費				事業に係る決算額	2,011,388								
	項	生活保護費													
	目	生活保護総務費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
決算額	2,011,388	0	0	0	0	0									

事業名	診療報酬明細書点検等充実事業			担当課	保護課	事業コード	0	0	4	0	4	-	0	1	0
				事業開始年度	平成23年度										
事業概要	生活保護診療報酬明細書、調剤報酬明細書及び施術報酬請求明細書等の点検を行うことにより、生活保護法による医療扶助費の適正な支出を図る。														
事業目的	生活保護行政の適正化のため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・支払基金の審査が終了した全てのレセプトについて、診療月、受給者名、指定医療機関名及び診療別等が医療券と一致するか否か及び指定医療機関における医療券等の公費負担者番号、受給者番号、氏名及び本人支払額等のレセプトの転記が正確であるか否かを確認 ・全てのレセプトについて、その内容の点検を行い、単月のレセプトの点検では確認できない項目等について、複数月のレセプトを審査し、点検・確認												
執行状況及び事業成果	令和３年度診療報酬明細書点検等充実事業														
	○レセプト点検実施状況 ・レセプト点検・審査件数 138,877件 ・過誤調整を行った件数 資格審査 1,075件 内容点検 1,028件 医療事務に関する有資格者による点検業務を実施することにより、過誤請求等を是正し、適正な医療扶助の支出に努めた。														
活動指標	指標名	レセプト点検を実施した件数			成果指標	指標名	—								
	令和３年度目標値	145,000件				令和３年度目標値	—								
	令和３年度実績値	138,877件				令和３年度実績値	—								
事業費（円）	款	民生費				事業に係る決算額	1,941,596								
	項	生活保護費													
	目	生活保護総務費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
	決算額	485,596	1,456,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

事業名	面接相談事業				担当課	保護課	事業コード	0	0	4	0	4	-	0	1	1
							事業開始年度	平成17年度								
事業概要	面接相談員を配置することにより、他法他施策の活用を含めた細やかな助言援助を行い、面接相談体制の強化を図る。															
事業目的	生活保護行政の適正化のため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和3年度	①事業実施	・面接相談員を配置し、生活保護に関する相談等に来所する市民に対して、生活実態等を聴取することにより、他法他施策の活用も含めたきめ細やかな助言援助を実施 ・令和2年度にリモートによる面接相談が可能となる環境が整ったことにより、今後は遠方の施設入所者等からの申請や、感染症対策としてのリモートによる面接相談に取り組む													
執行状況 及び 事業成果	令和3年度月別相談数・申請数・開始件数															
	(件)															
	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
	相談件数	66	80	99	78	78	72	80	86	84	62	59	75	919		
	申請件数	32	38	50	48	47	42	39	41	41	37	29	43	487		
	開始件数	32	35	49	43	42	39	37	38	41	35	27	43	461		
	面接相談員（正職員3名、パートタイム会計年度任用職員1名）を配置し、生活保護に関する相談等に来所する市民に対して、生活実態等を聴取することにより、他法他施策の活用も含めたきめ細やかな助言援助を実施した。															
活動指標	指標名	相談件数				成果指標	指標名	申請件数								
	令和3年度目標値	1,100件					令和3年度目標値	500件								
	令和3年度実績値	919件					令和3年度実績値	487件								
事業費 (円)	款	民生費					事業に係る 決算額	1,915,868								
	項	生活保護費														
	目	生活保護総務費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他					
決算額	479,868		1,436,000		0		0		0		0					

事業名	居宅介護支援計画点検強化事業			担当課	保護課	事業コード	0	0	4	0	4	-	0	1	2
						事業開始年度	平成21年度								
事業概要	介護支援専門員を配置し、作成されたケアプラン等の内容の精査・点検及び各計画に基づき適切な介護サービスが提供されているか確認し、各サービス事業者に対し指導・助言を行う。														
事業目的	生活保護行政の適正化のため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施	・介護支援専門員を配置し、被保護者のケアプラン等の内容の精査・点検及び各計画に基づき適切な介護サービスが提供されているか確認し、各サービス事業者に対し指導・助言を実施												
執行状況及び事業成果	令和3年度居宅介護支援点検強化事業実施状況 介護扶助費の適正な支出を図るため、ケアプラン等の精査・点検を行い、被保護者に適切な介護サービスが提供されるよう指導・助言等を行った。 ○要介護等認定調査（40歳以上65歳未満の医療保険未加入者） 78件（新型コロナウイルス感染症に係る要介護認定の臨時的な取扱いを含む） ○年間ケアプラン受理件数 3,542件														
活動指標	指標名	介護扶助受給者（1箇月平均）			成果指標	指標名	生活保護費に占める介護扶助費の割合								
	令和3年度目標値	1,100人				令和3年度目標値	2%								
	令和3年度実績値	1,186人				令和3年度実績値	2.50%								
事業費（円）	款	民生費				事業に係る決算額	2,978,661								
	項	生活保護費													
	目	生活保護総務費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債			その他			
	決算額	745,661	2,233,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

事業名	年金調査事業			担当課	保護課	事業コード									
						事業開始年度		令和２年度							
0	0	4	0	4	-	0	1	4							
事業概要	平成23年度から平成25年度まで委託により年金調査事業を実施していたが、その後、平成29年8月より短縮年金（10年で年金がもらえる）が制度化され、更に今回、消費税増税に伴い年金生活者支援給付金が創設されたため、生活保護受給者の高齢者や障がい者等の年金受給資格の確認や調査等を実施するため、年金調査員を配置する。														
事業目的	年金法の度重なる改正により、年金制度が非常に複雑化しており、社会保険労務士等専門知識を有する者を雇用し、生活保護受給者の年金受給資格（短縮年金を含む老齢・障害年金）の有無等を調査の上、年金裁定請求の支援を行うことにより、生活保護の適正実施を図る。また、生活保護関係職員に対しては、年金に関する研修を実施する等関係職員の年金に関する知識を深める。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	②見直し・検討	・年金調査が未実施のケースを抽出し年金受給資格のある生活保護受給者に年金制度の説明を行い、年金受給資格調査のための必要書類の徴取 ・年金受給資格のある生活保護受給者が年金の裁定請求を行う際の裁定請求の方法や書類の作成方法等についての助言 ・生活保護受給者から職歴や年金保険料納付状況を聴取し年金受給資格の調査及び年金事務所に対する被護者の年金受給資格の有無の確認 ・障がい年金受給資格確認のための病院等に対する被保護者の障がい等の程度の確認 ・今後に向けて事業の方向性の検討												
執行状況及び事業成果	【執行状況】 年金受給資格確認調査対象者の内、調査内容の詳細はケース記録点検、法定免除手続き、生活保護法第29条に基づく年金調査、市民課国民年金グループへの照会をした。														
	(件)														
	ケース記録点検			1,033	法定免除手続き			319							
	生活保護法第29条に基づく年金調査			48	市民課 国民年金グループへの照会			52							
	【事業成果】														
		年金裁定請求者		年金受給による効果額											
令和２年度		161人		46,358,169円											
令和３年度		222人		119,941,023円											
活動指標	指標名	年金受給有資格者の抽出及び申請率			成果指標	指標名	支援により裁定請求された年金の受給金額								
	令和３年度目標値	100%				令和３年度目標値	7,000万円 (3年間で2億)								
	令和３年度実績値	100%				令和３年度実績値	119,941,023円								
事業費（円）	款	民生費				事業に係る決算額	4,524,573								
	項	生活保護費													
	目	生活保護総務費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
		<td>国庫支出金</td> <td>府支出金</td> <td>負担金・分担金・寄附金</td> <td>市債</td> <td colspan="8">その他</td>		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
決算額	1,131,573		3,393,000	0	0	0	0								

事業名	生活困窮者自立支援金支給事業（新型コロナ対策）	担当課	福祉政策課	事業コード	0	0	4	0	4	—	0	1	6
				事業開始年度	令和３年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた生活困窮者世帯に対して、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を支給する。												
事業目的	新型コロナウイルス感染症の影響により生活に困窮する世帯に対しては、これまで緊急小口資金等の特例貸付などによる支援を行ってきたところ、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、既に総合支援資金の再貸付が終了するなどにより、特例貸付を利用できない世帯が存在する。こうした世帯に対して、就労による自立を図るため、また、それが困難な場合には円滑に生活保護の受給へつなげるため、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を支給するもの。												
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容										
	令和３年度	—	—										
執行状況 及び 事業成果	○支給決定件数 540件（※初回支給・再支給を含む延べ支給対象世帯数） ○給付総額 101,620,000円（※初回支給・再支給を含む） （内訳） 単身世帯（月額６万円）：46,980,000円 ２人世帯（月額８万円）：29,440,000円 ３人以上世帯（月額10万円）：25,200,000円												
活動指標	指標名	—		成果指標	指標名	—							
	令和３年度 目標値	—			令和３年度 目標値	—							
	令和３年度 実績値	—			令和３年度 実績値	—							
事業費 （円）	款	民生費			事業に係る 決算額	132,024,020							
	項	社会福祉費											
	目	社会福祉総務費											
	財源内訳	一般財源	特定財源										
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他						
決算額	20	132,024,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

事業名	住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業（新型コロナ対策）				担当課	福祉政策課		事業コード	0	0	4	0	4	-	0	1	7												
				事業開始年度		令和３年度																							
事業概要	令和３年度住民税非課税世帯及び家計急変世帯（新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変し、直近の収入が非課税相当の水準に下がった世帯）に対して、１世帯当たり10万円の現金を給付する。																												
事業目的	新型コロナウイルス感染症が長期化し、その影響で様々な困難に直面した方々に対して、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるようにするため。																												
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																										
	令和３年度	—	—																										
執行状況及び事業成果	○支給対象者 令和３年12月10日（以下「基準日」という。）において市町村の住民基本台帳に登録されている者で、下記１または２に該当する世帯の世帯主																												
	１．住民税非課税世帯 基準日において、世帯全員の令和３年度分の住民税均等割が非課税である世帯																												
	２．家計急変世帯 １のほか、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変し、令和３年度分の住民税均等割が課されている世帯全員それぞれの令和３年の収入見込額が、非課税となる水準以下である世帯																												
	○令和３年度実績																												
	(件)																												
	(円)																												
	<table><tr><td></td><td>支給件数</td><td>支給金額</td></tr><tr><td>住民税非課税世帯</td><td>18,497</td><td>1,849,700,000</td></tr><tr><td>家計急変世帯</td><td>75</td><td>7,500,000</td></tr><tr><td>計</td><td>18,572</td><td>1,857,200,000</td></tr></table>																		支給件数	支給金額	住民税非課税世帯	18,497	1,849,700,000	家計急変世帯	75	7,500,000	計	18,572	1,857,200,000
		支給件数	支給金額																										
	住民税非課税世帯	18,497	1,849,700,000																										
	家計急変世帯	75	7,500,000																										
計	18,572	1,857,200,000																											
活動指標	指標名	—			成果指標	指標名	—																						
	令和３年度目標値	—				令和３年度目標値	—																						
	令和３年度実績値	—				令和３年度実績値	—																						
事業費（円）	款	民生費				事業に係る決算額	1,930,381,119																						
	項	社会福祉費																											
	目	社会福祉総務費																											
	財源内訳	一般財源		特定財源																									
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債			その他																	
決算額	2,987,811	1,927,393,308	0		0			0			0																		

事業名	地震時等に著しく危険な密集市街地老朽木造建築物等除却補助事業			担当課	地域整備課	事業コード	0	0	5	0	1	－	0	0	3
						事業開始年度	平成30年度								
事業概要	門真市北部地区内の地震時等に著しく危険な密集市街地において、老朽木造建築物等除却補助制度により、老朽した木造住宅等の建替えを促進し、密集市街地の解消を目指す。また、老朽空き家に対しては、補助率をアップすることで管理不十分で放置された危険空き家を減らし、災害時の家屋の倒壊等によって避難、救助等の妨げとなる危険を排除するとともに、跡地の活用にも繋げる。また借家人に対しては、移転費を補助することにより老朽建築物からの退去を促し、除却補助を促進する。														
事業目的	地震時等に著しく危険な密集市街地内において、建物所有者等の費用負担を軽減する除却補助制度により、老朽木造住宅等の除却を促進し、密集市街地の解消を図る。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・門真市密集市街地整備アクションプログラムに位置付けている「西部地区」、「古川橋駅北地区」、「北東部地区」の建物所有者に対し、ダイレクトメールや直接訪問等を活用し、防災意識の向上を図ることで、制度の周知を積極的に実施し、制度の活用を促進												
執行状況及び事業成果	門真市地震時等に著しく危険な密集市街地老朽木造建築物等除却補助金交付要綱に基づき、除却費の一部に補助金を交付した。														
	令和3年度の実績														
	建物用途区分			件 数			補助額（円）								
	戸建て住宅			9棟9戸			13,160,000								
	長屋建て住宅			12棟32戸			27,445,000								
	共同住宅			7棟69戸			31,156,000								
	住宅以外の建築物(店舗・事務所など)			5棟5戸			5,869,000								
活動指標	指標名	老朽建築物等除却率 （各年度までの除却戸数/総除却戸数 （R3～R5））			成果指標	指標名	—								
	令和３年度目標値	35%				令和３年度目標値	—								
	令和３年度実績値	15%				令和３年度実績値	—								
事業費（円）	款	土木費				事業に係る 決算額	77,631,970								
	項	都市計画費													
	目	住宅市街地総合整備事業費													
	財源内訳	一般財源	国庫支出金			府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他						
	決算額	1,727,970	38,808,000			19,396,000	0	17,700,000	0						

事業名	延焼遮断帯整備促進事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	1	-	0	0	5
								事業開始年度	令和元年度								
事業概要	地震時等の火災時における家屋等の延焼拡大の抑制、避難路・緊急車両の通行経路の確保及び歩行者等の交通安全の確保を図るため、都市計画道路寝屋川大東線のうち、萱島生野病院から府道守口門真線までの区間を、大阪府と市とが連携・協力し、用地取得等を進めながら、大阪府枚方土木事務所にて、道路整備を推進するもの。																
事業目的	地震時等に著しく危険な密集市街地「門真市北部地区」のうち北東部地区(27ha)において、地震時等の火災による延焼を防ぐため、延焼遮断空間の確保(都市計画道路寝屋川大東線の整備)を目的とする。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	②見直し・検討	事業対象区間の内、府道守口門真線の北側部分 ・用地交渉業務 ・土地売買契約 ・建物補償契約 ・今後に向けて事業の方向性の検討														
執行状況 及び 事業成果	延焼遮断帯整備事業において、都市計画道路整備のため用地取得にかかる業務を行った。 令和３年度末までの取得面積は約70%となった。																
	委託料 (円)																
	業務名		業務内容										決算額				
	用地補償等交渉業務委託		用地補償等交渉業務委託 一式										24,262,700				
	公有財産購入費 (円)																
	予算名称		内容										決算額				
	公有財産購入費		公共用地購入、取得面積1,691.57m ²										193,609,252				
	公有財産購入費 (繰越分)		公共用地購入										8,856,000				
	補償補填及び賠償金 (円)																
	予算名称		内容										決算額				
	補償補填及び賠償金		建物補償、附帯工作物等 一式										305,569,000				
	補償補填及び賠償金 (繰越分)		建物補償、附帯工作物等 一式										22,712,000				
	活動指標	指標名	老朽建築物等除却率 (各年度までの除却契約棟数/総除却棟数)				成果指標	指標名	—								
令和３年度 目標値		100%				令和３年度 目標値		—									
令和３年度 実績値		42.9%				令和３年度 実績値		—									
事業費 (円)		款	土木費				事業に係る 決算額	555,119,832									
	項	都市計画費															
	目	住宅市街地総合整備事業費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他									
決算額	0		0	555,119,832	0	0	0										

事業名	北部地区優先主要生活道路整備事業			担当課	地域整備課		事業コード 0 0 5 0 1 - 0 0 6							
						事業開始年度		平成28年度						
事業概要	門真市北部地区内の地震時等に著しく危険な密集市街地（約108ha）において、社会資本総合整備計画に位置付けられている優先主要生活道路及びその周辺道路の整備を行うことにより、一時避難空間の確保や消防活動困難区域の解消及び不燃領域率の向上を図り、密集市街地の解消を目指す。													
事業目的	地震時等に著しく危険な密集市街地内において、優先主要生活道路を整備することにより、消防活動困難区域の解消及び不燃領域率の向上を図り、災害に強いまちづくりの実現を図る。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和3年度	—	—											
執行状況及び事業成果	小路町、元町、本町の優先主要生活道路において、住宅市街地総合整備事業により以下の事業を行った。 ・公共施設整備工事 ・公共用地購入 ・建物補償 ○小路町、元町、本町の優先主要生活道路整備事業のうち、繰越明許費分 【歳入】 国庫支出金 140,547,000円のうち、繰越明許費分 140,547,000円 府支出金 75,878,000円のうち、繰越明許費分 75,878,000円 市債 93,500,000 円のうち、繰越明許費分 93,500,000円 【歳出】 工事請負費 9,753,700円のうち、繰越明許費分 9,753,700円 公有財産購入費 69,166,724円のうち、繰越明許費分 69,166,724円 補償補填及び賠償金 234,383,418円のうち、繰越明許費分 234,383,418円													
活動指標	指標名	—		成果指標	指標名	—								
	令和3年度目標値	—			令和3年度目標値	—								
	令和3年度実績値	—			令和3年度実績値	—								
事業費（円）	款	土木費				事業に係る決算額	313,303,842							
	項	都市計画費												
	目	住宅市街地総合整備事業費												
	財源内訳	一般財源	特定財源											
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他						
	決算額	3,378,842	140,547,000	75,878,000	0	93,500,000	0							

事業名	北島地域土地区画整理事業				担当課	地域整備課		事業コード	0	0	5	0	1	－	0	0	7
				事業開始年度		平成30年度											
事業概要	第二京阪道路沿道における市街化調整区域の計画的な土地利用を進めるために、土地区画整理事業を導入し、良好な都市基盤の整備を行い健全な市街地形成を図る。																
事業目的	第二京阪道路沿道において、新たな都市機能の誘致、農地・宅地等の集積などを目指した、計画的な開発整備を進めるとともに、関係権利者の良好な土地利用の増進を図る。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	①事業実施	・土地区画整理事業の実施に必要な総会等の開催支援 ・前年度に実施した地権者の土地活用意向に基づき、仮換地指定を実施 ・大阪府等関係機関との調整を実施しながら、設計等を実施 ・西・北地区については、事業化に向け、地権者の意向調査を行った。														
執行状況及び事業成果	○北島東第２地区 早期に土地区画整理事業を推進するため、以下のまちづくり支援業務を行い、事業を推進した。 ・整地工事 ・土地区画整理補助金（市支援補助） 北島地域土地区画整理事業のうち、繰越明許分 【歳出】 工事請負費 18,588,900円のうち、繰越明許費分 18,588,900円																
	○西・北地区 ・土地区画整理事業調査業務委託																
活動指標	指標名	市支援補助の執行率 （各年度までの支援補助額/総支援補助額）				成果指標	指標名	—									
	令和３年度目標値	30.43%					令和３年度目標値	—									
	令和３年度実績値	17.01%					令和３年度実績値	—									
事業費（円）	款	土木費					事業に係る決算額	112,620,840									
	項	都市計画費															
	目	土地区画整理事業費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他					
	決算額	112,620,840		0		0		0		0			0				

事業名	住宅市街地総合整備事業に関する事務				担当課	地域整備課		事業コード	0	0	5	0	1	－	0	0	9
								事業開始年度	—								
事業概要	住宅市街地総合整備事業に伴う事務を行う。																
事業目的	住宅市街地総合整備事業に伴う事務を行う。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	①事業実施	・住宅市街地総合整備事業を実施していく上で必要となる事務の実施														
執行状況 及び 事業成果	事業用地の除草を以下の通り委託により２回行った。その他、住宅市街地総合整備事業の推進にあたり、必要な庶務を行った。																
	(円)																
	委託名		実施場所		委託期間		委託料										
	門真市北部地区事業用地除草業務委託		門真市幸福町2024 外9箇所		令和3年6月4日から8月31日		405,651										
					令和3年9月1日から11月30日		405,651										
活動指標	指標名	事業用地の除草業務			成果指標	指標名	—										
	令和３年度 目標値	2回				令和３年度 目標値	—										
	令和３年度 実績値	2回				令和３年度 実績値	—										
事業費 (円)	款	土木費				事業に係る 決算額	1,457,597										
	項	都市計画費															
	目	住宅市街地総合整備事業費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他										
決算額	1,457,597	0	0	0	0	0											

事業名	都市計画に関する進行管理事業			担当課	都市政策課	事業コード	0	0	5	0	1	—	0	1	0
						事業開始年度	令和２年度								
事業概要	門真市都市計画マスタープランについては、社会経済情勢の変化や、第６次総合計画の策定及び関連計画の改定等に対応した10年後を目指すまちづくりの方針や施策を検討し、計画の改定を行う。門真市立地適正化計画については、評価指標を用いた進捗の評価を行い、その結果に基づいて計画の見直しを行う。なお、計画の改定・見直しにあたっては、都市計画審議会に諮問する。														
事業目的	都市計画に関する基本的な方針となる門真市都市計画マスタープランの計画期間満了に伴い改定作業を行う。門真市立地適正化計画については、おおむね５年ごとの進捗管理を行うこととされているため、併せて調査・分析・評価を行い、産業誘導区域を設定する等の見直しを行う。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	③廃止・完了	・検討委員会等の運営、パブリックコメント、都市計画審議会など ・全体構想、地域別構想、実現化方策等の検討、とりまとめ＜都市計画マスタープラン＞ ・居住誘導区域、都市機能誘導区域・誘導施策の見直し、産業誘導区域の検討、とりまとめ＜立地適正化計画＞												
執行状況及び事業成果	計画の改定及び見直しについては、都市計画審議会への諮問等を経て、令和４年３月に策定した。 ○都市計画審議会への報告及び諮問の主な議題 第１回 全体構想、地域別構想、居住誘導区域の見直し等についての報告 第２回 都市計画マスタープランの改定及び立地適正化計画の変更についての諮問														
活動指標	指標名	都市計画審議会報告			成果指標	指標名	—								
	令和３年度目標値	２回				令和３年度目標値	—								
	令和３年度実績値	２回				令和３年度実績値	—								
事業費（円）	款	土木費				事業に係る決算額	8,845,640								
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他			
	決算額	8,845,640	0	0		0			0			0			

事業名	密集市街地整備事業			担当課	地域整備課	事業コード	0	0	5	0	1	－	0	1	1
						事業開始年度	平成25年度								
事業概要	泉町・松葉北地区においては、廃校となった、旧北小学校跡地を有効活用し、その周辺の密集市街地を一体的に含む区域により、権利変換の手法により、住宅及び公共施設等の再配置を行う。木造賃貸住宅等の耐火建築物への建て替えを促進し、密集市街地の快適な住環境の整備を図ることを目的とする。中町地区においては、市庁舎等の集積した様々な公益施設の再編を行うと共に、防災機能を有する公園や区画道路等の都市環境と一体となった魅力あるシンボルゾーンを整備し、災害に強いまちづくりを実現する。														
事業目的	門真市北部地域において、道路・公園等の都市基盤施設の整備及び老朽建築物等の建替え促進を図り、防災性の向上及び居住環境を改善し、安全・安心な災害に強いまちづくりを推進する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・事業推進調査を実施し、建物補償・用地買収を順次実施＜泉町・松葉北地区＞ ・門真市中町地区シビックゾーンの事業推進に向けた検討を実施＜中町地区＞ ・建替促進に係る協議を民間事業者と進め、協議が整い次第助成金を交付する。＜建替促進事業＞												
執行状況及び事業成果	住宅市街地総合整備事業により以下の事業を行った。 ○泉町・松葉北地区 ・事業推進調査業務委託 ○中町地区 ・門真市中町地区シビックゾーン事業推進調査 ・土壌汚染調査業務委託 ○老朽建築物除却 ・木造賃貸住宅等建替事業助成金														
活動指標	指標名	木造賃貸住宅等建替事業の老朽建築物等除却率 (各年度までの除却棟数/総除却棟数)			成果指標	指標名	泉町・松葉北地区の事業の進捗率 (各年度までの事業費/総事業費)								
	令和３年度目標値	78%				令和３年度目標値	2.2%								
	令和３年度実績値	28%				令和３年度実績値	2.2%								
事業費（円）	款	土木費				事業に係る決算額	38,014,193								
	項	都市計画費													
	目	住宅市街地総合整備事業費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	12,565,193	17,149,000	0	0	8,300,000	0								

事業名	エリアマネジメント推進事業			担当課	都市政策課	事業コード	0	0	5	0	1	—	0	1	3
						事業開始年度	令和2年度								
事業概要	公民連携まちづくりに精通した専門委員にアドバイスをいただき、公共空間の活用手法や手続き等の方向性を示した「公民連携まちづくり基本方針及びガイドライン」を策定する。令和4年度には公民連携事業の定義や都市再生推進法人の指定方法などを示した要綱等を制定し、先行的に事業が進められる古川橋駅周辺エリアや門真市駅周辺エリアの指定を行う。公民連携を積極的に進めるため、市民を対象にしたシンポジウムや講演会の開催、職員研修等を継続的に実施し、まちの賑わいづくり、エリア価値の向上を図る。														
事業目的	本市のまちは、高度経済成長期に形成されたまちなみが老朽化し、まちの賑わいが減り、魅力が低下している。第6次総合計画において「市民との協働」「地域企業等の民間事業者との共創」が共に求められるとされていることから、公民連携まちづくり基本方針及びガイドラインを策定し、エリアごとの公民プラットフォームを形成するとともに、庁内の推進体制を構築し、公民連携まちづくり事業を推進する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施	・公民連携まちづくり基本方針及びガイドラインの策定 ・職員研修の開催 ・市民対象シンポジウム・講演会の開催												
執行状況及び事業成果	○公民連携まちづくり基本方針及びガイドラインの策定 ・「門真市公民連携まちづくり基本方針」を策定した。 ・「公共空間等の利活用にかかるガイドライン」を策定した。														
活動指標	指標名	公民連携まちづくり事業の市民への周知と機運醸成 (シンポジウム・講演会の開催回数)			成果指標	指標名	—								
	令和3年度目標値	2回				令和3年度目標値	—								
	令和3年度実績値	0回				令和3年度実績値	—								
事業費(円)	款	土木費				事業に係る決算額	7,152,640								
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他				
決算額	7,152,640		0		0		0			0		0			

事業名	エリアリノベーション推進事業			担当課	都市政策課	事業コード	0	0	5	0	1	—	0	1	4
						事業開始年度	令和2年度								
事業概要	公民連携によるエリア価値向上をめざし、社会実験を通して、公的不動産活用を検討するとともに地元企業との連携体制の構築をめざす。														
事業目的	門真市駅周辺エリアにおいて、公民連携で、公共空間を有効活用し、賑わいの創出やエリア価値の向上をめざす。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施	・社会実験の実施 ・地元勉強会の開催 ・職員研修の開催												
執行状況 及び 事業成果	○社会実験の実施 ・令和3年12月10～12日の3日間で開催した。 ○職員研修の実施 ・「持続可能な公民連携まちづくり」をテーマにして令和4年3月23日に開催した。														
活動指標	指標名	エリアリノベーションに関する 地元勉強会の開催回数			成果指標	指標名	—								
	令和3年度 目標値	2回				令和3年度 目標値	—								
	令和3年度 実績値	0回				令和3年度 実績値	—								
事業費 (円)	款	土木費				事業に係る 決算額	9,905,234								
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	3,305,234	0	0	0	0	6,600,000								

事業名	空家等対策事業			担当課	都市政策課	事業コード	0	0	5	0	2	—	0	0	1
						事業開始年度	令和元年度								
事業概要	空家等対策計画に基づき、市ホームページにおいて、空家等の管理や活用などの情報提供を行うとともに、関連団体等と連携し、セミナーや相談会の実施、マッチングの促進など、空家等の適正管理や利活用等を促進する。														
事業目的	人口減少の進行等により、空家等の増加が予想されることから、門真市空家等対策計画に基づき、空家等の適正管理や利活用・除却等の施策を推進する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・空家等実態調査における空家等件数の上位地域を対象に門真市空き家等除却補助制度を創設 ・空家等対策計画に基づき、市ホームページにおいて、空家等の管理や活用などの情報提供 ・関連団体等と連携し、セミナーや相談会の実施、マッチングの促進など、空家等の適正管理や利活用を促進												
執行状況及び事業成果	空家等対策計画に基づき令和３年度門真市空家等対策協議会を開催し、計画の進捗状況及び今後の取組み内容等について報告した。 ○空家等の適正管理 ・令和３年12月12日に空き家セミナーを開催。 ○空家等の利活用の促進 ・「門真市における空家等対策に関する協定」に基づいたマッチング制度により、１件契約が成立した。 ○空家等の除却の促進 ・門真市空き家等除却補助制度を創設														
活動指標	指標名	セミナー・相談会の実施			成果指標	指標名	—								
	令和３年度目標値	１回				令和３年度目標値	—								
	令和３年度実績値	１回				令和３年度実績値	—								
事業費（円）	款	土木費				事業に係る決算額	60,568								
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
決算額	60,568		0	0		0	0		0		0				

事業名	市営住宅維持管理事業			担当課	都市政策課		事業コード	0	0	5	0	2	-	0	0	2
							事業開始年度	昭和27年度								
事業概要	市営住宅の維持・管理を行う。また、余剰地の活用方法等について業務委託し、売却方法、売却時期、土地利用等の検討を行うとともに公共施設等マネジメント戦略会議で土地利用の方向性等を検討する。															
事業目的	市営住宅の入居者が安心して快適に過ごすため、施設の維持管理等を行う。また、門真住宅建替に伴って創出される余剰地について、活用方法等を検討し、計画的なまちづくりを実施する。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和3年度	①事業実施	・寿市営住宅1期（1号棟及び2号棟）にエレベーターの設置 ・新橋市営住宅1期から退去する入居者へ移転補償の実施 ・本町市営住宅1号棟の外壁改修工事の実施設計及びアスベスト調査の実施 ・門真住宅建替事業の実施 ・市営千石西町住宅：門真住宅の移転対象者及び移転希望者へ移転補償の実施 ・門真住宅建替に伴う余剰地の活用方法等の検討													
執行状況及び事業成果	平成31年4月1日に、大阪府より門真住宅・門真千石西町住宅・門真四宮住宅の移管を受け、既存の市営住宅を含めて維持管理を行うとともに、門真千石西町住宅第3期新築工事を継続実施及び寿市営住宅1期エレベータ設置工事を実施した。 令和3年度は主に下記の事業を実施した。 ○市営住宅指定管理業務委託 272,014,120円 ○寿市営住宅1期エレベーター設置工事 166,947,000円 ○門真千石西町住宅第3期新築工事 1,075,281,900円 ○門真千石西町住宅第4期新築工事実施設計業務委託 37,326,630円 ○本町市営住宅1棟外壁改修工事実施設計業務委託 3,630,000円															
活動指標	指標名	管理戸数			成果指標	指標名	—									
	令和3年度目標値	3,329戸				令和3年度目標値	—									
	令和3年度実績値	3,329戸				令和3年度実績値	—									
事業費（円）	款	土木費				事業に係る決算額	2,009,210,236									
	項	住宅費														
	目	住宅管理費/改良住宅管理費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債			その他					
	決算額	264,835,236	780,629,000	0		0	768,400,000			195,346,000						

事業名	建築物診断・改修補助事業		担当課	建築指導課	事業コード	0	0	5	0	2	-	0	0	4
					事業開始年度	平成19年度								
事業概要	①「門真市住宅・建築物耐震改修促進計画」に基づき、地震時の被害を軽減する為、耐震診断等の補助制度により支援を行い、耐震化の促進を図る。②門真市住宅・建築物耐震改修促進計画（改訂版）について、令和２年度までの計画内容及び進捗状況などの検証を行い、令和７年度の目標達成に向けて計画の見直しを行う。													
事業目的	①地震時の建物の倒壊等によって発生する人的被害及び経済的被害を軽減し、安全で安心なまちづくりの促進を図る。②平成28年度から令和7年度までの計画期間である「門真市住宅・建築物耐震改修促進計画（改訂版）」において、社会・経済情勢の変化などに対応するため、中間年度である令和3年度に検証を行い、令和７年度の目標達成に向けて方針を策定する。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和３年度	①事業実施	・耐震化促進のため、耐震化の重要性、必要性に係る啓発活動 ・耐震化促進のため、耐震診断、耐震化（設計・改修）の補助制度による支援 ・「門真市住宅・建築物耐震改修促進計画（改訂版）」の策定より５年が経過するため、中間検証の実施											
執行状況及び事業成果	・個別相談会・電話相談会の実施や広報、ダイレクトメール、個別訪問等により啓発活動を実施した。													
	・耐震化のための建物所有者への支援として、既存民間建築物耐震診断補助制度及び木造住宅耐震化促進（設計・改修）補助制度により、耐震化の促進に努めた。 令和３年度 ○耐震診断補助金交付実績 戸建住宅、長屋 計30戸＝1,448,000円（国・府・市） ○耐震化促進（設計・改修）補助金交付実績 戸建住宅、長屋 計６戸＝5,446,000円（国・府・市） 合計 6,894,000円 ○大阪建築物震災対策推進協議会負担金 120,000円 ・門真市住宅・建築物耐震改修促進計画中間検証業務委託料 2,275,900円（国・市）													
活動指標	指標名	補助制度の周知活動回数		成果指標	指標名	—								
	令和３年度目標値	10回			令和３年度目標値	—								
	令和３年度実績値	８回			令和３年度実績値	—								
事業費（円）	款	土木費			事業に係る決算額	9,394,794								
	項	都市計画費												
	目	都市計画総務費												
	財源内訳	一般財源	特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	3,548,794	4,584,000	1,262,000	0	0	0							

事業名	住宅・建築物アスベスト飛散防止対策事業			担当課	建築指導課	事業コード	0	0	5	0	2	-	0	0	5
						事業開始年度	平成23年度								
事業概要	建築物の安全性の確保の推進及びアスベストによる被害の未然防止を図るため、民間建築物のアスベスト分析調査や除去等工事に対して補助金を交付する。														
事業目的	建築物の安全性の確保の推進及びアスベストによる被害の未然防止を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施	・アスベスト対策の周知徹底を行う ・民間建築物のアスベスト分析調査及び除去等工事に対する補助制度による支援												
執行状況及び事業成果	・建築物の安全性の確保の推進及びアスベストによる被害の未然防止を図るための補助概要等を、ホームページにて周知を行った。 ・窓口や電話等で補助制度等の相談を受けた。														
活動指標	指標名	補助制度の周知活動回数			成果指標	指標名	—								
	令和3年度目標値	2回				令和3年度目標値	—								
	令和3年度実績値	1回				令和3年度実績値	—								
事業費(円)	款	土木費				事業に係る決算額	0								
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債			その他					
決算額	0	0	0		0	0			0						

事業名	木造住宅等建て替え促進事業				担当課	建築指導課		事業コード	0	0	5	0	2	-	0	0	6
				事業開始年度		平成24年度											
事業概要		木造住宅等の建替えへの誘導、促進により建築物の安全性の確保を図るため、建築物を除却する工事に対して支援を行う。															
事業目的		耐震性の劣る住宅等の建替えを促進し、住環境の改善を図るため。															
事業の計画		年度	事業の方向性	事業の実施内容													
		令和3年度	①事業実施	・建築基準法に係る許認可等の運用改善を行うと共に建築物の建て替えに向けた周知活動 ・建て替え時の相談窓口の充実 ・建築物の除却工事に対する補助制度による支援													
執行状況及び事業成果		建築物の建替えに向けた周知活動や建て替え時の相談窓口の充実、建築物の除却工事に対する補助制度により支援を行った。															
		令和3年度 ○木造住宅除却補助金交付実績 戸建住宅 10件＝2,961,000円（国・市） 集合住宅 9件＝7,645,000円（国・市） 合計 19件 10,606,000円															
活動指標		指標名	補助制度の周知活動回数			成果指標	指標名	—									
		令和3年度目標値	5回				令和3年度目標値	—									
		令和3年度実績値	1回				令和3年度実績値	—									
事業費（円）		款	土木費				事業に係る決算額	10,607,829									
		項	都市計画費														
		目	都市計画総務費														
		財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
		決算額	5,305,829	5,302,000	0		0		0		0						

事業名	危険家屋等対策事業			担当課	建築指導課	事業コード	0	0	5	0	2	－	0	0	7
						事業開始年度	平成24年度								
事業概要	崩壊の危険性がある建築物の除却工事に対する補助制度により、建築物の安全確保を行う。また、門真市域内の危険老朽家屋の問題点について調査研究を行う。														
事業目的	倒壊等による危険を回避し、市民の安全確保及び防災機能の向上を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・危険老朽家屋の実態把握や建て替えの誘導に向けた周知活動の実施 ・建築物の除却工事に対する助成制度の活用促進												
執行状況及び事業成果	・倒壊又は部分崩落等の恐れのある建築物の所有者等に対して適正な管理を行うよう指導を行い、市民の安全確保及び良好な住環境の向上を図るよう努めた。 令和３年度 ○危険家屋等除却補助金交付実績 1件＝600,000円 ○危険家屋等改善件数 5件														
活動指標	指標名	対象建築物の所有者への連絡回数			成果指標	指標名	—								
	令和３年度目標値	45回				令和３年度目標値	—								
	令和３年度実績値	15回				令和３年度実績値	—								
事業費（円）	款	土木費				事業に係る決算額	607,017								
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
	国庫支出金			府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	307,017		300,000	0	0	0	0							

事業名	狭あい道路拡幅整備事業				担当課	建築指導課		事業コード	0	0	5	0	2	-	0	0	8
							事業開始年度		平成26年度								
事業概要	狭あい道路の解消を図るため、建築行為の機会を捉え、当該道路の拡幅整備を行おうとする者に対して支援を行う。																
事業目的	拡幅整備により、狭あい道路を解消し、防災機能の向上及び住環境の改善を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容													
	令和3年度	②見直し・検討		・建築行為の機会を捉え、当該道路の拡幅整備を行おうとする者に対しての支援 ・補助要綱の交付期間の最終年度であるため次年度以降の補助内容について見直しが必要か検討													
執行状況及び事業成果	防災機能の向上及び住環境の改善を図るため、門真市狭あい道路拡幅整備事業補助金交付要綱に基づき協議を行った。 ○令和3年度 申請実績 ・事前協議 3件（補助金交付申請は令和4年度に2件受付） ・補助金交付申請 寄附1件 ・完了報告 1件 ○狭あい道路拡幅整備事業補助金交付実績 1,044,000円（国・市） ○補助事業による拡幅整備距離 9.9m																
活動指標	指標名	補助制度の周知回数				成果指標	指標名	補助事業による拡幅整備距離									
	令和3年度目標値	4回					令和3年度目標値	30m									
	令和3年度実績値	2回					令和3年度実績値	9.9m									
事業費（円）	款	土木費					事業に係る決算額	1,044,000									
	項	都市計画費															
	目	都市計画総務費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他					
	決算額	696,000		348,000		0		0		0			0				

事業名	門真プラザ再整備事業			担当課	都市政策課	事業コード	0	0	5	0	2	-	0	1	2	
						事業開始年度	令和２年度									
事業概要	市街地再開発事業の施行に向けた取組みを実施する。（準備組織の発足等）															
事業目的	複合施設（改良住宅、改良店舗、分譲住宅、分譲店舗、特定店舗）である門真プラザは建物の老朽化が進み、耐震性能にも課題があることから建物全体の再整備を行うことで住民や施設利用者の早期の安全を確保する。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	①事業実施	・区分所有者で構成する事業準備組織を発足 ・区分所有者の意向を勘案しながら、土地利用計画案等を作成													
執行状況及び事業成果	市街地再開発準備組合の発足に向けて、区分所有者への個別ヒアリングを２回実施し、各区分所有者の意向を踏まえた土地利用計画案等を作成した。 ○準備組織への加入意向（令和４年３月末時点） 区分所有者：５３／６２名（８５％）															
活動指標	指標名	区分所有者との勉強会を開催			成果指標	指標名	区分所有者の合意形成割合									
	令和３年度目標値	３回				令和３年度目標値	６７％									
	令和３年度実績値	０回				令和３年度実績値	８５％									
事業費（円）	款	土木費				事業に係る決算額	１２，１５６，９８０									
	項	住宅費														
	目	改良住宅管理費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他									
	決算額	８，１５６，９８０	４，０００，０００	０	０	０	０									

事業名	緑化推進事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	3	-	0	0	2
								事業開始年度	—								
事業概要	公共樹等の適正な維持管理を実施し、市内の緑化を推進する。																
事業目的	公有地及び民有地の緑化の推進を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	①事業実施	・公共施設内植栽業務委託 ・市道・緑道剪定業務委託 ・緑化推進用苗木購入（団体等に配付） ・保存樹等保護助成金														
執行状況 及び 事業成果	公共樹木の適正な管理を目的とし、市内一円の市道・緑道及び公園等の樹木伐採・剪定・除草等を実施した。																
	委託料 (円)																
	委託名				委託場所				決算額								
	公共施設内植栽業務委託				市内一円				752,400								
	市道・緑道剪定業務委託				市内一円				20,621,143								
	市内の緑化推進を目的とし、希望する団体に対し花の苗や苗木等を配布。また、大阪府が実施する樹木配布について、市ホームページ等で周知を図った。																
	原材料費 (円)																
	費目名				配布団体数				決算額								
	緑化推進用苗木等購入費				20				431,310								
	保存樹等の所有者の補助金交付申請に伴い、助成金の交付を行った。																
	負担紺補助及び助成金 (円)																
	種別				件数				決算額								
保存樹林				12				210,000									
保存樹				12				60,000									
活動指標	指標名	「門真市まちづくり基本条例」に基づき緑化された面積			成果指標	指標名	—										
	令和３年度目標値	18,396㎡				令和３年度目標値	—										
	令和３年度実績値	30,938㎡				令和３年度実績値	—										
事業費 (円)	款	土木費				事業に係る 決算額	23,054,801										
	項	都市計画費															
	目	緑化推進費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
決算額	23,054,801		0		0		0			0			0				

事業名	公園維持管理事業				担当課	道路公園課	事業コード	0	0	5	0	3	－	0	0	4	
							事業開始年度	平成10年度									
事業概要	市内公園等の遊具等を安全に利用することができるよう、適切に点検・維持管理を行う。また、既存公園内での老朽化した遊具等の施設の更新や追加設置、住民ニーズに合わせた既存公園の改修・再整備等を行う。																
事業目的	施設の老朽化や破損等による事故を未然に防ぎ、また、周辺も含めて美しい環境を保ち、安全・安心・快適に公園を利用できる状態を保つため。また、公園周辺の地域の状況の変化や、公園施設等の安全性や流行等に関する新しい見識に対応していくため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和3年度	①事業実施	＜工事費＞・公園施設等設置更新工事（月出町中央公園他） ＜業務委託費＞・公園施設管理業務（第二京阪高架下北、北打越）、北打越公園浄化槽清掃管理業務、四宮公園公衆トイレ清掃業務、樹木薬剤散布業務、公園愛護会 ＜その他＞・弁天池公園指定管理														
執行状況 及び 事業成果	市内公園を快適に利用できる状態に保つため、周辺を含む環境美化の推進や遊具等の安全管理を行った。また、公園施設長寿命化計画に基づき、遊具の更新工事を実施した。																
	委託料 (円)																
	業務名		業務内容										決算額				
	公園施設予約システム業務		公園施設予約システムの運用										300,960				
	第二京阪高架下北公園施設管理業務		施設管理業務										314,556				
	北打越公園浄化槽清掃管理業務		浄化槽維持管理業務										248,600				
	四宮公園公衆便所清掃業務		公衆便所清掃業務										198,000				
	樹木薬剤散布業務		都市公園等 27箇所 その他公共施設 6箇所										748,000				
	北打越公園施設管理業務		施設管理業務										312,444				
	弁天池公園指定管理業務		弁天池公園の管理運営業務										20,585,400				
	工事請負費 (円)																
	工事名		工事内容										決算額				
	公園遊具更新工事①		遊具更新工事 (石原町公園 他4公園)										14,366,000				
	公園遊具更新工事②		遊具更新工事 (月出町中央公園 他3公園)										37,576,000				
活動指標	指標名	直営作業や委託業務による公園施設の維持補修工事箇所（単年度延べ計上）				成果指標	指標名	—									
	令和3年度目標値	298箇所					令和3年度目標値	—									
	令和3年度実績値	161箇所					令和3年度実績値	—									
	事業費 (円)	款	土木費				事業に係る 決算額	94,146,852									
項		都市計画費															
目		公園費															
財源内訳		一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他					
決算額		42,246,852		21,600,000		0		0		30,300,000			0				

事業名	公園整備事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	3	-	0	0	5
								事業開始年度	令和２年度								
事業概要	「門真市みどりの基本計画」に基づき、市民に身近で親しまれ、オープンスペースとしても活用でき、緑化の推進にも資する公園の整備を推進する。																
事業目的	公園が希薄な地域を解消し、日常のレクリエーションの場を増やすため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	①事業実施	<（仮称）野里町南広場> ・建物等の撤去工事 ・公園整備に伴う実施設計業務														
執行状況 及び 事業成果	公園整備を実施するにあたり、令和３年度においては、建物撤去工事、公園整備実施設計業務等を実施した。																
	委託料 (円)																
	業務名		業務内容										決算額				
	公園整備実施設計業務委託		実施設計業務 一式										4,470,400				
	一般廃棄物等収集運搬業務委託		一般廃棄物等収集運搬業務 一式										1,815,000				
	工事請負費 (円)																
	業務名		業務内容										決算額				
	野里町住宅等撤去工事		撤去工事 一式										14,688,300				
活動指標	指標名	整備箇所数				成果指標	指標名	事業の進捗率 （各年度までの事業費／総事業費）									
	令和３年度 目標値	1 箇所					令和３年度 目標値	51.8%									
	令和３年度 実績値	0 箇所					令和３年度 実績値	40.5%									
事業費 （円）	款	土木費					事業に係る 決算額	20,973,700									
	項	都市計画費															
	目	公園費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債	その他							
	決算額	1,894,700	9,579,000	0	0	9,500,000	0										

事業名	用排水路・一般下水道及び都市下水路維持管理事業				担当課	道路公園課		事業コード		0	0	5	0	3	－	0	0	7
								事業開始年度		—								
事業概要	市民が安全で安心して快適に暮らせるように市内の水路及び一般下水道等の適切な維持管理を実施する。また、令和3年度については、岸和田第1樋門及び島頭第1樋門改良工事を実施し、緊急的なゲリラ降雨等に対応するため、当該2箇所の樋門施設の自動化を行い浸水被害の防止を図る。																	
事業目的	本市が所有する岸和田第1樋門及び島頭第1樋門については、隣接河川より取水を行う施設であり、現在は地元実行組合に当該施設の樋門の開閉等の管理を委託している。また、ゲリラ的な豪雨等による急激な河川増水に樋門の開門が間に合わず、農地浸水などが起こっている。そのことを踏まえ、人的災害を起さないために、当該施設を危険な水位上昇を機械的に感知し自動閉門が出来るよう施設を改良することにより、未然に浸水被害の防止を図っていく。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和3年度	②見直し・検討	<工事> ・岸和田第1樋門の改良及び島頭第1樋門の改良 ・門真第8水路改修工事、緊急時における排水工事 ・門真第10水路改修工事 <業務委託> ・水路浚渫や除草、ポンプ場管理、排水機場の運転管理などの各種業務委託															
執行状況及び事業成果	委託料 (円)																	
	業務名		業務内容												決算額			
	門真第10水路改修工事実施設計業務委託		実施設計業務 一式												6,930,000			
	一般水路浚渫業務委託		側溝清掃工 440.0m、汚泥処分工 27.48㎡ 他												8,667,874			
	草刈作業業務委託		門真市内水路 15.8km、下八箇荘水路 3.5km												13,350,700			
	桑才排水機場運転管理業務委託		ポンプの運転操作、施設各種機器の点検等												9,117,900			
	下八箇荘排水機場運転管理業務委託		ポンプの運転操作、施設各種機器の点検等												30,276,400			
	下八箇荘排水管理施設清掃業務委託		スクリーン等の清掃業務												3,666,670			
	工事請負費 (円)																	
	工事名		工事内容												決算額			
	門真第10水路改修工事		L型水路工 482.1m 他												118,665,800			
	門真第8水路改修工事		堆積土改良工 159.2㎡、汚染土壌処分工 201.6t												16,373,500			
	下八箇荘排水機場1号ポンプ電動機更新工事		高圧電動機取替工 一式												15,290,000			
	岸和田第1樋門及び島頭第1樋門改良工事		水門設備製作工 一式												3,300,000			
	緊急時における排水工事		水路施設改修工 一式 他												3,757,320			
負担金補助及び交付金 (円)																		
負担金名		内容												決算額				
淀川左岸用水管理施設維持管理負担金		淀川左岸用水管理施設に係る維持管理費												12,609,811				
西三荘抽水所維持管理費分担金		西三荘水路に係る維持管理費等												18,499,000				
活動指標	指標名	直営作業や委託業務による水路及び一般下水道施設等の維持補修工事箇所（単年度延べ計上）				成果指標	指標名	浸水被害の回数										
	令和3年度目標値	300箇所（内、苦情対応250件）					令和3年度目標値	0回										
	令和3年度実績値	43箇所（内、苦情対応22件）					令和3年度実績値	0回										
事業費（円）	款	土木費					事業に係る決算額	253,937,784										
	項	河川費/都市計画費																
	目	河川総務費/都市下水路費																
	財源内訳	一般財源	特定財源															
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他								
決算額	91,621,784	0	0		0		121,900,000		40,416,000									

事業名	公園防犯カメラ設置事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	3	－	0	0	8
		事業開始年度		平成29年度													
事業概要	公園内における犯罪の発生と近隣住民の被害を未然に防ぐため、公園防犯カメラの設置を行う。																
事業目的	故意による公園施設の損壊、深夜のたむろによる近隣住民への迷惑行為や公園内での犯罪を防止するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	①事業実施	・防犯カメラの適正な維持管理の実施														
執行状況 及び 事業成果	平成29年に防犯対策が必要な公園に防犯カメラを20台設置し、令和３年度においても継続して犯罪抑制に努めている。																
	公園防犯カメラ設置箇所 (台)																
	番号	公園名				所在地				設置台数							
	1	北打越公園				打越町30番				2							
	2	月出町中央公園				月出町６番				1							
	3	東打越公園				打越町12番				1							
	4	四宮３号公園				四宮６丁目９番				2							
	5	弁天池公園				岸和田１丁目８番				2							
	6	大橋町公園				大橋町10番				1							
	7	上島町東公園				上島町28番				1							
	8	四宮公園				四宮４丁目４番				1							
	9	門真南公園				三ツ島３丁目３番				1							
	10	幸福町公園				幸福町28番				1							
	11	柳町公園				柳町13番				1							
	12	岸和田１号公園				岸和田３丁目22番				1							
	13	四宮１号公園				四宮２丁目９番				1							
	14	舟田町公園				舟田町26番				1							
	15	一番柳田町北２号緑地公園				柳田町４番				1							
	16	東田町公園				東田町25番				2							
	活動指標	指標名	防犯カメラ設置公園数				成果指標	指標名	—								
令和３年度 目標値		16箇所				令和３年度 目標値		—									
令和３年度 実績値		16箇所				令和３年度 実績値		—									
事業費 (円)	款	土木費				事業に係る 決算額	1,636,826										
	項	都市計画費															
	目	公園費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
決算額	1,636,826		0	0	0			0			0						

事業名	パークイノベーション計画策定事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	3	－	0	0	9
	事業開始年度		令和２年度														
事業概要	地域区分ごとに公園の機能の特徴付けて、誰もが居心地の良い公園を見つけられるよう、市内の公園をより楽しく、充実した憩いの空間へと変えていくための計画を策定する。																
事業目的	みどりの基本計画に掲げる「みどりのまちづくりの取組」において、「日々の生活で潤いを実感できるみどりのまちづくり」を推進していくことを位置づけており、計画的に都市公園等の整備及び維持管理を行う必要がある。このため、公園の整備に加え、少子高齢化や人口減少の進展、それに伴う財政的な制約、ライフスタイルや価値観の多様化、施設の老朽化などの様々な社会情勢の変化に対応した公園の機能及び魅力の再生に取り組む。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	①事業実施	・現状把握を行い、利用実態調査及びアンケート調査により、各公園の利用状況や市民ニーズの把握 ・市内の公園に求められる機能、市民の関わり方等について検討するため、市民ワークショップの開催 ・調査結果や意見等を踏まえ、基本理念及び基本方針等の検討 ・公園の再整備又は再設置にあたっての基本的な考え方を整理し、各公園の見直しの必要性等や各区分の方針の検討 ・附属機関を設置し、計画内容等の審議														
執行状況及び事業成果	令和３年度の業務として、利用状況、市民ニーズを把握し、各公園の現状分析をまとめたうえで、市民ワークショップを計14回、弁天池公園での社会実験を実施し、計画策定に係る計画審議会を３回開催した。																
	委託料 (円)																
	業務名		業務内容										決算額				
	パークイノベーション計画策定業務委託		パークイノベーション計画策定業務 一式 (令和３年２月24日から令和５年３月31日まで)										12,375,000				
活動指標	指標名	審議会の開催回数				成果指標	指標名	—									
	令和３年度目標値	３回					令和３年度目標値	—									
	令和３年度実績値	３回					令和３年度実績値	—									
事業費(円)	款	土木費					事業に係る決算額	12,425,400									
	項	都市計画費															
	目	公園費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
決算額	12,425,400		0		0		0			0			0				

事業名	公園等環境美化推進事業（新型コロナ対策）				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	3	-	0	1	0
				事業開始年度		令和２年度											
事業概要	公園等利用者の安全・安心の確保及び公園等施設の保護・保全、景観の向上を図り、良好な環境を保持するため、公園等敷地内の除草及び清掃や周辺の側溝及び集水桝の汚泥清掃を行う。																
事業目的	新型コロナウイルス感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受け、離職を余儀なくされた失業者等に対して雇用の維持と事業の継続を創出し、これらの者の生活の安定を図ることを目的とする。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	③廃止・完了	・国の補助金を活用し、失業者等の雇用の維持 ・公園等利用者の安全・安心の確保及び公園等施設の保護・保全、景観の向上														
執行状況及び事業成果	市内163箇所の公園等敷地内の除草及び清掃や周辺の側溝及び集水桝の清掃を失業者等７名を雇用し実施した。																
	委託料 (円)																
	業務名				業務内容								決算額				
	公園等環境美化推進業務委託				公園等環境美化推進業務 一式								29,348,000				
活動指標	指標名	市域全域の公園施設における除草及び清掃回数				成果指標	指標名	雇用者の年間使用数（日数×雇用者数）									
	令和３年度目標値	各公園年３回					令和３年度目標値	1,750名									
	令和３年度実績値	各公園年３回					令和３年度実績値	1,750名									
事業費（円）	款	土木費					事業に係る決算額	29,348,000									
	項	都市計画費															
	目	公園費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
	決算額	29,348,000		0		0		0			0			0			

事業名	「万博の桜 2 0 2 5 事業」促進事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	3	－	0	1	2
	事業開始年度		令和 3 年度														
事業概要	「万博の桜2025」の取り組みとして、桜の植樹及び維持管理を行う。																
事業目的	大阪府では、令和2年1月に「万博の桜2025実行委員会」を立ち上げられ、2025年の大阪・関西万博の機運醸成のための地元の取り組みとして、府民や企業からご寄附を募集し、それを財源として2025年を目途に府域に2025本の桜の植樹を行う「万博の桜2025」に取り組んでいる。それに伴い各市町村等に桜の植樹、維持管理等の協力依頼があり、エントリーするもの。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和 3 年度	①事業実施	・桜の植樹（15本） ・桜の維持管理														
執行状況及び事業成果	万博の桜2025実行委員会からの配当により、下記のとおり、事業を実施した。 実施時期 令和 4 年 2 月25日から令和 4 年 3 月31日まで 実施内容 桜（ジンダイアケボノ）の植樹 4 本																
活動指標	指標名	桜の植樹				成果指標	指標名	桜の維持管理									
	令和 3 年度目標値	15本					令和 3 年度目標値	15本									
	令和 3 年度実績値	4 本					令和 3 年度実績値	0 本									
事業費（円）	款	土木費					事業に係る決算額	198,000									
	項	道路橋りょう費															
	目	道路維持費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
	決算額	0	0	0		0			0			198,000					

事業名	鉄道施設耐震補助事業		担当課	地域整備課	事業コード	0	0	5	0	4	－	0	0	1
					事業開始年度	令和元年度								
事業概要	鉄道事業者が実施する鉄道施設安全対策事業（高架駅耐震補強工事）を対象に、国、府と協調し補助金を交付する。令和３年度は、京阪電気鉄道(株)が実施する鉄道施設安全対策事業（高架駅耐震補強工事）を対象に補助対象工事費の1/8を予算の範囲内において補助する。													
事業目的	今後、発生が予想されている大規模地震による鉄道施設への被害の未然防止及び拡大防止を行う鉄道施設安全対策事業に要する経費の一部を市が補助することにより、列車の安全運行並びに鉄道利用者の安全確保を図るとともに、災害時における緊急応急活動の機能を確保することを目的とする。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和３年度	①事業実施	・京阪電気鉄道(株) 西三荘～門真市間 高架橋橋脚 6 本耐震補強実施											
執行状況及び事業成果	下記のとおり、耐震補強工事を実施した。 実施日：令和3年10月29日から令和4年2月17日まで 場所：京阪電気鉄道株式会社 門真第 2 高架橋F2ブロック、F6ブロック 数量：橋脚柱6本 工法：一面せん断補強工 今後の予定 令和４年度：京阪電気鉄道株式会社 西三荘～門真市 6 本													
活動指標	指標名	京阪電気鉄道(株)との協議、検査回数		成果指標	指標名	門真市鉄軌道施設耐震補強事業補助完了率								
	令和３年度目標値	4回			令和３年度目標値	62%								
	令和３年度実績値	3 回			令和３年度実績値	66%								
事業費（円）	款	土木費			事業に係る決算額	3,918,000								
	項	都市計画費												
	目	都市計画総務費												
	財源内訳	一般財源	特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	3,918,000	0	0	0	0	0							

事業名	コミュニティバス運行補助事業				担当課	地域整備課		事業コード	0	0	5	0	4	-	0	0	2
				事業開始年度		平成23年度											
事業概要	市内の公共交通不便地域の解消を図るため、バス事業者に対して運行経費を補助する。																
事業目的	公共交通不便地域における交通利便性の向上のため。																
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容													
	令和3年度	②見直し・検討		・門真市内線の運行補助 ・バスラッピング保険 ・協定終結に伴い、今後の事業の継続について見直し・検討													
執行状況及び事業成果	令和3年度 運行実績																
			運行日数 (日)	乗降客数※ ¹ (人)	1日平均乗降客数 (人/日)												
		令和3年	4月	30	4,123	137.4											
			5月	31	3,871	124.9											
			6月	30	4,943	164.8											
			7月	31	5,899	190.3											
			8月	31	5,197	167.6											
			9月	30	5,121	170.7											
			10月	31	5,303	171.1											
			11月	30	5,315	177.2											
			12月	31	5,378	173.5											
		令和4年	1月	31	4,485	144.7											
			2月	28	4,127	147.4											
			3月	31	5,252	169.4											
		計	365	59,014	161.6												
※1 門真市推計																	
活動指標	指標名	民間バス会社との協議回数			成果指標	指標名	—										
	令和3年度目標値	4回				令和3年度目標値	—										
	令和3年度実績値	6回				令和3年度実績値	—										
事業費(円)	款	土木費				事業に係る決算額	28,035,080										
	項	道路橋りょう費															
	目	交通政策費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他						
決算額	28,035,080		0	0		0			0		0						

事業名	自転車対策事業			担当課	地域整備課	事業コード	0	0	5	0	4	-	0	0	3
						事業開始年度	昭和61年度								
事業概要	門真市有料自転車駐車場条例に基づく、門真市内10箇所の自転車駐車場の管理について、民間事業者である指定管理者の豊かな実績と経験を活かした創意工夫ある管理運営を導入し、質の高いサービスを市民に提供する。														
事業目的	自転車等を利用する市民の利便の向上、自転車等の放置を防止し、駐車秩序の確立を図ることを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施	令和3年度より新たに管理する自転車駐車場7箇所及び門真南駅周辺の自転車駐車場3箇所について指定管理者による管理を実施。												
執行状況 及び 事業成果	自転車駐車場10箇所の利用状況（自転車、原動機付自転車、普通自動二輪、大型自動二輪）														
	駐車場名		利用率	利用率（全体）											
	門真南駅第1自転車駐車場		66.0%	51.0%											
	門真南駅北自転車駐車場		43.9%												
	門真南駅東自転車駐車場		49.6%												
	門真市駅北自転車駐車場		28.8%												
	門真市駅南第2自転車駐車場		41.7%												
	門真市駅南第3自転車駐車場		47.5%												
	古川橋駅自転車駐車場		34.8%												
	大和田駅自転車駐車場		25.6%												
	萱島駅西自転車駐車場		60.9%												
	門真南駅機械式自転車駐車場		111.2%												
活動指標	指標名	自転車駐車場利用率			成果指標	指標名	モニタリングによる実施事業の充実度の調査結果全施設の（大変満足、やや満足）平均値								
	令和3年度目標値	70%				令和3年度目標値	90%								
	令和3年度実績値	51%				令和3年度実績値	71.5%								
事業費 （円）	款	土木費				事業に係る 決算額	65,438,380								
	項	道路橋りょう費													
	目	交通政策費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他				
決算額	0	0	0		0			0		95,171,675					

事業名	大阪モノレール門真市駅・（仮称）門真南駅間新駅設置事業			担当課	地域整備課	事業コード	0	0	5	0	4	-	0	0	7
						事業開始年度	令和３年度								
事業概要	大阪モノレール延伸事業区間である門真市駅から（仮称）門真南駅間に、守口市と協力して新駅の設置を行う。														
事業目的	大阪モノレール門真市駅から（仮称）門真南駅間に新駅を設置することにより交通利便性の向上に加え、周辺地域への発展など、守口市門真市のまちづくりが大きく進むことが期待されるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・大阪モノレール門真市駅・（仮称）門真南駅間新駅設置事業について、関係者協議を実施 ・大阪府が大阪モノレール門真市駅・（仮称）門真南駅間新駅設置事業のインフラ部基本設計を発注し業務開始。本市及び守口市が府へ業務委託費を支出 ・大阪モノレール(株)がインフラ外部基本設計を行う。本市及び守口市が大阪モノレール(株)へ負担金を支出 ・（仮称）門真市総合交通戦略策定業務を令和４年度まで実施し、令和３年度の策定協議会は４回開催												
執行状況及び事業成果	下記のとおり、令和３年度の新駅設置事業を実施した。														
	・インフラ部基本設計を大阪府が着手し、本市と守口市が府へ業務委託費を支出。 ・インフラ外部基本設計及び工事施行認可変更図書作成業務を大阪モノレール(株)が着手し、本市と守口市が負担金を支出。 ・門真市総合交通戦略策定業務を実施し、策定協議会を４回開催。総合交通戦略骨子を策定。（令和４年度まで） ・大阪モノレール（仮称）松生町駅周辺地区都市再生協議会設立。 ・大阪中央環状線及びモノレール専用道の都市計画変更。														
活動指標	指標名	門真市総合交通戦略策定協議会開催回数			成果指標	指標名	新駅都市計画変更								
	令和３年度目標値	4回				令和３年度目標値	新駅都市計画変更の決定								
	令和３年度実績値	4回				令和３年度実績値	新駅都市計画変更の決定								
事業費（円）	款	土木費				事業に係る決算額	40,877,150								
	項	道路橋りょう費													
	目	交通政策費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	21,730,200	2,400,000	0	0	0	16,746,950								

事業名	交通安全対策事業			担当課	道路公園課	事業コード	0	0	5	0	5	-	0	0	1
						事業開始年度	昭和38年度								
事業概要	広く市民に交通安全思想の普及浸透を図り、交通マナーの実践を習慣付けることで交通事故の防止と駐車秩序の確立を図る。また、市民が安全に道路を利用できるよう、危険箇所に看板等を設置し、交通安全の啓発等を行う。														
事業目的	交通事故の削減により、安心して快適な市民生活の促進を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・交通安全総点検の実施をはじめとして、市民等からの要望をくみ取ることに努める ・要望内容の改善に必要と判断すれば、交通安全啓発看板、路面シートの設置の実施 ・市道門真中央線において、自転車・歩行者の安全確保を行う。												
執行状況 及び 事業成果	○交通安全啓発看板作成業務委託 （内容）交通安全の啓発及び安全対策のための交通安全啓発看板の作成 ・啓発看板 規格１：330mm×1500mm 11枚 規格２：200mm× 500mm 1枚 規格３：900mm× 400mm 1枚 自治会等の要望により設置 門真市交通安全推進協議会をはじめ、警察署及び各関係機関との協力により、交通安全対策に係る事業を行ってきた。 市民等の要望を受けて、交通安全啓発看板や路面シートの設置を行い、また交通規制に係る要望については、門真警察署へ相談をするなど、交通事故防止のための対策を取った。 なお、交通安全総点検については、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、１回の開催とした。 市道門真中央線の安全対策について、松生町において大型商業施設が開業すると、多くの自転車・歩行者の通行が予想されることから、安全対策について、警察、地元住民と協議を行った。														
活動指標	指標名	交通安全総点検開催回数			成果指標	指標名	—								
	令和３年度 目標値	2回				令和３年度 目標値	—								
	令和３年度 実績値	1回				令和３年度 実績値	—								
事業費 （円）	款	土木費				事業に係る 決算額	6,732,942								
	項	道路橋りょう費													
	目	交通政策費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	6,732,942	0	0	0	0	0				0				

事業名	交通安全施設整備事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	5	-	0	0	2
								事業開始年度	昭和43年度								
事業概要	交通事故を減らし、道路を安全に安心して通行できるよう、交通安全施設の整備を行う。																
事業目的	歩行者や自転車、特に交通弱者が安全に安心して道路を通行できるようにするため。交通事故が多発している道路での交通安全を確保し、交通事故の防止を図るため。また、道路における交通環境の改善を行い、交通の円滑化に資するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容													
	令和3年度	①事業実施		・交通安全施設の整備													
執行状況 及び 事業成果	日々の点検及び地域の要望等により、交通安全対策を要する箇所について、交通安全施設の設置又は更新を行った。 また、「子供の移動経路における交通安全の確保に向けた効果的かつ効率的な取組の推進計画」に基づき、関係機関と連携し、合同点検を実施した。点検の結果から明らかになった対策を要する箇所について、具体的な実施項目を検討し、交通安全施設を設置した。																
	工事請負費 (円)																
	工事名		工事内容										決算額				
	市内一円交通安全施設設置工事①		・歩道段差改修		23.90m		・歩道改修		37.89㎡		6,473,500						
			・道路反射鏡		1箇所		・横断防止柵		75.80m								
	市内一円交通安全施設設置工事②		・区画線		2,983.10m		・道路照明灯		4箇所		13,487,100						
			・カラー舗装		81.50㎡		・横断防止柵		100.00m								
・道路反射鏡			1箇所														
活動指標	指標名	交通安全施設整備箇所数				成果指標	指標名	—									
	令和3年度目標値	20箇所					令和3年度目標値	—									
	令和3年度実績値	15箇所					令和3年度実績値	—									
	事業費 (円)	款	土木費				事業に係る 決算額	19,960,600									
項		道路橋りょう費															
目		道路新設改良費															
財源内訳		一般財源		特定財源													
国庫支出金				府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
決算額	19,660,600		0		0		0		0		300,000						

事業名	道路維持管理事業				担当課	道路公園課				事業コード 00505-003									
										事業開始年度		昭和27年度							
事業概要	市民が安全で安心して快適に通行できるような道路空間を提供するため、老朽化した道路の舗装の打ち換え等の改修を行い道路及び付属施設等の適切な維持管理を実施する。																		
事業目的	安全で信頼性のある快適な道路を維持するため、舗装の状況や交通量を鑑み、計画的に生活道路の改修を図るため。																		
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																
	令和3年度	①事業実施	・緊急を要する道路の修繕や計画的な舗装の打ち換えを実施し適正な道路管理の実施																
執行状況及び事業成果	緊急を要する道路修繕や老朽化した道路及び付属施設等の改修を計画的に実施し、適切な道路維持管理に努めた。																		
	委託料 (円)																		
	業務名		業務内容								決算額								
	土木作業所警備業務委託		機械警備業務								39,600								
	市内一円街渠管側溝及びタイル等舗装清掃業務委託		側溝及び管渠清掃工 490.1m、集水桝清掃工 62箇所 泥土処分工 37.93㎡ 他								5,875,183								
	市内幹線道路清掃業務委託		路面清掃 296.56km								8,072,306								
	橋りょう長寿命化修繕工事実施設計業務委託		橋りょう長寿命化修繕工事実施設計業務委託 (岸和田守口線3号橋 他2橋)								6,809,000								
	工事請負費 (円)																		
	工事名		工事内容								決算額								
	市内一円舗装新設工事		切削オーバーレイ工 舗装面積 A=5,003.77㎡ (四宮4号線、四宮11号線、寿町桑才線)								25,262,600								
	舗装維持工事		舗装工 3,852.54㎡ 他								16,319,963								
	側溝・桝等維持工事		側溝設置工 117.55m、集水桝設置工 6箇所 他								7,635,709								
活動指標	指標名	直営作業や委託業務による道路施設の維持補修工事箇所（単年度延べ計上）				成果指標	指標名	苦情件数											
	令和3年度目標値	364箇所					令和3年度目標値	150件											
	令和3年度実績値	247箇所					令和3年度実績値	340件											
	事業費(円)	款	土木費				事業に係る決算額	76,002,732											
項		道路橋りょう費																	
目		道路橋りょう総務費/道路維持費/橋りょう維持費																	
財源内訳		一般財源		特定財源															
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他											
決算額	41,754,732		1,848,000		0		0		32,400,000		0								

事業名	道路整備事業				担当課	道路公園課		事業コード						
								事業開始年度	昭和27年度					
事業概要	市民が安全で安心して快適に通行できるような道路空間を提供するため、生活道路を中心に公共空間を有効利用し、道路の再整備や改良を行う。区域内の地権者等に事業の説明を行い、事業に対する合意が得られた箇所の建物調査・補償算定業務、用地確定測量、土地鑑定業務を実施し、建物等の除却後、駅前広場の整備を実施する。また、「子供の移動経路における交通安全の確保に向けた効果的かつ効率的な取組の推進計画」において、安全な歩行空間の確保が必要な路線について、現道拡幅等を行うものである。													
事業目的	生活道路を中心に事故防止及び歩行者・自転車利用者の安全確保に寄与することを目的とし、車道・歩道の道路改良を図るため。鉄道や路線バス等の乗り継ぎを便利にするなどターミナル機能の向上を図り、公共交通の結節点にふさわしい便利で賑わいのある駅前広場とするため。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和3年度	①事業実施	・三ツ島東西線においては、歩行空間を確保するため、用地購入などを行う ・島頭南北2号線においては、土地購入と建物補償の実施及び上半期に拡幅工事実施設計業務、下半期に道路拡幅工事の実施 ・大和田駅前広場においては、地権者交渉、建物調査・建物補償算定、用地確定測量、土地鑑定、用地購入											
執行状況 及び 事業成果	安全な歩行空間を確保するため、三ツ島東西線は公共用地を取得し、島頭南北2号線は、道路整備工事実施設計業務、道路整備工事を実施した。大和田駅前広場については、公共用地取得のため、地権者との交渉業務、用地確定測量業務等を実施した。													
	委託料 (円)													
	業務名		業務内容							決算額				
	島頭南北2号線道路整備工事実施設計業務委託		実施設計業務委託 一式							2,200,000				
	用地確定測量業務委託		用地確定業務委託 一式							4,338,400				
	用地補償等交渉業務委託		用地補償等交渉業務委託 一式							12,664,300				
	建物調査業務委託		建物調査業務委託 一式							8,358,900				
	土地鑑定業務委託		土地鑑定業務委託 一式							3,724,600				
	工事請負費 (円)													
	工事名		工事内容							決算額				
	島頭南北2号線道路拡幅工事		舗装工 408.9㎡ 排水工 103.4m 他							11,529,100				
	公有財産購入費 (円)													
予算名称		内容							決算額					
公有財産購入費		公共用地購入 34.94㎡							3,983,160					
活動指標	指標名	整備・改良箇所数				成果指標	指標名	—						
	令和3年度目標値	2か所					令和3年度目標値	—						
	令和3年度実績値	1か所					令和3年度実績値	—						
事業費 (円)	款	土木費					事業に係る 決算額	47,726,460						
	項	土木管理費/道路橋りょう費												
	目	土木総務費/道路新設改良費												
	財源内訳	一般財源		特定財源										
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他				
決算額	17,654,460		23,272,000		0		0		6,800,000		0			

事業名	道路管理調査等事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	5	—	0	0	5
								事業開始年度	—								
事業概要	市民が安全で安心して快適に通行できるような道路空間を提供するため、市が管理する道路施設の保守管理を行う。																
事業目的	道路施設を良好な状態に保つことで、市民の安全性・信頼性の向上を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	—	—														
執行状況 及び 事業成果	道路施設における日常点検等を実施し、適切な保守管理に務めた。																
	委託料 (円)																
	業務名				業務内容				決算額								
	三ツ島地下道線警備業務委託				機械警備業務				45,100								
	門真南駅前広場エレベーター保守点検業務委託				エレベーター保守点検業務				950,400								
	門真南駅前広場エレベーター警備業務委託				機械警備業務				726,000								
	市道三ツ島北部線警備業務委託				機械警備業務				58,080								
	各駅前広場等清掃業務委託				駅前広場、周辺道路及び緑道における清掃業務				6,874,810								
	門真市駅前公衆便所清掃業務委託				公衆便所清掃業務 2回/日				2,475,818								
	活動指標	指標名	—			成果指標	指標名	—									
令和３年度 目標値		—			令和３年度 目標値		—										
令和３年度 実績値		—			令和３年度 実績値		—										
事業費 (円)	款	土木費				事業に係る 決算額	11,151,208										
	項	道路橋りょう費															
	目	道路橋りょう総務費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
	決算額	11,151,208		0	0	0			0			0					

事業名	照明灯 L E D 化事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	5	-	0	0	7
								事業開始年度	平成29年度								
事業概要		水銀灯やナトリウム灯など既存の照明灯具をリース方式によるLED灯具に交換することにより、維持管理費の低減及び二酸化炭素削減による環境負荷の低減を図る。															
事業目的		電気料金や電球交換に伴う修繕料などの維持管理に係る経費の低減を図るとともに、二酸化炭素削減による環境負荷の低減を図るため。															
事業の計画		年度	事業の方向性	事業の実施内容													
		令和 3 年度	①事業実施	・ L E D 灯具の適正な維持管理の実施													
執行状況 及び 事業成果		平成29年度に1,478基の照明器具を L E D 化し、令和 2 年度に76基の照明器具を L E D 化したものの維持管理を行った。															
		リース内容 (基)															
		項目		種別		数量											
		L E D 照明器具		道路照明灯		986											
				公園灯		492											
		L E D 照明器具 (追加分)		道路照明灯		72											
				公園灯		4											
		使用料及び賃借料 (基) (円)															
		使用料及び賃借料		数量		決算額											
		L E D 照明借上料		1,478		15,710,112											
L E D 照明借上料 (追加分)		76		1,780,488													
活動指標		指標名	L E D 化後の二酸化炭素排出抑制量 (積上げ)				成果指標	指標名	—								
		令和 3 年度 目標値	2,784.2 t					令和 3 年度 目標値	—								
		令和 3 年度 実績値	2,784.2 t					令和 3 年度 実績値	—								
		事業費 (円)		款	土木費				事業に係る 決算額	17,490,600							
項	道路橋りょう費																
目	道路橋りょう総務費																
財源内訳				一般財源		特定財源											
						国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他				
決算額		17,490,600		0		0		0		0		0					

環境分野

事業名	再生資源集団回収奨励金交付事業				担当課	環境政策課		事業コード	0	0	6	0	1	－	0	0	1	
		事業開始年度		平成 7 年度														
事業概要	資源ごみのリサイクルを促進するため、古紙等再生資源の集団回収を行う団体に対して奨励金を交付する。																	
事業目的	資源の有効活用を図るとともに、ごみの減量・リサイクルの推進及び地域コミュニティの育成を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容														
	令和 3 年度	①事業実施		・古紙等再生資源の集団回収を行う団体に対して奨励金を交付														
執行状況及び事業成果	交付団体 115団体																	
	交付金額 6,262,916円																	
	回収量 (令和 3 年 1 月～令和 3 年12月)																	
	種類	新聞	雑誌	ダンボール	紙パック	古布	廃食用油											
		(kg)	(kg)	(kg)	(kg)	(kg)	(ℓ)											
	回収量	916,283	236,364	299,931	3,150	109,791	210											
総回収量 (kg) 1,565,729																		
※1ℓは1kgで換算																		
活動指標	指標名	交付団体数				成果指標	指標名	資源化回収量										
	令和 3 年度目標値	120団体					令和 3 年度目標値	2,111 t										
	令和 3 年度実績値	115団体					令和 3 年度実績値	1,566 t										
事業費(円)	款	衛生費					事業に係る決算額	6,382,041										
	項	清掃費																
	目	リサイクル推進費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他						
決算額	6,382,041		0		0		0			0			0					

事業名	リサイクルプラザ運営・管理事業				担当課	環境政策課		事業コード	0	0	6	0	1	-	0	0	3
								事業開始年度	平成21年度								
事業概要		廃棄物のリサイクルその他環境負荷の低減に関する意識啓発を図るため、リサイクルプラザにおいてリサイクルに係る講座や研修会を開催するとともに、利用者の利便性や安全確保のための運営を実施する。															
事業目的		リサイクル思想の普及・啓発を行い、ごみの減量化・資源化を図るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容													
	令和3年度	①事業実施		・リサイクル思想の普及・啓発講座等の実施													
執行状況 及び 事業成果	1. リサイクルプラザ利用状況（令和3年4月～令和4年3月） (人)																
					施設名		利用者数										
					紙すき工房		26										
					石けん・染め工房		1,038										
					裂織り・リフォーム工房1		1,177										
					裂織り・リフォーム工房2		1,060										
					エコクッキング工房		2										
					展示ホール		45										
					イベント広場		30										
					マルチホール		90										
					会議室		70										
					計		3,538										
	2. かどまエコフェスティバル ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止																
	活動指標	指標名	リサイクルプラザ利用件数				成果指標	指標名	リサイクルプラザ利用者数								
令和3年度 目標値		400件				令和3年度 目標値		3,200人									
令和3年度 実績値		384件				令和3年度 実績値		3,538人									
事業費 (円)	款	衛生費					事業に係る 決算額	10,305,825									
	項	清掃費															
	目	リサイクルプラザ費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他				
	決算額	10,305,825		0		0		0		0			0				

事業名	環境学習推進事業				担当課	環境政策課		事業コード	0	0	6	0	1	-	0	0	4
								事業開始年度	平成18年度								
事業概要	環境問題とリサイクルに対する意識を啓発するため、小学生を対象にした施設見学やリサイクル工房での体験学習等を行う。																
事業目的	環境問題とリサイクルに対する意識を高めるため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和3年度	①事業実施	・市内全小学校4年生への環境学習実施、市民向け環境啓発講座の実施														
執行状況 及び 事業成果	1. 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市内全小学校4年生への環境学習は中止、市内全小学校4年生に副読本を配布																
	2. 市民向けの環境啓発講座を実施																
	(人)																
	講座名		参加者数														
	食品ロス対策講演会		19														
	エコバッグにステンシルアート		17														
	やっさんの木工教室		8														
	古紙を使ってコサージュ作り		2														
	計		46														
活動指標	指標名	市内全小学校4年生への環境学習の実施				成果指標	指標名	環境学習参加者数									
	令和3年度 目標値	14校					令和3年度 目標値	850人									
	令和3年度 実績値	0校					令和3年度 実績値	未実施									
事業費 (円)	款	衛生費					事業に係る 決算額	113,805									
	項	清掃費															
	目	リサイクルプラザ費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他					
	決算額	113,805		0		0		0		0			0				

事業名	地球環境保全事業				担当課	環境政策課	事業コード	0	0	6	0	1	-	0	0	5
							事業開始年度	平成13年度								
事業概要	「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づく、「地球温暖化対策実行計画【事務事業編】（エコオフィス推進計画）」及び「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」に沿って、市役所関連施設の省資源・省エネルギー化を推進する。															
事業目的	・「地球温暖化対策の推進に関する法律」で規定されている「地球温暖化対策実行計画【事務事業編】（エコオフィス推進計画）」の目標達成のため。 ・「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」で規定される計画年度内のエネルギー使用量を毎年 1 %削減達成のため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和 3 年度	①事業実施	・エコオフィス推進計画の実行 ・かどま七夕キャンドルナイト													
執行状況 及び 事業成果	1. 地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく地球温暖化対策実行計画の推進 地球温暖化対策実行計画（門真市エコオフィス推進計画）に基づく二酸化炭素排出量削減の取組 2. エネルギーの使用の合理化等に関する法律に基づくエネルギー使用量の削減 特定事業者の指定を受け、市関連施設のエネルギー使用量削減の取組 3. 庁内環境活動 (1) グリーンカーテン設置 室内温度の低下及び市民への環境意識の向上が見込まれるため、昨年度に引き続き、リサイクルプラザの壁面にゴーヤを植えた。 (2) クールビズ・ウォームビズの推進 省エネルギー推進及び地球温暖化防止を図るための取組 ・クールビズ 令和 3 年 5 月 1 日から令和 3 年10月31日まで ・ウォームビズ 令和 3 年11月 1 日から令和 4 年 3 月31日まで 4. かどま七夕キャンドルナイト 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止															
活動指標	指標名	庁内の不要なエネルギー（退庁時の消し忘れ等）使用量の削減のための指導件数				成果指標	指標名	庁内の温室効果ガスの総排出量								
	令和 3 年度 目標値	250件以内					令和 3 年度 目標値	25,932 t - C O ₂ 以内								
	令和 3 年度 実績値	540件					令和 3 年度 実績値	23,220 t - C O ₂								
事業費 （円）	款	衛生費					事業に係る 決算額	36,520								
	項	保健衛生費														
	目	環境美化保全費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	36,520	0	0	0	0	0	0								

事業名	リサイクルプラザ施設運転維持管理事業				担当課	クリーンセンター 施設課	事業コード	0	0	6	0	1	－	0	0	6
							事業開始年度	平成14年度								
事業概要	リサイクル施設において資源ごみを適正かつ効率的に処理するため、施設の安定した運転維持管理を継続的に実施する。															
事業目的	収集された資源ごみを適正かつ効率的に処理を行いつつ、施設の運転維持管理を適切に行うことで、循環型社会を形成するため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	①事業実施	・資源ごみを適正かつ効率的に処理するため、施設の運転維持管理を適切に実施 ・リサイクルプラザのプラント部門を令和４年度末に廃止することに伴い、令和４年３月に「リサイクル施設運転維持管理事業（業務委託及び更新工事）」の変更契約を締結													
執行状況 及び 事業成果	1.再資源化処理 収集された資源ごみを選別処理し、再資源化を図るため売却等を行った。 (t)															
	種別		処理量													
	びん類		746													
	缶類		190													
	ペットボトル類		330													
	プラスチック製容器包装		702													
	可燃物		774													
	計		2,742													
	2.実施工事 リサイクル施設運転維持管理事業更新工事 43,381,800円															
	活動指標	指標名	資源ごみ（古紙・古布を除く）の処理量				成果指標	指標名	—							
令和３年度 目標値		2,716 t				令和３年度 目標値		—								
令和３年度 実績値		2,742 t				令和３年度 実績値		—								
事業費 （円）	款	衛生費				事業に係る 決算額	333,796,964									
	項	清掃費														
	目	塵芥処理費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	290,454,154	0	0	0	43,300,000	42,810									

事業名	古紙・古布リサイクル事業			担当課	クリーンセンター 施設課		事業コード	0	0	6	0	1	-	0	0	7
						事業開始年度		平成12年度								
事業概要		分別収集された古紙・古布のリサイクル処理を行う。														
事業目的		資源の有効利用やごみの減量化及びリサイクルの推進を図るため。														
事業の計画		年度	事業の方向性	事業の実施内容												
		令和3年度	①事業実施	・業務委託により、古紙・古布のリサイクル処理を実施												
執行状況 及び 事業成果		1.古紙・古布再資源化処理 古紙・古布の選別業務を行い、再資源化を図るため売却等を行った。 (t)														
				選別処理量												
		古紙・古布		1,162												
活動指標		指標名	古紙・古布の処理量		成果指標	指標名	—									
		令和3年度 目標値	904 t			令和3年度 目標値	—									
		令和3年度 実績値	1,162 t			令和3年度 実績値	—									
事業費 (円)		款	衛生費			事業に係る 決算額	1,917,033									
		項	清掃費													
		目	塵芥処理費													
		財源内訳		一般財源		特定財源										
						国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債			その他				
決算額		1,917,033		0	0	0	0			0						

事業名	環境美化推進事業			担当課	環境政策課	事業コード	0	0	6	0	2	-	0	0	1
						事業開始年度	平成13年度								
事業概要	美しいまちづくりを推進するため、市民・事業者と協働して「門真市美しいまちづくり推進協議会」にて、清掃・啓発活動を実施するとともに、市民の清掃活動支援等を行い、生活環境関係の問題を改善する。														
事業目的	生活環境の問題を減らし美しいまちづくりを推進するため。また、市民及び事業者の環境美化に関する意識の高揚を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施	・キラッと！かどま（市内統一清掃と清掃月間）を実施 ・エコ・アートコンクールを実施 ・不法屋外広告物撤去活動を実施 ・美化啓発活動を実施												
執行状況及び事業成果	1．門真市美しいまちづくり推進協議会の活動 (1)「キラッと！かどま2021」清掃月間を実施 令和3年9月1日から30日までを清掃月間とし、市内全域での清掃を実施した。（参加団体105団体 参加者3,047人） (2)環境美化表彰 環境美化表彰1件の表彰を行った。 2．門真市違法屋外広告物追放登録員制度 申請があった自治会等の団体を門真市違法屋外広告物追放推進団体として登録するとともに、団体からの推薦者に講習会を実施し登録員（任期2年）として任命した。（登録団体数14団体、登録員数81名） 3．門真市美化サポートプログラム「さわやかロード」 市道の一定区間の清掃及び緑化等の活動を自治会等と協定を交わした。（計6団体） 4．環境美化用具等の貸与 清掃活動を実施する美化活動団体に清掃用具を貸与した。（登録団体数113団体、貸与件数5件） 5．街並み美化推進業務委託（期間：令和3年4月1日から令和4年3月31日まで） 公道上の電柱や道路柵のチラシ、また立看板等の違法屋外広告物の簡易除却を門真市障がい福祉を考える会に委託し実施した。 簡易除却：はり札等42枚 清掃：可燃ごみ、缶びん、ペットボトル計940袋（45ℓ/袋）、雑誌類15冊、粗大ごみ18件、不燃ごみ68袋（45ℓ/袋）、傘94本														
活動指標	指標名	キラッと！かどまの参加団体数			成果指標	指標名	キラッと！かどまの参加者数								
	令和3年度目標値	85団体				令和3年度目標値	3,500人								
	令和3年度実績値	105団体				令和3年度実績値	3,047人								
事業費（円）	款	衛生費				事業に係る決算額	2,560,013								
	項	保健衛生費													
	目	環境美化保全費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	2,360,013		0	200,000	0	0	0							

事業名	路上喫煙防止対策事業			担当課	環境政策課	事業コード	0	0	6	0	2	—	0	0	2
						事業開始年度	平成30年度								
事業概要	路上喫煙防止対策を行うことにより、歩きタバコ等による煙、蒸気の臭いやタバコの吸い殻のポイ捨てを未然に防止する。 ・路上喫煙禁止区域の指定と公共喫煙所の設置（隔年） ・公共喫煙所の維持・管理														
事業目的	歩きタバコ等による煙、蒸気の臭いやタバコのポイ捨ての未然防止等、喫煙者のマナー、モラルの向上及び、まちの環境美化意識の高揚を図る。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施	・公共喫煙所の維持・管理（1箇所：古川橋駅前） ・令和4年10月1日付けでの京阪電鉄及び大阪モノレール 門真市駅周辺地域における路上喫煙禁止区域指定に向けたパブリックコメント手続												
執行状況及び事業成果	1．公共喫煙所の維持 喫煙所清掃業務委託（期間：令和3年4月1日から令和4年3月31日まで） 路上喫煙禁止区域内の公共喫煙所内の清掃、灰皿内の吸い殻の回収・処分、パーテーションの点検等を門真市障がい福祉を考える会に委託し、喫煙所の清掃業務を行った（週2回。また、別日で週1回市職員が清掃）。 2．令和3年度第1回門真市美しいまちづくり推進協議会総会（書面開催）において協議したうえで、京阪電鉄及び大阪モノレール 門真市駅周辺地域における路上喫煙禁止区域指定に向けたパブリックコメント手続を実施した。 実施期間：令和3年12月1日から12月27日まで 受付した意見等の件数：8件														
活動指標	指標名	路上喫煙禁止区域			成果指標	指標名	—								
	令和3年度目標値	1か所				令和3年度目標値	—								
	令和3年度実績値	1か所				令和3年度実績値	—								
事業費（円）	款	衛生費				事業に係る決算額	66,000								
	項	保健衛生費													
	目	環境美化保全費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
決算額	66,000		0	0		0	0		0						

事業名	公害対策・監視事業				担当課	環境政策課		事業コード		0	0	6	0	2	-	0	0	3
								事業開始年度		昭和40年度								
事業概要	法律、大阪府条例等に基づき、公害に関する調査や届出等の受理、事業者に対する指導を行う。																	
事業目的	大気汚染、水質汚濁、騒音、振動及び悪臭に係る公害を防止し、市民の健康保護及び生活環境の保全を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和3年度	①事業実施	・大気汚染、水質汚濁、騒音、振動及び悪臭などの公害を防止するため、市民が快適な生活をおくるために法律、条例に基づき次の活動を実施（① 環境保全の目的で公害の調査を行い市民に周知②市内の工場、事業場に対する規制指導③工場、事業場からの施設の届出受理）															
執行状況及び事業成果	1．公害関係調査業務 大気汚染物質、水質汚濁物質の状況を測定した。 (1)大気汚染物質 市役所局 二酸化窒素(NO2): 1日平均値の年間98%値 0.029ppm 浮遊粒子状物質(SPM): 1日平均値の2%除外値 0.030mg/m3 南局 二酸化窒素(NO2): 1日平均値の年間98%値 0.028ppm 浮遊粒子状物質(SPM): 1日平均値の2%除外値 0.029mg/m3 ※環境基準 二酸化窒素(NO2):0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内またはそれ以下 浮遊粒子状物質(SPM):0.10mg/m3以下 全て環境基準に適合していた。 (2)水質汚濁物質 ○有害物質等 古川にて「生活環境の保全に関する項目(BOD,SS等)」のすべてについて環境基準に適合していた。また、古川及び下八箇荘水路にて「人の健康の保護に関する項目（カドミウム等）」のすべてについても環境基準に適合していた。 ○ダイオキシン類 古川 水質 0.80pg-TEQ/L 底質 55pg-TEQ/g 下八箇荘水路 水質 0.40pg-TEQ/L 底質 39pg-TEQ/g 島頭3丁目4番地先水路 水質 0.43pg-TEQ/L 底質 20pg-TEQ/g ※環境基準 水質 1pg-TEQ/L 底質150pg-TEQ/g 全て環境基準に適合していた。 2．規制指導関係業務 大気汚染対策及び水質汚濁対策として、大阪府と共に工場、事業場に立入り、施設の維持管理状況及び規制基準の適合状況を調査することで、公害防止に努めた。市民から公害関連の相談を受けた際に、早急に現地調査を行って、必要に応じて工場、事業場等に指導を行った。 3．届出関係受付審査業務 法律や府条例の対象施設を有する工場や事業場に対し、届出書の提出を促し届出書の受理及び審査を行った。																	
	活動指標	指標名	苦情件数				成果指標	指標名	公害苦情解決率									
	令和3年度目標値	75件				令和3年度目標値		100%										
	令和3年度実績値	51件				令和3年度実績値		100%										
事業費（円）	款	衛生費						事業に係る決算額	17,671,513									
	項	保健衛生費																
	目	公害対策費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
	決算額	5,991,513		0		755,000		0		0		10,925,000						

事業名	動物愛護管理対策事業			担当課	環境政策課	事業コード	0	0	6	0	2	-	0	0	4
						事業開始年度	平成26年度								
事業概要	飼い主のいない猫を地域住民で餌やりやふん尿の始末など適切に管理する地域猫活動を推進し、ふん尿等の生活環境被害を軽減するため、地域猫活動を行う団体等に対し、猫の不妊、去勢手術に係る費用の一部を補助する。														
事業目的	地域猫活動を行う団体等に対し、当該活動で負担となっている不妊・去勢手術費用の一部を補助することにより、地域猫活動を推進し、ふん尿等による生活環境被害を軽減することで市民の良好な生活環境を保持する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施	・地域猫活動を推進し、猫によるふん尿、鳴き声等の生活環境への被害を減らすため、地域猫活動団体が実施する不妊去勢手術に係る費用の一部を補助 ・地域猫活動が地域住民の理解を得ることができるように広報等を活用し周知 ・公益財団法人どうぶつ基金さくらねこTNRチケット 行政枠参加												
執行状況及び事業成果	1. 執行状況及び事業成果 ・地域猫活動団体登録数 14団体 ・地域猫不妊・去勢手術の補助金交付件数 雄5匹 雌5匹 合計 10匹 ・さくらねこTNRチケット 行政枠 雄72匹 雌65匹 合計137匹 2. 消耗品 5,972円 3. 通信運搬費 673円 4. 交付金額 39,380円														
活動指標	指標名	地域猫の不妊・去勢手術実績			成果指標	指標名	猫による生活環境被害の苦情件数								
	令和3年度目標値	50匹				令和3年度目標値	133件								
	令和3年度実績値	147匹				令和3年度実績値	104件								
事業費(円)	款	衛生費				事業に係る決算額	46,025								
	項	保健衛生費													
	目	環境衛生費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	46,025	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

事業名	防疫事業				担当課	環境政策課	事業コード	0	0	6	0	2	-	0	0	5
							事業開始年度	—								
事業概要	害虫等による感染症の予防及び生活環境を保全するため、薬剤散布の実施や殺そ剤の配布等を行う。															
事業目的	害虫等による感染症の発生を予防し、そのまん延を未然に防止することにより公衆衛生の向上を図る。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	①事業実施	・市民の生活に被害を与える害虫等を駆除するため、市内の水路等において薬剤散布による消毒作業を実施 ・市民の生活に被害を与えるねずみ族を排除するため殺そ剤を配布													
執行状況及び事業成果	1．不快害虫駆除 (1)薬剤散布等 稼働日数 シルバー委託（112日） 市（108日） 苦情件数 138件 (2)器具貸出 マイクロジェン（殺虫剤自動噴霧機） 4 件 ハチ防護服（貸出件数） 5 件 (3)薬剤使用量 スミチオン乳剤LS 403.5L 2．そ族駆除 (1)殺そ剤配布 殺そ剤メリーネコ（粒状袋入り） 99袋 3．防疫用薬剤散布業務委託（期間：令和３年４月26日～令和３年10月31日） 期間中、市が指定した４地区において、５回の町内散布を実施した。															
活動指標	指標名	苦情件数				成果指標	指標名	苦情解決率								
	令和３年度目標値	125件					令和３年度目標値	100%								
	令和３年度実績値	138件					令和３年度実績値	100%								
事業費（円）	款	衛生費				事業に係る決算額	5,438,516									
	項	保健衛生費														
	目	環境衛生費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他			
決算額	5,438,516		0	0		0			0			0				

事業名	古川橋駅周辺ムクドリ対策事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	6	0	2	-	0	0	6	
								事業開始年度	令和元年度									
事業概要	古川橋駅周辺の街路樹にムクドリが飛来することで、鳴き声や糞による悪臭等の被害などの苦情が多いことから、鷹匠によるムクドリの追い払いを行う。																	
事業目的	古川橋駅周辺は、例年6月から11月頃までムクドリが飛来し、鳴き声や糞による悪臭等の被害、苦情が周辺住民や通行される方から多数寄せられていることから、市民の負担や被害の軽減を図るため、ムクドリの天敵である鷹を業者委託により放鳥することでムクドリを追い払う。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和3年度	①事業実施	・令和元年度から当該ムクドリの追い払いを行った結果、効果があると確認できたため、鷹匠による当該業務を引き続き実施															
執行状況及び事業成果	下記のとおり、鷹の放鳥によるムクドリの追い払いを実施した。 実施時期 令和3年6月から令和3年11月まで 放鳥回数 10回																	
活動指標	指標名	鷹の現地放鳥回数				成果指標	指標名	苦情件数										
	令和3年度目標値	10回					令和3年度目標値	0件										
	令和3年度実績値	10回					令和3年度実績値	3件										
事業費(円)	款	土木費					事業に係る決算額	385,000										
	項	道路橋りょう費																
	目	道路維持費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
	決算額	385,000		0		0		0			0			0				

事業名	環境基本計画進行管理事業				担当課	環境政策課		事業コード	0	0	6	0	2	-	0	0	7
								事業開始年度	平成26年度								
事業概要	環境基本計画に関すること、環境の保全及び創造に関する基本的事項について、門真市環境審議会に対し諮問し、調査審議を行う。																
事業目的	環境基本計画に関すること、環境の保全及び創造に関する基本的事項について、学識経験者、関係行政機関、市民等からなる門真市環境審議会において調査審議する。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和3年度	①事業実施	・環境審議会の開催に係る事務（委員の調整等）														
執行状況及び事業成果	開催実施なし。																
活動指標	指標名	環境審議会の開催				成果指標	指標名	—									
	令和3年度目標値	1回					令和3年度目標値	—									
	令和3年度実績値	0回					令和3年度実績値	—									
事業費（円）	款	衛生費					事業に係る決算額	0									
	項	保健衛生費															
	目	環境美化保全費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
	決算額	0	0	0	0	0	0	0	0								

事業名	し尿処理施設運営管理事業				担当課	環境政策課		事業コード	0	0	6	0	3	－	0	0	1
		事業開始年度		昭和37年度													
事業概要	市内の家庭や事業所から排出されるし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を目的に事業を実施する。具体的には、四條畷市との協定書に基づき、門真地域のし尿・浄化槽汚泥を四條畷市環境センターにて委託処理を行う。																
事業目的	下水道の普及に伴う処理量の減少により、四條畷市立環境センターにて、し尿・浄化槽汚泥の委託処理を行う。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和3年度	①事業実施	・四條畷市立環境センターにて、し尿・浄化槽汚泥の委託処理 ・市営の門真住宅の浄化槽の定期清掃等及び最終清掃等により、大量の浄化槽汚泥の処理量が発生する見込みであり、四條畷市立環境センターの処理能力を超える処理量が発生した場合は、大東市にて委託処理														
執行状況及び事業成果	1．し尿収集運搬業務 し尿の収集運搬は委託業者で行い、浄化槽汚泥の収集運搬は許可業者で運営している。																
	(kℓ)																
			令和3年度収集実績										業者数				
	し尿		1,591										委託1				
	浄化槽汚泥		4,537										許可6				
	計		6,128														
2．し尿処理業務 平成31年4月より、し尿及び浄化槽汚泥を四條畷市の希釈放流施設（下水前処理施設）に搬入し、委託処理を実施している。																	
活動指標	指標名	し尿・浄化槽汚泥の処理量					成果指標	指標名	—								
	令和3年度目標値	6,579kℓ						令和3年度目標値	—								
	令和3年度実績値	6,128kℓ						令和3年度実績値	—								
事業費（円）	款	衛生費					事業に係る決算額	190,684,262									
	項	清掃費															
	目	し尿処理費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
決算額	190,684,262		0	0		0	0	0			0						

事業名	ごみ収集運搬事業			担当課	クリーンセンター業務課	事業コード	0	0	6	0	3	-	0	0	2																										
						事業開始年度	—																																		
事業概要	家庭から排出された一般ごみの収集やごみ集積場所の決定・変更に加え、高齢者や障がい者等を対象としたさわやか訪問収集やふれあいサポート収集、臨時的に排出されるごみや学校・自治会行事等で排出される公共ごみの収集、動物の死体回収、不法投棄パトロールを行う。また、これら業務で使用する塵芥収集車の管理・点検業務を行う。																																								
事業目的	家庭から排出された一般ごみの適正な収集運搬を通じて、市民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため。																																								
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																																						
	令和３年度	①事業実施	・一般ごみ収集業務（一部収集業務を委託）、粗大ごみ収集業務（受付業務を委託）、さわやか訪問収集、ふれあいサポート収集、臨時ごみ収集等																																						
執行状況及び事業成果	○一般ごみ収集業務 ごみの減量化、資源の再利用を図るため、分別収集を実施した。																																								
	<table><tr><td>ごみの種類</td><td>収集回数</td><td>収集量（t）</td></tr><tr><td>普通ごみ収集</td><td>週２回</td><td>17,350</td></tr><tr><td>プラスチック製容器包装収集</td><td>週１回</td><td>1,183</td></tr><tr><td>びん・缶収集</td><td>週１回</td><td>977</td></tr><tr><td>ペットボトル収集</td><td>月２回</td><td>483</td></tr><tr><td>古紙・古布収集</td><td>月１回</td><td>1,114</td></tr><tr><td>小型ごみ収集</td><td>月１回</td><td>640</td></tr><tr><td>粗大ごみ収集</td><td>週１回</td><td>378</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>22,125</td></tr></table>															ごみの種類	収集回数	収集量（t）	普通ごみ収集	週２回	17,350	プラスチック製容器包装収集	週１回	1,183	びん・缶収集	週１回	977	ペットボトル収集	月２回	483	古紙・古布収集	月１回	1,114	小型ごみ収集	月１回	640	粗大ごみ収集	週１回	378	計	
ごみの種類	収集回数	収集量（t）																																							
普通ごみ収集	週２回	17,350																																							
プラスチック製容器包装収集	週１回	1,183																																							
びん・缶収集	週１回	977																																							
ペットボトル収集	月２回	483																																							
古紙・古布収集	月１回	1,114																																							
小型ごみ収集	月１回	640																																							
粗大ごみ収集	週１回	378																																							
計		22,125																																							
執行状況及び事業成果	○臨時ごみ収集業務																																								
	<table><tr><td>ごみ収集の種類</td><td>収集量等</td></tr><tr><td>臨時ごみ収集</td><td>300t</td></tr><tr><td>さわやか訪問収集</td><td>新規登録者86 人（延べ登録件数1,067人）、収集件数233回</td></tr><tr><td>犬猫等死体収集</td><td>484件（犬19、猫275、他190）</td></tr><tr><td>不法投棄巡回及び収集</td><td>87回、25t</td></tr><tr><td>ふれあいサポート収集</td><td>新規登録者13人、訪問回数1,070回</td></tr></table>															ごみ収集の種類	収集量等	臨時ごみ収集	300t	さわやか訪問収集	新規登録者86 人（延べ登録件数1,067人）、収集件数233回	犬猫等死体収集	484件（犬19、猫275、他190）	不法投棄巡回及び収集	87回、25t	ふれあいサポート収集	新規登録者13人、訪問回数1,070回														
ごみ収集の種類	収集量等																																								
臨時ごみ収集	300t																																								
さわやか訪問収集	新規登録者86 人（延べ登録件数1,067人）、収集件数233回																																								
犬猫等死体収集	484件（犬19、猫275、他190）																																								
不法投棄巡回及び収集	87回、25t																																								
ふれあいサポート収集	新規登録者13人、訪問回数1,070回																																								
活動指標	指標名	一般ごみ収集量			成果指標	指標名	ふれあいサポート収集利用世帯数																																		
	令和３年度目標値	22,000t				令和３年度目標値	50件																																		
	令和３年度実績値	22,125t				令和３年度実績値	69件																																		
事業費（円）	款	衛生費				事業に係る決算額	309,253,168																																		
	項	清掃費																																							
	目	塵芥処理費																																							
	財源内訳	一般財源	特定財源																																						
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他																																		
	決算額	133,517,168	0	0	130,000	0	175,606,000																																		

事業名	クリーンセンター施設棟運転維持管理事業				担当課	クリーンセンター施設課	事業コード	0	0	6	0	3	－	0	0	3								
事業概要	ごみ焼却施設及び粗大ごみ処理施設において、ごみを適正かつ効率的に処理するため、施設の安定した運転維持管理を継続的に実施する。また、令和３年度は、令和４年度までの事業として、ごみ焼却施設等基幹的設備改良工事基本計画策定及び総合評価一般競争入札による事業者選定等に向けた実施方針等の作成・公表を行い、令和５年度の５号炉を中心とした基幹的設備改良工事及び令和５年度から令和12年度までの８年間の包括管理運営委託を併せて発注し、実施する。																							
事業目的	ごみの適正かつ効率的な焼却処分等を行いつつ、ごみ焼却施設等の基幹的設備改良工事及び最適な包括管理運営委託を実現することで、より安定的かつ効率的なごみ処理体制の確保を図るため。																							
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																					
	令和３年度	①事業実施	・ごみを適正かつ効率的に処理するため、施設の運転維持管理を適切に実施 ・基幹的設備改良工事及び包括管理運営委託は、工事基本計画策定、包括管理運営委託の検討調査（実施方針及び要求水準書（案）の作成等）及び事業者選定に関する業務を実施																					
執行状況及び事業成果	1．ごみ処理業務 ごみ焼却施設等の運転及びその施設の適正管理に努めた。 (1)焼却処理 市域内から排出された可燃ごみを焼却処理した。 焼却状況（日）（t） <table><tr><td>ごみ焼却施設</td><td>稼働日数</td><td>焼却量</td></tr><tr><td>4号炉</td><td>168</td><td rowspan="2">37,140</td></tr><tr><td>5号炉</td><td>179</td></tr></table> (2)破碎処理 収集された粗大ごみと不燃ごみを破碎し、破碎鉄と可燃ごみに分別した。 破碎処理量 1,702t																ごみ焼却施設	稼働日数	焼却量	4号炉	168	37,140	5号炉	179
	ごみ焼却施設	稼働日数	焼却量																					
4号炉	168	37,140																						
5号炉	179																							
執行状況及び事業成果	2．焼却灰処分業務 焼却灰の処分を行った。 処分状況（t） <table><tr><td></td><td>処分量</td></tr><tr><td>焼却灰</td><td>6,232</td></tr></table>																	処分量	焼却灰	6,232				
		処分量																						
焼却灰	6,232																							
執行状況及び事業成果	3．実施工事 清掃施設運転維持管理事業更新工事 141,252,210円																							
活動指標	指標名	ごみの焼却量				成果指標	指標名	—																
	令和３年度目標値	36,637t					令和３年度目標値	—																
	令和３年度実績値	37,140t					令和３年度実績値	—																
事業費（円）	款	衛生費				事業に係る決算額	995,092,119																	
	項	清掃費																						
	目	塵芥処理費																						
	財源内訳	一般財源	特定財源																					
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他																
	決算額	788,470,723	6,453,000	15,700,000	0	141,200,000	43,268,396																	

事業名	業務棟維持管理事業				担当課	クリーンセンター 業務課	事業コード	0	0	6	0	3	—	0	0	4
					事業開始年度	—										
事業概要	クリーンセンター業務棟の各種設備の保守点検業務委託及び清掃・警備業務委託等を行う。															
事業目的	法定点検等を計画的かつ確実に実施することにより、各種設備の機能・性能を保持することに努める。また、早期段階からの損傷を発見することにより、予防保全型の維持管理の実現を図る。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	①事業実施	・消防設備点検業務委託、受変電設備保守点検清掃業務委託、貯水槽清掃及びポンプ保守点検業務委託、空調システム保守点検業務委託、清掃業務委託、警備業務委託、及び施設修繕等													
執行状況 及び 事業成果	上記の業務委託及び必要な修繕について、滞りなく実施した。															
活動指標	指標名	持込みごみ件数			成果指標	指標名	—									
	令和３年度 目標値	13,468件				令和３年度 目標値	—									
	令和３年度 実績値	19,037件				令和３年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	衛生費				事業に係る 決算額	4,925,930									
	項	清掃費														
	目	塵芥処理費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
	決算額	4,843,930	0		0		0			0			82,000			

事業名	ごみの出し方等啓発事業				担当課	クリーンセンター 業務課	事業コード	0	0	6	0	3	－	0	0	5
							事業開始年度	—								
事業概要	ごみの出し方・分け方パンフレットを作成し、全戸配布を実施する。															
事業目的	ごみの出し方・分け方パンフレットにより市民周知及び啓発を行い、ごみの再資源化及び不法投棄の防止等を図る。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	①事業実施	・ごみの出し方・分け方パンフレットの作成及び配布業務委託													
執行状況 及び 事業成果	○作成枚数：共通部分が87,000枚 															

事業名	不法投棄物処理事業				担当課	クリーンセンター 施設課	事業コード	0	0	6	0	3	-	0	0	6			
							事業開始年度	平成14年度											
事業概要	不法投棄された本市指定の適正処理困難物の家電リサイクル法対象品目や不燃性廃棄物、廃タイヤなどを適正に処理する。																		
事業目的	不法投棄された適正処理困難物を適正に処理するため。																		
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																
	令和3年度	①事業実施	・業務委託により、不法投棄された適正処理困難物を適正に処理																
執行状況 及び 事業成果	1.不法投棄物の処理 不法投棄された適正処理困難物の処理を行った。																		
	(台)																		
	<table><tr><td>種別</td><td>処理数</td></tr><tr><td>家電リサイクル法対象品目</td><td>52</td></tr></table>																種別	処理数	家電リサイクル法対象品目
種別	処理数																		
家電リサイクル法対象品目	52																		
活動指標	指標名	処理数				成果指標	指標名	—											
	令和3年度 目標値	52台					令和3年度 目標値	—											
	令和3年度 実績値	52台					令和3年度 実績値	—											
事業費 (円)	款	衛生費				事業に係る 決算額	155,240												
	項	清掃費																	
	目	塵芥処理費																	
	財源内訳	一般財源	特定財源																
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他									
	決算額	155,240	0	0		0		0		0									

事業名	水銀使用廃棄物等適正処理事業				担当課	クリーンセンター 施設課	事業コード	0	0	6	0	3	-	0	0	8			
						事業開始年度	平成29年度												
事業概要	分別収集された蛍光灯・乾電池等の水銀使用廃棄物について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令等に基づき、適正に処理する。																		
事業目的	蛍光灯・乾電池等の水銀使用廃棄物を適正処理することにより、水銀による環境の汚染を防止し、市民の健康の保護及び生活環境の保全を図るとともに、リサイクルを推進するため。																		
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																
	令和3年度	①事業実施	・業務委託により、蛍光灯・乾電池等を適正に処理																
執行状況 及び 事業成果	1. 水銀使用廃棄物処理業務 水銀使用廃棄物の処理を行った。																		
	(kg) <table><tr><td></td><td>処理量</td></tr><tr><td>蛍光灯及び乾電池</td><td>3,576</td></tr></table>																	処理量	蛍光灯及び乾電池
	処理量																		
蛍光灯及び乾電池	3,576																		
活動指標	指標名	蛍光灯及び乾電池の処理量				成果指標	指標名	—											
	令和3年度 目標値	4,285kg					令和3年度 目標値	—											
	令和3年度 実績値	3,576kg					令和3年度 実績値	—											
事業費 (円)	款	衛生費				事業に係る 決算額	546,653												
	項	清掃費																	
	目	塵芥処理費																	
	財源内訳	一般財源	特定財源																
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他									
	決算額	546,653	0	0		0		0		0									

上下水道分野

事業名	水道管布設及び布設替事業			担当課	工務課	事業コード		0	0	7	0	1	-	0	0	1
						事業開始年度	平成22年度									
事業概要	市内の配水管について、布設後の経過年数（老朽度）、断水等による影響（影響度）、避難所等の重要施設に給水している配水管（重要度）といった様々な性質に着目し、更新の優先度を設定した上で布設替えを行うことにより、配水管の耐震化と老朽化対策を進め、災害発生時や経年劣化による水道施設の破損等を最小限にとどめる。															
事業目的	安定した水道水の供給を実施するため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	①事業実施	・府道守口門真線の老朽管更新事業　φ250mm L=929m ・国道163号の老朽管更新事業　φ250～400mm L=712m ・府道中央環状線の老朽管更新事業　φ150mm L=255m ・府道寝屋川大東線拡幅工事に伴う配水管布設工事　φ150mm L=239m ・市道門真中央線の老朽管更新事業　φ200mm L=524m ・公共下水道工事に伴う配水管布設替工事													
執行状況及び事業成果	配水管の耐震化と老朽化対策を進め、災害発生時や経年劣化による水道施設の破損等を最小限にとどめるため、市内各所において更新事業を実施した。 ○配水管口径　　　　　φ75mm～φ500mm ○配水管布設替延長　2341.58m															
活動指標	指標名	耐震性能を有する配水管整備延長			成果指標	指標名	管路の耐震化率 （管路総延長に対する耐震管延長の割合）									
	令和３年度目標値	3,825m				令和３年度目標値	24.20%									
	令和３年度実績値	2341.58m				令和３年度実績値	23.78%									
事業費（円）	款	（水道事業会計）資本的支出				事業に係る決算額	745,684,949									
	項	（水道事業会計）建設改良費														
	目	（水道事業会計）整備事業費/配水設備改良費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
	決算額	577,297,171		0	0	131,087,778			37,300,000							

事業名	浄・配水場耐震化事業			担当課	工務課		事業コード	0	0	7	0	1	-	0	0	2
	事業開始年度		平成25年度													
事業概要	水需要が減少していく中、施設規模の適正化を図った上で、ポンプ設備、電気設備のほか、配水池、ポンプ棟等の建物の更新・耐震化を行い、災害に強い水道施設の構築を図ります。															
事業目的	安定した水道水の供給を実施するため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	①事業実施	・資材倉庫、車庫、会議室撤去・移設工事　１式 ・受水管仮移設工事　φ400mm　L=230m													
執行状況及び事業成果	工事の遅れに伴い、両工事ともに契約工期を延長したため、令和３年度末時点では、未完成となっている。															
活動指標	指標名	施設更新のために支障となる電気配線、倉庫等、 受水管の移設・撤去工事			成果指標	指標名	—									
	令和３年度目標値	工事完了				令和３年度目標値	—									
	令和３年度実績値	工事中				令和３年度実績値	—									
事業費（円）	款	資本的支出				事業に係る 決算額	0									
	項	建設改良費														
	目	整備事業費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他					
決算額	0		0		0		0			0		0				

事業名	公共下水道改築事業			担当課	工務課	事業コード	0	0	7	0	2	－	0	0	1
						事業開始年度	令和２年度								
事業概要	下水道施設の老朽化による維持管理・更新費用の増大が見込まれる中、財源等の制約のもと適切に管理していくために、ストックマネジメント計画に基づき、長期的な視点で下水道施設全体における今後の老朽化の進展状況を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行ったうえで、施設の点検・調査を実施する。														
事業目的	公共下水道施設を計画的に維持管理するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・本管・マンホール点検：515スパン ・本管調査工：3,356m ・マンホール蓋巡視：3,482箇所												
執行状況及び事業成果	ストックマネジメント計画に基づき、市内各所において公共下水道施設の点検・調査を実施した。 ○本管・マンホール点検工：543箇所 ○本管調査工：3,374m ○マンホール蓋巡視工：3,239箇所														
活動指標	指標名	本管・マンホール点検箇所数			成果指標	指標名	—								
	令和３年度目標値	515箇所				令和３年度目標値	—								
	令和３年度実績値	543箇所				令和３年度実績値	—								
事業費（円）	款	（公共下水道事業会計）資本的支出				事業に係る決算額	13,168,100								
	項	（公共下水道事業会計）建設改良費													
	目	（公共下水道事業会計）公共下水道整備事業費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	11,070,250	2,097,850	0	0	0	0								0

事業名	公共下水道整備事業				担当課	下水道整備課	事業コード		0	0	7	0	2	-	0	0	2
							事業開始年度		昭和42年度								
事業概要	便利で快適な「まち」、快適な住まい環境の充実を目指し、公共下水道を計画的に整備する。																
事業目的	汚水の未処理地域の解消や、水害を軽減するための浸水対策の観点から、下水道の未整備地域を解消していくため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	①事業実施	・事業認可当初より継続して下水道整備を行っており、当該年度についても整備計画に沿い、下水道整備工事及び次年度以降の下水道整備工事に係る実施設計等について実施														
執行状況 及び 事業成果	○工事請負費																
	公共下水道枝２工事				(令和２年度予算繰越分)	管渠	161.76	m	54,481,900 円								
	公共下水道第２工事				(令和２年度予算繰越分)	管渠	164.52	m	59,165,700 円								
	公共下水道北島管渠築造工事（８）				(令和２年度予算繰越分)	管渠	128.34	m	57,459,600 円								
	公共下水道四宮第１管渠築造工事				(令和２年度予算繰越分)	管渠	315.48	m	59,291,100 円								
	公共下水道深田柳田管渠築造工事（４）				(令和２年度予算繰越分)	管渠	267.36	m	100,975,600 円								
	公共下水道第１工事				(令和２年度予算繰越分)	管渠	167.35	m	87,808,600 円								
	公共下水道第３工事				(令和２年度予算繰越分)	管渠	95.30	m	26,559,500 円								
	令和３年度 公共下水道第１工事					管渠	114.15	m	40,475,600 円								
	令和３年度 公共下水道第１工事に伴う附帯工事					試掘			6,831,000 円								
	令和３年度 公共下水道第２工事					管渠	63.60	m	14,248,300 円								
	令和３年度 公共下水道工事に伴う舗装復旧工事(1)					舗装	1,754.37	m	15,994,000 円								
	令和３年度 公共下水道工事に伴う舗装復旧工事(2)					舗装	1,815.32	m	13,753,300 円								
	令和３年度 公共下水道工事に伴う舗装復旧工事(3)					舗装	3,664.25	m	21,124,400 円								
	○委託料																
	公共下水道実施設計業務委託								44,936,078 円								
	その他の委託料								12,564,750 円								
	○負担金																
	地下埋設物移設工事負担金（令和２年度予算繰越分含む）								113,398,091 円								
活動指標	指標名	下水道処理人口普及率				成果指標	指標名	—									
	令和３年度 目標値	96.79%					令和３年度 目標値	—									
	令和３年度 実績値	96.90%					令和３年度 実績値	—									
事業費 （円）	款	—					事業に係る 決算額	729,067,519									
	項	—															
	目	—															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他									
決算額	7,765,372		137,926,000	0	1,376,147	582,000,000	0										

事業名	調節池維持管理事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	7	0	2	-	0	0	3																														
								事業開始年度	平成6年度																																						
事業概要	大阪府により設置された流域調節池（三ツ島調節池、一番町調節池、門真南調節池）について、大阪府と協定を結び、門真市により維持管理を行う（維持管理費用の分担割合 大阪府6割、門真市4割）																																														
事業目的	大雨降雨時の浸水被害の防止を図るため。																																														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																																												
	令和3年度	①事業実施	・各調節池の光熱水費、点検、修繕																																												
執行状況 及び 事業成果	・三ツ島調節池（貯留量 24,000mi） ・一番町調節池（貯留量 15,000mi） ・門真南調節池（貯留量 35,000mi）																																														
	修繕料 (円)																																														
	<table><tr><td>修繕内容</td><td>決算額</td></tr><tr><td>取水ゲート水位計変換器取替修繕</td><td>635,800</td></tr><tr><td>取水ゲート水位計検出器取替修繕</td><td>1,287,000</td></tr></table>																	修繕内容	決算額	取水ゲート水位計変換器取替修繕	635,800	取水ゲート水位計検出器取替修繕	1,287,000																								
	修繕内容	決算額																																													
	取水ゲート水位計変換器取替修繕	635,800																																													
	取水ゲート水位計検出器取替修繕	1,287,000																																													
	委託料 (円)																																														
	<table><tr><td>業務名</td><td>業務内容</td><td>決算額</td></tr><tr><td>三ツ島調節池設備点検業務委託</td><td>調節池設備点検（2回/年）</td><td>337,334</td></tr><tr><td>三ツ島調節池電力保安点検業務委託</td><td>自家用電気工作物保安管理（6回/年）</td><td>293,832</td></tr><tr><td>三ツ島調節池消防設備点検業務委託</td><td>消防設備点検（2回/年）</td><td>19,800</td></tr><tr><td>一番町調節池設備点検業務委託</td><td>調節池設備点検（2回/年）</td><td>337,333</td></tr><tr><td>一番町調節池電力保安点検業務委託</td><td>自家用電気工作物保安管理（6回/年）</td><td>293,832</td></tr><tr><td>一番町調節池消防設備点検業務委託</td><td>消防設備点検（2回/年）</td><td>17,600</td></tr><tr><td>門真南調節池設備点検業務委託</td><td>調節池設備点検（2回/年）</td><td>337,333</td></tr><tr><td>門真南調節池電力保安点検業務委託</td><td>自家用電気工作物保安管理（6回/年）</td><td>293,832</td></tr><tr><td>門真南調節池消防設備点検業務委託</td><td>消防設備点検（2回/年）</td><td>17,600</td></tr></table>																	業務名	業務内容	決算額	三ツ島調節池設備点検業務委託	調節池設備点検（2回/年）	337,334	三ツ島調節池電力保安点検業務委託	自家用電気工作物保安管理（6回/年）	293,832	三ツ島調節池消防設備点検業務委託	消防設備点検（2回/年）	19,800	一番町調節池設備点検業務委託	調節池設備点検（2回/年）	337,333	一番町調節池電力保安点検業務委託	自家用電気工作物保安管理（6回/年）	293,832	一番町調節池消防設備点検業務委託	消防設備点検（2回/年）	17,600	門真南調節池設備点検業務委託	調節池設備点検（2回/年）	337,333	門真南調節池電力保安点検業務委託	自家用電気工作物保安管理（6回/年）	293,832	門真南調節池消防設備点検業務委託	消防設備点検（2回/年）	17,600
	業務名	業務内容	決算額																																												
	三ツ島調節池設備点検業務委託	調節池設備点検（2回/年）	337,334																																												
	三ツ島調節池電力保安点検業務委託	自家用電気工作物保安管理（6回/年）	293,832																																												
	三ツ島調節池消防設備点検業務委託	消防設備点検（2回/年）	19,800																																												
	一番町調節池設備点検業務委託	調節池設備点検（2回/年）	337,333																																												
	一番町調節池電力保安点検業務委託	自家用電気工作物保安管理（6回/年）	293,832																																												
	一番町調節池消防設備点検業務委託	消防設備点検（2回/年）	17,600																																												
門真南調節池設備点検業務委託	調節池設備点検（2回/年）	337,333																																													
門真南調節池電力保安点検業務委託	自家用電気工作物保安管理（6回/年）	293,832																																													
門真南調節池消防設備点検業務委託	消防設備点検（2回/年）	17,600																																													
活動指標	指標名	施設点検、電気保安点検等の回数				成果指標	指標名	大雨時の施設のトラブル回数																																							
	令和3年度 目標値	30回					令和3年度 目標値	0回																																							
	令和3年度 実績値	30回					令和3年度 実績値	0回																																							
事業費 (円)	款	土木費				事業に係る 決算額	10,117,253																																								
	項	河川費																																													
	目	河川総務費																																													
	財源内訳	一般財源	特定財源																																												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他																																							
	決算額	4,048,253	0	0	0	0	6,069,000																																								

事業名	下水道総合地震対策事業				担当課	下水道整備課		事業コード	0	0	7	0	2	－	0	0	4
								事業開始年度	令和元年度								
事業概要	「門真市下水道総合地震対策計画」に基づく下水道地震対策を推進し、最大震度 7 程度の地震動に対し、管きょ施設としての流下機能の確保、緊急交通路における交通機能および防災拠点の役割を確保する。																
事業目的	大規模な地震時に下水道が最低限有すべき機能を確保するための施設の耐震化を図る防災対策、及び被災した場合の減災対策を合わせて進めることで、大規模な地震時でも伝染病の発生や浸水被害の発生を防止する等、下水道の機能を維持するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容													
	令和 3 年度	①事業実施		・令和元年度で下水道施設の耐震診断業務を行っており、耐震性能を満たさない管きょの全体量が精査されるため、その結果により対策必要箇所を特定し、耐震対策工事の実施設計を実施 ・マンホールトイレシステム設置工事を指定避難所のうち 2 箇所において実施													
執行状況 及び 事業成果	○工事請負費																
	令和 3 年度マンホールトイレシステム設置工事(1)				門真みらい小学校				10,974,700 円								
	令和 3 年度マンホールトイレシステム設置工事(2)				速見小学校				8,694,400 円								
	令和 3 年度下水道管路耐震可とう性継手設置工事(1)				12 箇所				13,109,800 円								
	令和 3 年度下水道管路耐震可とう性継手設置工事(3)				17 箇所				13,115,300 円								
	令和 3 年度下水道管路耐震可とう性継手設置工事(4)				13 箇所				16,903,700 円								
	令和 3 年度下水道管路耐震可とう性継手設置工事(5)				16 箇所				15,830,100 円								
	令和 3 年度下水道管路耐震可とう性継手設置工事(6)				18 箇所				14,400,100 円								
	令和 3 年度下水道管路耐震可とう性継手設置工事(7)				18 箇所				15,474,800 円								
	令和 3 年度下水道管路耐震可とう性継手設置工事(8)				11 箇所				14,416,600 円								
○委託料																	
令和 3 年度下水道施設耐震化実施設計業務				19,429,300 円													
活動指標	指標名	重要な幹線等の耐震化率			成果指標	指標名	—										
	令和 3 年度目標値	41.00%				令和 3 年度目標値	—										
	令和 3 年度実績値	37.40%				令和 3 年度実績値	—										
事業費 (円)	款	—				事業に係る 決算額	142,348,800										
	項	—															
	目	—															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
決算額	90,800		60,358,000		0		0			81,900,000			0				

事業名	雨水貯留浸透施設設置指導事業				担当課	道路公園課	事業コード		0	0	7	0	2	-	0	0	5	
							事業開始年度		平成18年度									
事業概要	浸水被害を防止するため、雨水浸透阻害行為及び開発行為を行う者に対し、特定都市河川浸水被害対策法及び大阪府特定都市河川流域における浸水被害の防止に関する条例に基づき、雨水貯留浸透施設の設置に係る技術的な助言、指導を行う。（大阪府からの事務移譲事務）																	
事業目的	寝屋川流域における浸水被害の防止を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和３年度	①事業実施	・特定都市河川浸水被害対策法及び大阪府特定都市河川流域における浸水被害の防止に関する条例に基づく、協議及び許可															
執行状況及び事業成果	○特定都市河川浸水被害対策法 許可件数　　3件 ○大阪府特定都市河川流域における浸水被害の防止に関する条例 協議件数　　9件																	
	貯留方式		法許可				条例協議											
			開発面積		貯留量		開発面積		貯留量									
	地下貯留		2,328.58 ㎡		86.45 ㎡		814.24 ㎡		21.82 ㎡									
	雨水浸透柵		― ㎡		― 基		6,239.87 ㎡		53 基									
	総開発面積		9,382.69 ㎡															
	地下貯留量		108.27 ㎡															
	雨水浸透柵		53 基															
	活動指標	指標名	申請件数				成果指標	指標名	雨水年間確保量（㎡）									
		令和３年度目標値	12件					令和３年度目標値	1,500㎡									
令和３年度実績値		12件				令和３年度実績値		108.27㎡										
事業費（円）		款	―					事業に係る決算額	0									
	項	―																
	目	―																
	財源内訳	一般財源	特定財源															
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他						
決算額	0	0	0		0	0	0			0								

地域振興分野

事業名	自治基本条例推進事業			担当課	地域政策課	事業コード	0	0	8	0	1	－	0	0	1
						事業開始年度	平成25年度								
事業概要	門真市自治基本条例第16条に規定されている、地域の課題解決に向け、協働推進に取り組む組織である「地域会議」への財政支援等を行う。														
事業目的	市民が地域について自ら考え、課題解決に取り組むことで、「市民力」、「地域力」を高め、市民が主体となった協働によるまちづくりを推進する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施	・未設立の校区（二中）の地域と地域会議設立に向けた調整を進め、準備会の発足をめざし、全校区での地域会議設立の見通しをつける ・四中校区は、令和3年度に準備会が発足され、令和4年度に地域会議設立予定 ・はすはな中校区は、令和2年度に準備会が発足し、令和3年度から地域会議として設立及び活動の実施 ・既存（三中、五中、七中）の地域会議に対しては、引き続き活動の人的及び財政的支援の実施												
執行状況 及び 事業成果	下記のとおり実施した。														
	第五中学校区	事務局・五中地域マップ制作プロジェクトチーム、防災・安全安心部会、子育て・教育部会、健康・福祉部会、文化・スポーツ部会、環境・まちづくり部会の6部会から構成。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止もある中、四宮、東、北巢本小学校区単位で、暗い場所や危険個所を中心に夜間パトロールを実施。子育てサロン事業では、親子で楽しめる手遊びや体操、歌などのプログラムを計6回実施した。													
	第三中学校区	広報部会、防災・安全安心部会、子育て・教育部会、環境・まちづくり部会、健康・福祉部会、いきいき部会の6部会から構成。災害に役立つ情報を掲載した第三中学校区防災マニュアルを作成。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業の中止もある中、第三中学校区内の3公園及び緑道にて、植樹帯及び植栽活動、管理並びに美化活動を行った。													
	第七中学校区	広報部会、子育て・教育部会、防災・防犯部会、健康・福祉部会での構成。新成人を対象に地域をあげて祝う二十歳の集いを新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じて実施。しめ縄づくりを通じ、地域の子どもが様々な文化に触れ世代間の交流を図った。摂南大学と連携し、地域の子どもたちを対象に、防災に関して学ぶことができる動画を作成し公開した。また掃除を踏まえた土砂撤去訓練に加え、災害時を想定した炊き出し訓練を実施。校区内の治安維持を目的に青色防犯パトロールを実施した。													
	門真はすはな中学校区	令和3年度に地域会議を設立。防犯・防災部会で構成。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業が出来ない中、感染症拡大防止策を講じ、実行委員会を結成し、門真はすはな中学校区の新成人を対象に、レクリエーション等を企画し祝いの会を実施した。													
	未設立校区	・第四中学校区については、令和3年度に設立の前段階となる準備会を発足。令和4年度の設立をめざす。 ・第二中学校区については、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため会議等が思うように開催できなかったが、地域会議準備会の発起人候補者への連絡等を行い、令和4年度に準備会の発足をめざし、活動を行った。													
活動指標	指標名	地域会議全校区の理事会の開催数			成果指標	指標名	地域会議全校区の事業数								
	令和3年度目標値	60回				令和3年度目標値	44事業								
	令和3年度実績値	12回				令和3年度実績値	22事業								
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	5,020,413								
	項	総務管理費													
	目	公民協働費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
決算額	5,020,413		0	0		0		0		0					

事業名	地域コミュニティ活性化事業				担当課	地域政策課		事業コード	0	0	8	0	1	-	0	0	2					
		事業開始年度																昭和59年度				
事業概要		地域における住民相互の交流の充実及び地域の活性化を図る活動に対し、補助を行う。																				
事業目的		コミュニティ活動の活性化に寄与することにより、豊かな住民生活や生活向上につながる地域力と市民力の向上を図る。																				
事業の計画		年度	事業の方向性		事業の実施内容																	
		令和3年度	①事業実施		・以下の要綱に基づき、補助金等の交付 ①門真市地域活性化まちづくり推進事業補助金交付要綱 ②門真市校区門真まつり事業補助金交付要綱 ③門真市行政協力支援金交付要綱 ④門真市自治会館等整備補助金交付要綱																	
執行状況及び事業成果		下記のとおり実施した。																				
		1. 校区門真まつり補助事業									2. 地域活性化まちづくり推進補助事業									(円)		
		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止																				
		3. 行政協力支援事業																				
		交付対象：継続している市内119の自治会																				
		交付金額：地域振興支援（18,000円）＋行政協力支援（1世帯年額90円×自治会の世帯数）の合計額																				
		交付総額：6,017,040円																				
		4. 自治会館等整備補助事業																				
		(1)土地賃借（会館用地等の借地料への補助金4自治会に交付）（円）																				
		自治会名				会館名等				年間借地料				補助額				※補助限度額は、1自治会につき100,000円 ※大池町児童遊園は、児童遊園の借地料を負担する大池町自治会に対し借地料2分の1を補助				
大池町				大池町自治会館				1,203,540				100,000										
下島町				下島町自治会館				116,400				83,200										
上・下島頭				上・下島頭自治会館				176,000				100,000										
日新				日新自治会館				264,000				100,000										
大池町				児童遊園				752,215				376,107										
(2)増改築等（10分の1、上限500,000円）（円）																						
自治会名				会館名				補助額				5. 自治会館建設資金貸付事業										
上・下島頭				上・下島頭自治会館				148,500				建設資金の貸付のための預託金 5,000,000円										
朝日町				朝日町自治会館				165,632				6. P C B廃棄物処理業務委託料（向島自治会館分）30,800円										
日新				日新自治会館				142,549				7. P C B廃棄物収集運搬業務委託料（向島自治会館分）165,000円										
野里町西				野里町西自治会館				87,164														
活動指標		指標名	自治会加入率/自治会加入世帯数				成果指標		指標名	—												
		令和3年度目標値	73.0%/45,000世帯						令和3年度目標値	—												
		令和3年度実績値	68.22%/43,056世帯						令和3年度実績値	—												
事業費(円)		款	総務費																事業に係る決算額		12,701,243	
		項	総務管理費																			
		目	地域コミュニティ費																			
		財源内訳		一般財源		特定財源																
						国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他								
決算額		7,701,243		0		0		0		0		5,000,000										

事業名	ふるさと門真まつり実施事業				担当課	地域政策課		事業コード	0	0	8	0	1	-	0	0	3
								事業開始年度	平成29年度								
事業概要	全世代の市民のふるさと意識を育み、わがまち門真に愛着と誇りを持てるよう市・市民・企業等が一体となり門真市を象徴する行事として発展すべく、市民が一同に会しての「まつり」を実施する。																
事業目的	市民の郷土愛を高め、市民としての意識を育むとともに、人と人とのつながりや地域の連携を強化し、市としての賑わいを創出する。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和3年度	②見直し・検討	・市内の活動団体による実行委員会形式で、門真市との共催で実施 ・模擬店など例年行っている企画に加え、実行委員会でその年の目玉となるイベントを企画し、実施 ・引き続き企業からの協賛も依頼し、市・市民・企業等が一体となって魅力あるふるさと門真まつりを創り上げ、50,000人の来場者数をめざす。 ・上記の事業内容を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年度へ延期														
執行状況 及び 事業成果	実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和4年度へ延期した。																
活動指標	指標名	まつり実行委員会開催数				成果指標	指標名	来場者数									
	令和3年度 目標値	6回					令和3年度 目標値	5万人									
	令和3年度 実績値	1回（書面決議）					令和3年度 実績値	未実施									
事業費 （円）	款	総務費					事業に係る 決算額	0									
	項	総務管理費															
	目	地域コミュニティ費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
	決算額	0	0	0		0			0			0					

事業名	校区体育祭補助事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	0	8	0	1	—	0	0	4
								事業開始年度	—								
事業概要	地域交流の促進、市民の健康増進を図るため、小学校区単位で行われる体育祭事業に対して、補助金を交付する。																
事業目的	各小学校区において体育祭を実施することにより、校区住民の体力づくりの機会を提供し健康維持・増進を図るとともに地域コミュニティの醸成を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	①事業実施	・市民の体力づくりと親睦を目的に、各自治会を中心に組織する門真市校区体育祭実行委員会が実施する小学校区ごとの体育祭事業に対して、補助金の交付														
執行状況 及び 事業成果	新型コロナウイルス感染症対策のため、全ての校区が事業を実施しなかったため、執行はなかった。																
活動指標	指標名	体育祭実施率（実施校区数／小学校区数）				成果指標	指標名	校区体育祭への参加人数									
	令和３年度 目標値	78.6%					令和３年度 目標値	10,150人									
	令和３年度 実績値	0%					令和３年度 実績値	未実施									
事業費 （円）	款	教育費					事業に係る 決算額	0									
	項	保健体育費															
	目	保健体育総務費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
	決算額	0	0		0		0	0		0				0			

事業名	公民協働施策に関する事務			担当課	地域政策課	事業コード	0	0	8	0	1	－	0	0	5
					事業開始年度	—									
事業概要	公民協働に係る施策の企画・総合調整に関する事務を行う。														
事業目的	協働を市政の基本姿勢として、市民や各種団体はもとより、大学・企業を協働のパートナーと位置づけ、市民のライフスタイルや多様化・高度化するニーズに柔軟に対応するとともに地域課題の解決と活性化を図ることを目的とする。また、大学との連携において、市職員が大学連携に関し新たな気づきや意識を持ち、市政運営の中で新たな視点での連携や中長期的な連携促進を図ることを目的に、「大学連携推進に関する市職員研修」を開催する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・大学・企業との連携事業実施に関する調整等 ・大学連携推進に関する市職員研修の実施												
執行状況及び事業成果	下記のとおり実施した。 １．大学・企業と本市の連携事業実施に向けた各種調整 ２．当課による大学・企業との連携実績 (1) 企業との事業連携協定 ・パナソニック株式会社（令和４年２月） (2) 大学との包括連携協定 ・学校法人大阪信愛女学院（令和４年２月） ３．大阪国際大学による市職員研修（令和３年９月６日～９月30日　動画視聴） ・主な連携事業 審議会や委員会への委員委嘱　16事業 地域活動や見守り、啓発活動及びその他事業への協力　22事業 包括連携協定締結式　１回 講義等への講師派遣　４事業														
活動指標	指標名	連携大学・企業との協働事業数			成果指標	指標名	—								
	令和３年度目標値	45事業				令和３年度目標値	—								
	令和３年度実績値	43事業				令和３年度実績値	—								
事業費（円）	款	総務費				事業に係る決算額	22,999								
	項	総務管理費													
	目	公民協働費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債		その他					
	決算額	22,999	0	0	0	0	0	0			0				

事業名	N P O設立支援事業				担当課	地域政策課		事業コード	0	0	8	0	2	-	0	0	1
		事業開始年度		平成20年度													
事業概要	公民協働の推進を図るため、NPO法人の初動期に活動支援事業交付金を交付する。																
事業目的	市民公益活動法人を支援し、自立を促すとともに、公民協働の推進を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容													
	令和3年度	③廃止・完了		・実績報告の確認（令和2年度）													
執行状況 及び 事業成果	令和2年度の実績報告なし。令和3年度末をもって事業廃止。																
活動指標	指標名	—			成果指標	指標名	—										
	令和3年度 目標値	—				令和3年度 目標値	—										
	令和3年度 実績値	—				令和3年度 実績値	—										
事業費 （円）	款	—				事業に係る 決算額	0										
	項	—															
	目	—															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
決算額	0		0		0		0		0		0						

事業名	市民公益活動支援センター運営事業				担当課	地域政策課	事業コード	0	0	8	0	2	-	0	0	2
							事業開始年度	平成21年度								
事業概要	市民等が営利を目的とせず、自発的かつ自主的に取り組む社会貢献活動を支援し、行政との協働を促進することを目的として、市民公益活動支援センターの運営を行う。															
事業目的	市民等が営利を目的とせず、自発的かつ自主的に取り組む社会貢献活動を支援し、行政との協働を促進することにより、活力ある地域社会の実現に寄与するため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和3年度	①事業実施	・市民公益活動支援センター運営調整事務（年次報告書確認、毎月定例会出席、月次報告書確認、四半期毎に指定管理料支払等）													
執行状況及び事業成果	下記のとおり実施した。 1. 指定管理者 特定非営利活動法人大阪NPOセンター 指定管理委託料 16,368,000円 使用料及び賃借料 1,343,160円 2. 業務内容 (1)施設利用に関する業務 (2)施設維持管理業務 (3)市民公益活動事業への支援事業等 3. 利用状況 年間会議室利用回数 563回 4. NPO・ボランティア団体等相談件数 113件 5. 主たる事務所が市内にあるNPO法人数（令和4年3月末時点） 34団体 6. 事務ブース利用団体数（延べ） 10団体 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止及びまん延防止のため、休館、開館時間短縮により、会議室利用回数は減少になった。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、NPO法人の活動ができないことと高齢化のため、NPO法人の解散が増えた。															
活動指標	指標名	会議室利用回数				成果指標	指標名	相談回数（延）								
	令和3年度目標値	750回					令和3年度目標値	80回								
	令和3年度実績値	563回					令和3年度実績値	113回								
事業費（円）	款	総務費					事業に係る決算額	17,711,160								
	項	総務管理費														
	目	市民公益活動支援センター費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他					
	決算額	16,852,009	0	859,151		0			0		0					

事業名	市民公益活動事業補助事業			担当課	地域政策課	事業コード	0	0	8	0	2	-	0	0	3
						事業開始年度	平成22年度								
事業概要	NPO法人等の自発性と創意工夫をもって公民協働を推進し、多様な市民ニーズに対応する市民公益活動を活性化すべく、公益活動事業補助金を交付する。														
事業目的	市民公益活動の促進を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	③廃止・完了	・事業実績報告書確認（令和２年度実施分） ・差額返還（交付額に実績が満たない場合のみ） ・報告会の開催												
執行状況 及び 事業成果	1．事業報告書の確認 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動実績なし。 ※令和２年度戻入として処理済 2．報告会の開催 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、報告会中止。														
活動指標	指標名	報告会の開催			成果指標	指標名	—								
	令和３年度 目標値	開催				令和３年度 目標値	—								
	令和３年度 実績値	未実施 （新型コロナウイルス感染症による影響）				令和３年度 実績値	—								
事業費 （円）	款	総務費				事業に係る 決算額	996								
	項	総務管理費													
	目	地域コミュニティ費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	996	0	0	0	0	0	0							

事業名	市民公益活動支援センター運営事業（新型コロナ対策）			担当課	地域政策課	事業コード	0	0	8	0	2	-	0	0	5
						事業開始年度	令和３年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う、休館及び開館時間短縮に対し支援金交付を実施する。														
事業目的	門真市指定管理者施設の市民公益活動支援センターに対し、新型コロナウイルス感染拡大防止による、緊急事態宣言及びまん延防止措置に係る、休館及び開館時間短縮により、利用料金の収入減、利用者に対する利用料金の還付等の支援金を交付する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	—	—												
執行状況及び事業成果	下記のとおり実施した。 緊急事態宣言により下記のとおり要請した。 ・休館期間 令和３年４月25日（日）から令和３年６月20日（日） まん延防止等重点措置により下記のとおり要請した。 ・開館時間短縮期間 令和３年４月９日（金）から令和３年４月24日（土） 令和３年６月21日（月）から令和３年10月31日（日） ・休館期間及び開館時間短縮に伴う支援金 135,000円														
活動指標	指標名	—			成果指標	指標名	—								
	令和３年度目標値	—				令和３年度目標値	—								
	令和３年度実績値	—				令和３年度実績値	—								
事業費（円）	款	総務費				事業に係る決算額	135,000								
	項	総務管理費													
	目	市民公益活動支援センター費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
	決算額	135,000	0	0		0	0		0						

事業名	条例指定寄附金事業			担当課	課税課/ 生涯学習課	事業コード	0	0	8	0	2	-	0	0	6
						事業開始年度	令和３年度								
事業概要	令和３年第３回定例会で条例改正を行い、地方税法第314条の７第１項第3号で定める団体のうち大阪府が指定した団体を門真市において指定する。また、指定した団体については、HP等にて公表し、年間（１月１日から１２月３１日まで）２０００円を超えて条例指定団体に寄附をおこなった住民に対して、寄附をした翌年の申告により個人市民税の税額控除を行う。														
事業目的	本市では、これまでも市民との協働によるまちづくりを推進してきたが、公益法人や社会福祉法人などの公益団体に対する寄附文化の醸成を図るとともに、自立活動の活性化を支援するため、市民が条例指定している団体に行う寄附金に対して、個人市民税の税額を控除する当該制度を導入することを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・令和３年第３回定例会で条例改正を行い、地方税法第314条の７第１項第3号で定める団体のうち大阪府が指定した団体を門真市において指定 ・指定した団体についてHP等にて公表 ・令和３年１月１日から令和３年12月31日までに条例指定団体にかかる寄附をおこなった住民に対して、令和４年度の申告により個人市民税の税額控除の実施												
執行状況及び事業成果	【執行状況及び事業成果】 ・市内への通知５パターンを実施。 １．「広報かどま」への記事掲載 →「広報かどま」令和３年11月号に掲載し、市民への周知活動を実施した。 ２．「門真市ホームページ」への記事掲載 →令和３年10月に門真市ホームページ（寄附金控除）内で市民への周知活動を実施した。 ３．「市民税・府民税の申告のご案内」への掲載 →令和３年12月の市民税・府民税の申告書に同梱するしおりに門真市指定条例分の寄附金控除欄を追加し、市民への周知活動を実施 ４．庁内各部局への周知 →条例改正後、各部局に条例内容の説明を行い、市民周知への協力を要請した。 ５．各部局から所管団体への通知 →各部局から所管する団体へ通知した。														
活動指標	指標名	市内団体等への周知			成果指標	指標名	条例指定寄付金税額控除人数								
	令和３年度目標値	５パターン				令和３年度目標値	０人								
	令和３年度実績値	５パターン				令和３年度実績値	０人								
事業費（円）	款	—				事業に係る決算額	０								
	項	—													
	目	—													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
	決算額		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	０	０	０	０	０	０	０	０	０	０	０				

事業名	広聴事業				担当課	人権市民相談課		事業コード	0	0	8	0	3	—	0	0	1
								事業開始年度	—								
事業概要	広く市民からの意見や要望を聴くことで市政に反映させる。懇談が必要な場合は、関係課と調整して実施するなどの対応をする。																
事業目的	市民や団体からの意見や要望などを聴き、それに対して市の考え方を示すことを通して、市政運営に反映させるため。																
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容													
	令和３年度	①事業実施		・市民や団体からの意見や要望などを聴き、関係各課との調整を行い、市の考え方を示す													
執行状況 及び 事業成果	要望書の受付件数 13件（内 懇談0件）																
	投書箱（市民の声） 98件																
	市ホームページ（質問・提案） 2,509件																
	市民相談件数 77件																
活動指標	指標名	要望対応件数			成果指標	指標名	—										
	令和３年度 目標値	9件				令和３年度 目標値	—										
	令和３年度 実績値	13件				令和３年度 実績値	—										
事業費 （円）	款	—				事業に係る 決算額	0										
	項	—															
	目	—															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
決算額	0		0		0		0		0		0						

事業名	市民相談事業				担当課	人権市民相談課		事業コード	0	0	8	0	3	—	0	0	2
								事業開始年度	—								
事業概要	市民が日常生活を営む上で抱える様々な問題や悩みに応えるため、無料法律相談や交通事故法律相談など、各種市民相談を行う。																
事業目的	市民、とりわけ相談者及び関係者が平穩に日常生活を過ごせるようにするため。相談する先がわからない市民に助言をするため。交通事故など、さまざまなトラブル解消の一助として法律的なアドバイスをするため。心の悩みなど、日々生活をする上で生じる市民の悩み解決の一助とするため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和3年度	①事業実施	・市民が生活する上で抱える様々な問題や悩みに対して、解決の一助となるよう各種市民相談の実施														
執行状況 及び 事業成果	各種相談内容及び件数 (件)																
	相談名		相談担当者			相談日			相談件数								
	法律相談		弁護士			毎週木・金曜日			622								
	交通事故法律相談		弁護士			毎週火曜日			102								
	行政相談		行政相談員			毎月第1水曜日			3								
	登記相談		司法書士			毎月第3水曜日			35								
	こころの相談		臨床心理士			毎月第2木曜日			23								
	税務相談		税理士			毎月第2水曜日 (3月を除く)			30								
活動指標	指標名	法律相談件数				成果指標	指標名	—									
	令和3年度 目標値	644件					令和3年度 目標値	—									
	令和3年度 実績値	622件					令和3年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	4,338,403										
	項	総務管理費															
	目	広聴費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他					
決算額	4,248,403		0		90,000		0		0			0					

事業名	消費者団体育成事業				担当課	産業振興課		事業コード	0	0	8	0	3	－	0	0	3
	事業開始年度		昭和45年														
事業概要	消費生活改善を図るため、消費生活研究会が行う環境にやさしい安全・安心な生活普及活動事業に対して、補助金を交付する。																
事業目的	市民の消費生活の向上、環境にやさしい安全・安心な生活の普及のため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	①事業実施	・食廃油の回収、再生紙を利用啓発するトイレットペーパーの配布、年金支給日等に駅前街頭等で特殊詐欺の啓発、消費生活講座、牛乳パックを利用した紙すき教室などを実施														
執行状況及び事業成果	消費生活研究会が行う環境にやさしい安全・安心な生活普及活動に補助をし、消費者行動のけん引を担う消費者団体の支援を行った。																
	(門真市消費生活研究会の活動内容) ○食用油の廃油回収・石けん普及活動 ○食の安全・安心活動：「手造りみそ」講習・共同購入 ○リサイクル手芸教室																
活動指標	指標名	消費生活研究会が行った環境にやさしい安全・安心な生活普及活動回数				成果指標	指標名	—									
	令和３年度目標値	32回					令和３年度目標値	—									
	令和３年度実績値	21回					令和３年度実績値	—									
事業費(円)	款	商工費					事業に係る決算額	250,000									
	項	商工費															
	目	消費生活対策費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
決算額	250,000		0		0		0			0			0				

事業名	消費者月間啓発事業				担当課	産業振興課		事業コード	0	0	8	0	3	－	0	0	4
				事業開始年度		平成26年度											
事業概要	毎年５月を「消費者月間」とし、消費生活研究会による廃油回収活動や啓発キャンペーン等を行う。																
事業目的	消費者月間を契機として、消費者団体との協働により、消費者意識の高揚を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	①事業実施	・「消費者月間」に、消費生活研究会との協働により、廃食用油の回収、消費者月間寄席、特殊詐欺の街頭キャンペーン等、市民周知の実施														
執行状況 及び 事業成果	○市役所本館にて懸垂幕を設置 実施日：令和３年５月１日から31日まで																
活動指標	指標名	消費者月間に係る教育・啓発活動				成果指標	指標名	—									
	令和３年度 目標値	5回					令和３年度 目標値	—									
	令和３年度 実績値	1回					令和３年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	—					事業に係る 決算額	0									
	項	—															
	目	—															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
決算額	0	0	0		0		0		0								

事業名	消費生活相談事業					担当課	産業振興課		事業コード	0	0	8	0	3	-	0	0	5
									事業開始年度	昭和44年度								
事業概要	消費者相談の迅速な解決と被害救済の促進、被害拡大の防止を図るための消費者相談事業・多重債務の解消のための相談事業を行う。また、感染症発生時及び大規模災害発生時においても、より安全で消費者にとって身近な行政サービスを実現するため、リモート相談を行う。																	
事業目的	被害の拡大防止・的確な早期処理・被害救済・未然防止を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和3年度	①事業実施	・P I O - N E T（全国消費生活情報ネットワークシステム）を活用し、的確かつ早期の相談処理及び被害救済を実施 ・感染症の発生及び大規模災害発生時に、市民が消費生活センターへ来所ができない、感染症が心配で外に出たくないなどの場合、リモート相談による安心・安全な消費生活相談の実施 ・第2・第4土曜日に開所し、消費生活相談の実施															
執行状況及び事業成果	1. 消費生活相談																	
	(1)販売方法別相談件数 (件)																	
			総件数	販売方法														
				店舗購入	訪問販売	通信販売	マルチ的商法	電話勧誘販売	ネガティブオプション	訪問購入	その他無店舗販売	不明無関係						
	受付件数		1,300	382	93	381	11	34	0	4	1	394						
	(2)年代別相談件数 (件)																	
			総件数	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	その他不明							
				受付件数		1,300	29	106	99	153	225							
	2. 多重債務相談																	
	相談受付 106 (件)																	
(件)																		
弁護士会の多重債務救済制度紹介 23																		
助言 76																		
その他 7																		
3.消費者意識の高揚																		
講座名称 実施回数 延べ申込者数																		
消費生活講座 1回 51人																		
くらしの講座（出前講座） 7回 223人																		
活動指標	指標名	くらしの講座（出前講座）					成果指標	指標名	参加者数									
	令和3年度目標値	10回						令和3年度目標値	360人									
	令和3年度実績値	7回						令和3年度実績値	223人									
事業費(円)	款	商工費					事業に係る決算額	20,003,477										
	項	商工費																
	目	消費生活対策費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他							
決算額	10,251,322		78,260		9,673,895		0			0								

事業名	中学生議会（子ども議会）事業			担当課	人権市民相談課	事業コード	0	0	8	0	3	-	0	0	6
	事業開始年度		平成14年度												
事業概要	2年に1回、公募による中学生議会議員を募集し、事前学習会をとおして、行政や市議会の仕組みを学び、市が提示するテーマごとに分かれて、未来のまちについて議論した結果を本会議で質問する。														
事業目的	将来を担うこどもたちが、身近に行政や市議会についての仕組みや役割を学ぶとともに、自分たちの夢や希望を話し合った結果を模擬議会の場で質問する機会をとおして、郷土愛を育み市民としての意識の醸成を図ることを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施	・中学生議会に向けて、行政や市議会の仕組みを学ぶ事前学習会及び本会議の開催												
執行状況及び事業成果	令和2年度開催予定が延期となり、令和3年度に開催予定だったが、コロナ禍の影響により次年度に延期となった。														
活動指標	指標名	中学生議会議員の参加者数			成果指標	指標名	—								
	令和3年度目標値	20人				令和3年度目標値	—								
	令和3年度実績値	未実施				令和3年度実績値	—								
事業費（円）	款	総務費				事業に係る決算額	0								
	項	総務管理費													
	目	広聴費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
決算額	0		0		0		0		0		0				

事業名	更生保護事業			担当課	人権市民相談課	事業コード	0	0	8	0	4	-	0	0	1
						事業開始年度	昭和53年度								
事業概要	罪を犯した人や非行をした人の立ち直りを支え、再犯防止を推進するため、地区保護司会の更生保護活動等及び社会を明るくする運動門真市実施委員会の啓発活動に対し、補助金を交付する。また、再犯防止推進計画に基づく取組を推進する。														
事業目的	罪を犯した人や非行をした人たちの再犯を防ぎ立ち直りを助けるとともに、地域の犯罪・非行を予防し、安全・安心な地域社会を築くため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施	・門真地区保護司会が行う更生保護活動等に対して、補助金の交付 ・社会を明るくする運動門真市実施委員会が行う啓発活動に対して、補助金の交付 ・再犯防止推進計画に基づく取組を推進 ・人の生命を害する罪に当たる犯罪行為により被害が生じた方の遺族に対し災害弔慰見舞金として1人当たり5万円の支給												
執行状況及び事業成果	1．門真地区保護司会が行う「犯罪予防活動事業」と「研修研究活動事業」に対し補助金を交付した。 (1)交付した補助金額 152,000円 (2)更生保護活動の意義や内容の周知 法務省作成のチラシやリーフレットを人権市民相談課前の啓発コーナーに設置 (3)門真市更生保護サポートセンターの運営支援 開設場所 門真市民プラザ1階 34.39㎡（行政財産の目的外使用許可） 2．社会を明るくする運動門真市実施委員会に対し、補助金を交付した。 (1)交付した補助金額 83,000円 (2)懸垂幕を購入し、7月の強調月間において市庁舎に掲示した。また、啓発物品（ウェットティッシュ）を購入、庁内及び関係施設に配架した。 ※コロナ禍のため街頭啓発活動を中止し、上記啓発活動を実施した。 (3)作文コンテスト 応募数 小中学生計186人 3．令和3年3月策定した再犯防止推進計画について、関係機関等への送付や市ホームページへの掲載を行い、同計画を周知した。														
活動指標	指標名	社会を明るくする運動街頭啓発活動の実施回数 /社会を明るくする運動街頭啓発活動のグッズ配布数			成果指標	指標名	—								
	令和3年度目標値	3回 /2,500個				令和3年度目標値	—								
	令和3年度実績値	—				令和3年度実績値	—								
事業費（円）	款	総務費				事業に係る決算額	236,123								
	項	総務管理費													
	目	人権政策推進費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債			その他			
	決算額	236,123		0	0	0			0			0			

事業名	非核平和推進事業				担当課	人権市民相談課		事業コード	0	0	8	0	4	-	0	0	2	
								事業開始年度	—									
事業概要	非核平和の推進を図るため、非核平和に関する各種協議会への参加、講演会・研修会の開催等を行う。																	
事業目的	非核平和の重要性を広く市民に周知し、全人類の恒久平和を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和３年度	①事業実施	・非核平和に関する各種協議会等への協力、講演会等の実施 ・原爆死没者の慰霊及び平和祈念の黙とうのお願いを広報紙に掲載・庁内放送を実施															
執行状況及び事業成果	1．非核平和に関するポスターの展示及びＤＶＤアニメの放映 日 程 ①令和３年８月１１日～８月１３日②８月１７日～２２日 場 所 ①門真市民プラザ②門真市立歴史資料館 内 容 「サダコと折り鶴ポスター」の展示、ＤＶＤアニメ「つるにのって-とも子の冒険」の上映 ※①の期間中、図書の展示を同時開催(図書は門真市立図書館分館にて、貸出可) 参加者数 37人 2．懸垂幕の掲示 「非核平和都市宣言 恒久の平和は、世界人類共通 の願い」と掲げた懸垂幕を市役所本館に掲示した。 3．原爆死没者の慰霊及び平和祈念の黙とう 原爆死没者の慰霊と恒久平和の確立を祈念して、広報かどま 8 月号及び市ホームページにて黙とうのお願いをした。																	
活動指標	指標名	講演会等の年間延べ開催件数				成果指標	指標名	講演会等の年間延べ参加者数										
	令和３年度目標値	2 回					令和３年度目標値	100人										
	令和３年度実績値	1 回					令和３年度実績値	37人										
事業費（円）	款	総務費					事業に係る決算額	3,590										
	項	総務管理費																
	目	人権政策推進費																
	財源内訳	一般財源	特定財源															
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他										
	決算額	3,590	0	0	0	0	0	0										

事業名	人権啓発推進事業				担当課	人権市民相談課				事業コード		0	0	8	0	4	-	0	0	3			
				事業開始年度		—																	
事業概要	様々な人権課題をテーマに取り上げ、市民及び企業に対して人権啓発事業を行う。令和２年度実施の「人権問題に関する市民意識調査」をもとに「門真市第２次人権教育・人権啓発推進基本計画」改定案を作成、人権施策推進本部及び幹事会並びに審議会への意見聴取のほか、パブリックコメントを実施し、令和３年度末までに計画の改定を行う。																						
事業目的	全ての市民が人権尊重の理念への正しい理解やこれを実践する態度を身に付けることができるようにするため。また、企業においては、就職応募者の適正と能力に基づく公正な採用選考が行われるよう就職差別の撤廃を図るため。現在も人権課題が存在しており差別意識の解消が十分に進んでいないことから、市が取り組むべき方向性を示し、門真市に住み、学び、働く人々や地域団体、事業者などが、それぞれの役割や責務を自覚し、主体的に行動する指針とするため、「人権教育・人権啓発推進基本計画」の改定を行うもの。																						
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																				
	令和３年度	①事業実施	・人権講座「ともに生きる」の開催や人権週間における啓発活動の実施 ・門真市人権協会及び人権擁護委員が行う啓発事業に対し補助金の交付 ・支援業務委託契約 ・計画改定案の作成 ・審議会３回、人権施策推進本部２回、幹事会３回の開催、パブリックコメントの実施																				
執行状況及び事業成果	１．(1)門真市人権講座「ともに生きる」 主催：市（生涯学習課）、門真市人権協会 場所：市民プラザ ほか 延べ153人 (人)																						
		日程	テーマ										講師					参加人数					
	1	令和３年７月21日から7月30日まで	外国人の雇用問題と人権を考える ※動画配信										大阪企業人権協議会 上田 修三 氏					24					
	2	令和３年 ① 8月11日から13日まで ② 8月17日から22日まで	非核平和パネル展 ※サダコと折り鶴ポスターの展示、戦争と平和に関する図書展示及び、ＤＶＤ上映															37					
	3	令和3年11月10日	がん治療と仕事の両立～ワーク・ライフ・バランスの実現～										株式会社Beyond words 代表取締役 越 希美江 氏					49					
	4	令和４年３月14日から３月21日まで	犯罪被害者支援について ※動画配信										追手門学院大学 准教授 櫻井 鼓 氏					43					
	(2)人権週間記念のつどい ひと・愛・コンサート 主催：門真市人権協会、門真市企業人権推進連絡会 ※市が人権協会に補助 (人)																						
		日程	内容															参加人数					
		令和3年12月9日	第１部：中国古箏 伍芳 氏によるトーク&ライブ、第２部：太鼓集団「魁」による演奏															350					
	(3)広報かどま「人権週間特集号」全戸配布 12月４日から10日までの１週間が人権週間として位置づけられていることから、市内全世帯に対して、タブロイド版の記事を作成し配布することで、人権問題に対する認識を深め、差別のない社会づくりに資するものとして作成。																						
２．補助金交付実績額 (1) 門真市人権協会補助金 977,185円 (2) 門真地区人権擁護委員会補助金 268,522円																							
３．門真市人権教育・人権啓発推進基本計画の改定 審議会３回、人権施策推進本部２回、幹事会３回の開催、パブリックコメントの実施を通して、令和４年３月に「門真市第２次人権教育・人権啓発推進基本計画」を策定。																							
活動指標	指標名	人権講座の開催回数										成果指標	指標名	人権講座の年間延べ参加人数									
	令和３年度目標値	5回											令和３年度目標値	250人									
	令和３年度実績値	4回											令和３年度実績値	153人									
事業費（円）	款	総務費										事業に係る決算額	3,965,627										
	項	総務管理費																					
	目	人権政策推進費																					
	財源内訳	一般財源					特定財源																
				国庫支出金			府支出金			負担金・分担金・寄附金			市債			その他							
決算額	3,646,627					0			319,000			0			0			0					

事業名	人権相談事業			担当課	人権市民相談課		事業コード	0	0	8	0	4	－	0	0	4
							事業開始年度	—								
事業概要	人権課題を抱える市民や様々な女性の問題に対し、相談事業等を通じて適切な助言等によりそれぞれの課題の解決を図るとともに、現状の本市が抱える人権課題等の集約、分析等を行う。															
事業目的	相談者自らが主体的な判断により、課題を解決することができるように事案に応じた適切な助言や情報提供などにより支援するため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	①事業実施	・人権相談窓口を月曜日から金曜日まで午前９時30分から午後５時30分まで開設し、人権相談員１人を配置													
執行状況 及び 事業成果	１．人権相談（門真市人権協会に委託） 相談員：人権相談員															
	相談日	月曜日～金曜日（祝日、年末年始は除く。） 午前９時30分から午後５時30分まで														
	場所	市役所別館３階 人権市民相談課 相談室３														
	相談件数	341件														
活動指標	指標名	人権相談日数			成果指標	指標名	人権相談件数									
	令和３年度 目標値	242日				令和３年度 目標値	350件									
	令和３年度 実績値	242日				令和３年度 実績値	341件									
事業費 （円）	款	総務費				事業に係る 決算額	2,560,000									
	項	総務管理費														
	目	人権政策推進費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債		その他							
	決算額	1,208,000	0	1,352,000	0	0	0									

事業名	男女共同参画社会推進事業				担当課	人権市民相談課	事業コード		0	0	8	0	4	-	0	0	5
								事業開始年度		平成4年度							
事業概要	男女共同参画の推進を図るため、男女共同参画に関する各種協議会への参加、講演会・研修会の開催等を行う。また、令和5（2023）年度を初年度とし、目標年度を令和14（2032）年度とする10年間の計画である「第3次かどま男女共同参画プラン」を策定する。																
事業目的	男女が互いに認め合いながら、一人ひとりが個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和3年度	①事業実施	・男女共同参画に関する各種協議会への参加、講座・セミナーの開催、街頭啓発等を行い、男女共同参画社会の実現に向けて啓発活動の推進①【推進本部会議】市民意識調査結果報告、計画改定に向けての経緯説明（1回実施）、②【幹事会】市民意識調査結果報告、計画改定に向けての経緯説明、ワーキンググループへの協力依頼（2回実施）③【ワーキンググループ】市民意識調査結果報告、計画改定に向けての経緯説明、第2次プラン振り返り（3回実施）④【審議会】第2次かどま男女共同参画プラン推進状況への意見聴取、市民意識調査結果報告、第3次かどま男女共同参画プラン策定にむけたスケジュール等の説明（1回実施）														
執行状況及び事業成果	1. 第1回門真市男女共同参画審議会 日程：令和3年7月16日 会場：市役所本館 大会議室 ・概要：第2次かどま男女共同参画プラン進捗状況等について、第3次かどま男女共同参画プランの策定について 2. 第1回門真市男女共同参画社会推進本部会議 日程：令和3年5月27日 会場：市役所本館 大会議室 ・概要：第2次かどま男女共同参画プラン進捗状況等について、第3次かどま男女共同参画プランの策定について 3. 門真市男女共同参画社会推進本部幹事会 ・第1回 令和3年6月29日 概要：第1回門真市男女共同参画審議会概要と同じ 会場：市役所本館 大会議室 ・第2回 令和4年2月16日 概要：第3次かどま男女共同参画プランの策定について 会場：市役所本館 大会議室 4. 門真市男女共同参画社会推進本部幹事会ワーキンググループ ・第1回 令和3年8月31日 概要：第1回門真市男女共同参画審議会概要と同じ 会場：市役所本館 大会議室 ・第2回 令和3年11月1日 概要：第2次かどま男女共同参画プランについて 会場：市役所別館 会議室 ・第3回 令和4年1月11日 概要：第3次かどま男女共同参画プランについて 会場：市役所別館 会議室 5. 門真市男女共同参画週間啓発活動																
	期間		概 要														
	令和3年6月23日～29日		啓発用ポケットティッシュ1000個を市内39箇所の施設・庁内窓口に配架し、配布した。														
	6. ワーク・ライフ・バランス啓発講座 会場：保健福祉センター 会議室																
	日程		テーマ				講師				参加人数						
	令和3年11月10日		がん治療と仕事の両立 ～ワーク・ライフ・バランスの実現～				株式会社Beyond words 代表取締役 越 希美江 氏				49人						
	7. DV防止啓発庁内職員研修 会場：保健福祉センター 視聴覚室																
	日程		テーマ				講師				参加人数						
	令和3年11月25日		DV被害からの離脱と回復を支援する ～コロナ禍のDV被害の実態～				フェミニストカウンセリング神戸 吉田 美穂 氏				49人						
	活動指標	指標名	講座・セミナーの開催回数				成果指標	指標名	講座・セミナーの参加者数								
令和3年度目標値		3回				令和3年度目標値		120人									
令和3年度実績値		2回				令和3年度実績値		98人									
事業費（円）	款	総務費					事業に係る決算額	120,044									
	項	総務管理費															
	目	人権政策推進費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金		市債	その他								
	決算額	120,044	0	0	0	0	0	0									

事業名	女性サポートステーション運営事業				担当課	人権市民相談課		事業コード		0	0	8	0	4	-	0	0	6
								事業開始年度		平成26年度								
事業概要	第2次かどま男女共同参画プランの基本理念によるめざす姿「いきいきと男女がともに輝く男女共同参画都市」を実現し、女性が新しい社会づくりの主体として活躍推進できるよう支援するための拠点となる「門真市女性サポートステーション」において、従来から実施している就労相談や女性のための相談とさまざまな啓発講座やセミナーに加え、政策提言をもとに、「かどママ就活サポート」講座を行う。																	
事業目的	本市の女性が仕事や地域活動等、あらゆる分野に積極的に参画できるよう支援し、女性の活躍を推進するため。本市の女性たちが、より働きやすく、のびのびと能力を発揮できるよう、そして、子育てをしながら、自分らしく、さらに社会で活躍できるようにし、女性の就業率向上を目指すため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和3年度	①事業実施	・女性のための相談、就労相談、エンパワメントを支えるセミナーの開催や図書の貸し出し等を行う ・再就職や初めて就業する不安を取り除くための体験・体感型3ステッププログラム「かどママ就活サポート」講座の実施															
執行状況 及び 事業成果	1. 延べ利用者数 2,367人 (内訳) 来所 1,296人 電話 1,067人																	
	2. 相談業務																	
	内 容		実施日時（祝日、年末年始は除く）												相談件数			
	就労相談		火・金・土曜日午前10時～午後6時30分												185件			
	女性のための相談		月・火・水・金曜日午前10時～午後6時30分												264件			
	3・女性サポートステーションセミナー 対象：市在住・在勤・在学の女性																	
	実 施 日 時（原則毎月第4土曜日 午後2時～午後4時）												実施回数		参加者数			
	6月26日、7月17日、9月18日、10月23日、11月27日、12月18日、2月26日、3月26日（4月24日、5月22日、8月28日、1月22日は中止）												8回		106人			
	4. かどママ就活サポート講座 対象：再就職を考えている、就職経験がない、子育て中や子育てが一区切りついた、子育てによるブランクから再就職しようと考えている市内在住の女性 （※地方創生推進交付金を活用し、事業を実施した。）																	
	内 容（①両立基礎講座 ②実践型ワークショップ ③職場見学 の3ステッププログラム）														参加者数			
	①10月8日楽しく学ぶ！今さら聞けないビジネスマナーの基本 10月15日忙しいママ・パパでも作れる時短で美味しい健康ごはん！ ②10月20日印象アップ！あなたに似合うスーツの色を学んで面接対策！ 10月27日印象アップ！あなたに似合うメイクを学んで面接対策！ ③10月29日わくわくドキドキ職場見学～先輩ママの仕事を見学～会場：ホテル東横イン門真市駅前 11月5日わくわくドキドキ職場見学～先輩ママの仕事を見学～会場：イオン古川橋駅前店														延べ 31人			
	5. えほんTime@WESS 読み聞かせボランティア「絵本ことの葉会」による絵本読み聞かせ会 対象 市在住の0歳～就学前のお子様とその保護者 原則奇数月第3土曜日 午前11時～11時30分 実施回数 5回 延べ参加者数 36人（5月は中止）																	
6. 英語えほんTIME@WESS 英語であそぼ 対象：同上 原則偶数月第2土曜日 午前11時30分～12時 国際的文化教育活動推進・支援団体ALPHAによる英語絵本の読み聞かせ会 実施回数 4回 延べ参加者数 14人（6月、8月は中止）																		
活動指標	指標名	年間延べ相談件数				成果指標	指標名	センター利用者のうち、就職活動をした人数										
	令和3年度目標値	452件					令和3年度目標値	46人										
	令和3年度実績値	449件					令和3年度実績値	64人										
事業費 （円）	款	総務費																
	項	総務管理費																
	目	人権政策推進費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
	決算額	8,832,581		176,660		4,192,000		0		0		0						

事業名	人権教育推進支援事業			担当課	学校教育課		事業コード	0	0	8	0	4	—	0	0	7
						事業開始年度		—								
事業概要	人権問題に関する理解の促進を図るため、人権教育の推進事業を行う協議会に対する補助金の交付、研修会の開催、また、渡日児童・生徒に対する日本語習得のための支援等を行う。															
事業目的	人権が尊重される環境づくりをめざすため。教職員としての自覚を持ち、人権及び人権問題の理解と認識を深め、人権教育の充実を図るため。各種研究会に参加し、教育の場において人権教育の推進を図り、部落差別をはじめ現存する差別の問題を解消するため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	①事業実施	・自立支援通訳者を登録し、必要に応じて市内小・中学校に派遣することによって、在日外国人の子どもたちの編入直後の通訳対応を始めとして、アイデンティティを保ち、進路についても将来の展望が持てるよう指導に努める ・学ぶ意欲があるにも関わらず、経済的な事由により修学が困難な状況にある青少年の進路保障を目指し、様々な保護者等の相談業務を行う													
執行状況及び事業成果	【執行状況】 ○自立支援通訳派遣事業 令和３年度：自立支援通訳（24人） 3,706回（１回30分）：10言語（中国語、スペイン語、フィリピン語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、英語、ポルトガル語、ベンガル語） ○進路選択支援事業 令和３年度：進路相談員（１名） 70回（原則として月曜日・水曜日の午後０時50分～午後４時50分） 【事業成果】 ○10言語24人の自立支援通訳を登録し、必要に応じて市内小・中学校に派遣することにより、渡日児童・生徒に対して編入直後の通訳対応から、日本語指導補助や学習指導補助、アイデンティティや文化の学習を支援することができた。 ○経験豊かな進路相談員による面談等を通して、学ぶ意欲があるにも関わらず、経済的な事由により就学が困難な状況にある青少年の進路選択支援を行い、79件の本人や保護者等の相談業務を、関係機関等との連携を図りながら迅速かつ的確に実施することができた。															
活動指標	指標名	自立支援通訳者派遣回数			成果指標	指標名	—									
	令和３年度目標値	4,800回				令和３年度目標値	—									
	令和３年度実績値	3,706回				令和３年度実績値	—									
事業費（円）	款	教育費				事業に係る決算額	6,120,279									
	項	教育総務費														
	目	人権教育推進費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債		その他							
	決算額	5,972,279		0	148,000	0	0	0								

事業名	女性への防災備蓄品配付事業（新型コロナ対策）				担当課	人権市民相談課	事業コード	0	0	8	0	4	-	0	1	1
							事業開始年度	令和３年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、雇い止めや自宅待機などの影響で収入が減るなどの経済的な理由で生理用品を購入することが難しい女性へ、危機管理課が備蓄している生理用品を無償で配付すること。また、あわせてアンケートを実施し、状況の把握に努める。															
事業目的	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、経済的な理由で生理用品を購入することが難しい方へ、市が備蓄していた生理用品を無償で配付すること。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	③廃止・完了	・生理用品配付を市HP等に公表 ・簡単なアンケートをWESSに提出していただければ、生理用品の配付 ・生理用品と併せてWESSのチラシを配付し、周知啓発を実施 ・アンケートを回収、集計し、事業効果の確認 ・新型コロナウイルス感染症拡大状況、並びに備蓄生理用品の状況を見ながら事業の方向性を検討													
執行状況及び事業成果	１．配付開始日 令和３年６月26日（土） ２．延べ配付数 130個 ３．内訳 学生 11人 無職 56人 就労中 63人 ４．年代 10代 11人 20代 18人 30代 44人 40代 38人 50代以上 19人 ５．経済的な理由で生理用品を他の物で代用したことがある 37人（28.5%） ６．配付率（配付数/来館者数） 12.5%（130個/来館者数（6/26～3/31））															
活動指標	指標名	生理用品配付数				成果指標	指標名	—								
	令和３年度目標値	来館対象者の2/3					令和３年度目標値	—								
	令和３年度実績値	12.51%					令和３年度実績値	—								
事業費（円）	款	—				事業に係る決算額	0									
	項	—														
	目	—														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
決算額	0		0	0	0			0			0					

事業名	国際交流推進事業			担当課	魅力発信課	事業コード	0	0	8	0	5	-	0	0	1
						事業開始年度	平成元年度								
事業概要	子どもたちが様々な国や地域の文化、民俗芸能を披露する国際交流事業を行う実行委員会に補助金を交付するほか、広報紙等で市民にお知らせするなどの支援を行う。														
事業目的	多様な国際交流の促進に努め、外国籍市民などの文化の違いも認め合い、誰もがともに楽しく暮らすことのできる環境をつくるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・補助金の交付及び広報の支援												
執行状況 及び 事業成果	○市民国際交流事業への補助金交付 事業内容 ワイワイパーティーの開催 開催日 令和３年12月15日(水) 会場 門真市立小中学校 内容 幼稚園児、小学生、中学生、高校生たちによるさまざまな国の伝統的な文化・民俗芸能等の発表と交流。 今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインで開催し、相互理解を深めた。 主催 門真市民国際交流事業実行員会 成果 それぞれの国の多様な文化背景を認識するとともに、相互理解を求め、共生の心を育てる機会となった。														
活動指標	指標名	市民国際交流事業開催回数			成果指標	指標名	—								
	令和３年度 目標値	1回				令和３年度 目標値	—								
	令和３年度 実績値	1回				令和３年度 実績値	—								
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	24,000								
	項	総務管理費													
	目	文化芸術振興費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
決算額	24,000	0	0		0	0	0		0						

事業名	識字・日本語教室実施事業			担当課	生涯学習課		事業コード	0	0	8	0	5	-	0	0	2
						事業開始年度		平成6年度								
事業概要	日本語の読み書きが不自由で、日常生活に支障をきたしている人を対象に、生活上必要な日本語の読み書きを身につける場として開設する。															
事業目的	日本語の読み書きが不自由で日常生活に支障をきたしている人の生活上必要な日本語の読み書きの能力の習得、並びに、参加者同士のコミュニケーションをとって参加者の人間関係の構築を図る。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和3年度	①事業実施	・日本語教室の開催 ・日本語教室の周知・P R													
執行状況 及び 事業成果	○北河内識字・日本語交流会 新型コロナウイルス感染症対策のため、実施を中止した。執行なし。															
	○識字・日本語教室事業															
	実施場所		実施回数 又は 開催日時				参加者数(人)									
	門真市立公民館		25回				129									
	門真市立門真市民プラザ		25回				46									
	門真市立公民館及び門真市立門真市民プラザ指定管理者が実施。															
活動指標	指標名	開催回数			成果指標	指標名	—									
	令和3年度 目標値	50回				令和3年度 目標値	—									
	令和3年度 実績値	50回				令和3年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	教育費				事業に係る 決算額	0									
	項	社会教育費														
	目	社会教育総務費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債		その他							
決算額	0	0	0		0	0		0								

産業振興分野

事業名	ものづくり企業立地促進制度奨励金事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	-	0	0	1
						事業開始年度	平成21年度								
事業概要	市内にものづくり企業を誘致（立地）するために、一定の優遇措置を行い、市内経済の活性化及び市内雇用の促進を図る。														
事業目的	本市区域内における工場の立地等を促進し、本市における産業の振興、経済の活性化及び市内雇用の創出を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	③廃止・完了	・条例廃止に伴い、令和2年度までに対象となった企業への措置（経過措置）												
執行状況 及び 事業成果	令和3年3月31日までの指定事業について、奨励金の交付を行った。														
	○奨励金交付実績														
	年度	件数（件）	対象	金額（円・対象別）		金額（円・合計）									
	平成30年度	37	土地	1,888,000		16,520,000									
			建物	7,186,000											
			機械	7,046,000											
			雇用	400,000											
	令和元年度	38	土地	494,000		11,842,000									
			建物	6,431,000											
			機械	4,817,000											
			雇用	100,000											
	令和2年度	31	土地	1,348,000		9,775,000									
			建物	4,553,000											
			機械	3,874,000											
			雇用	0											
	令和3年度	15	土地	1,348,000		7,473,000									
			建物	4,381,000											
			機械	1,044,000											
			雇用	700,000											
	○制度変遷														
	要綱施行 平成21年4月1日 条例施行 平成23年4月1日 条例改正 平成28年3月24日 条例の失効 令和3年3月31日														
活動指標	指標名	—		成果指標	指標名	—									
	令和3年度目標値	—			令和3年度目標値	—									
	令和3年度実績値	—			令和3年度実績値	—									
事業費 （円）	款	商工費			事業に係る 決算額	7,473,898									
	項	商工費													
	目	商工振興費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
決算額	7,473,898		0	0		0		0							

事業名	守口門真商工会議所事業補助事業				担当課	産業振興課		事業コード	0	0	9	0	1	－	0	0	2	
	事業開始年度		—															
事業概要	本市商工業の振興及び発展に寄与する事業の実施に対して、補助金を交付する。																	
事業目的	市内商工業者の経営基盤の強化及び事業者及び従業員の資質の向上などを図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和３年度	②見直し・検討	・守口門真商工会議所が実施している中小企業相談所の運営 ・展示会補助事業、大阪勧業展など市内の商工業振興及び発展に寄与している事業に補助金の交付 ・今後に向けて事業の方向性の検討															
執行状況及び事業成果	守口門真商工会議所が実施している中小企業相談所の運営、展示会補助事業、大阪勧業展など市内の商工業振興及び発展に寄与している事業に補助金を交付した。																	
	○補助金実績																	
	(円)																	
	年度		補助金額															
	平成29年度		2,950,000															
	平成30年度		2,950,000															
	令和元年度		2,950,000															
	令和２年度		2,950,000															
	令和３年度		2,950,000															
活動指標	指標名	事務調整会議の回数				成果指標	指標名	—										
	令和３年度目標値	10回					令和３年度目標値	—										
	令和３年度実績値	7回					令和３年度実績値	—										
事業費(円)	款	商工費					事業に係る決算額	2,950,000										
	項	商工費																
	目	商工振興費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
	決算額	2,950,000		0		0		0			0			0				

事業名	商業振興補助事業				担当課	産業振興課		事業コード	0	0	9	0	1	-	0	0	3
							事業開始年度		平成14年度								
事業概要	商業の振興・発展を図るため、商店街等が行う商業振興事業に対して、補助金等を交付する。																
事業目的	商業者に意欲的に事業を実施してもらい商業の活性化を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容													
	令和3年度	②見直し・検討		・門真市商業振興対策事業補助金制度に基づき、各種団体が行う商業振興事業に対して、補助金等の交付 ・今後の事業実施内容について見直し及び検討													
執行状況 及び 事業成果	市内商業団体が研修、活性化、共同施設整備などの事業を実施した場合、事業費の一部を補助することで商業振興に努めた。 (円)																
	事業名		団体名					補助金額									
	研修及び講習会事業		-					-									
	商業活性化 事業	イベント	飲食店元気塾					300,000									
			イオン古川橋駅前店同友店会					300,000									
			かどま元気バル実行委員会 門真れんこん未来創造プロジェクト					600,000									
			ラブリータウン古川橋会					300,000									
			門真市商業連盟					300,000									
	商品開発		-					-									
	共同施設整備事業		-					-									
○補助金実績 (円)																	
年度		補助金額															
平成29年度		2,382,000															
平成30年度		3,499,000															
令和元年度		2,450,000															
令和2年度		1,541,000															
令和3年度		1,800,000															
活動指標	指標名	商業振興対策事業補助金交付申請件数				成果指標	指標名	—									
	令和3年度 目標値	8件					令和3年度 目標値	—									
	令和3年度 実績値	5件					令和3年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	商工費					事業に係る 決算額	1,800,803									
	項	商工費															
	目	商工振興費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他			
決算額	1,800,803		0		0		0			0			0				

事業名	カドマイスターを探せ！事業				担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	-	0	0	4	
							事業開始年度	平成23年度									
事業概要	卓越した技術等を持つ企業をマイスターとして認定し、もって企業が躍進できるよう支援することを目的とする。																
事業目的	市が特徴ある市内の中小企業を把握し、情報を発信して企業が躍進できるよう支援を行うため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	①事業実施	・市内の優れた製品や技術を持つ企業をマイスターとして認定し、市内外に広く発信する ・令和４年度以降の事業実施について検討														
執行状況 及び 事業成果	○令和３年度 カドマイスター認定企業一覧																
		企業名	代表者名				事業内容										
	1	株式会社三和歯車	代表取締役 仲 達彦				各種歯車製造販売										
	2	株式会社ホーシン	代表取締役社長 中尾 拓司				土木建築用仮設資材の開発・製造・販売・レンタル										
	○カドマイスター認定企業合計数 60社（令和４年３月31日現在）																
	○情報発信 ・門真市ホームページへの掲載 ・広報かどまへの掲載																
活動指標	指標名	カドマイスター認定応募企業数				成果指標	指標名	カドマイスター認定企業数									
	令和３年度 目標値	3社					令和３年度 目標値	3社									
	令和３年度 実績値	2社					令和３年度 実績値	2社									
事業費 （円）	款	商工費				事業に係る 決算額	72,864										
	項	商工費															
	目	商工振興費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他						
決算額	72,864		0	0		0			0		0						

事業名	中小企業サポートセンター運営事業				担当課	産業振興課		事業コード 0 0 9 0 1 - 0 0 5								
								事業開始年度		平成24年度						
事業概要	市内企業への訪問や相談を通して企業が抱える課題やニーズを把握し、効果的な施策展開の参考にするとともに、企業間の連携や起業・操業支援を行う「中小企業の支援拠点」としてサポートセンターを運営する。															
事業目的	企業経営に懸命に取り組む事業者に対し、人材育成の支援やビジネスマッチングなどを行うことにより、経営基盤の強化をはじめ新たな産業の育成と雇用の創出を図るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施		・補助金や顕彰制度などの申請支援 ・商談会やマッチングなど紹介を通じた新規ビジネス創出支援、経営相談等の実施												
執行状況 及び 事業成果	○概要 開設日：平成24年10月1日 開館日：月曜日～金曜日 アドバイザー：28名 委託先：株式会社タスクールPlus（令和3年度～）															
	○企業対応等 (件)															
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度								
	企業訪問件数（延）	760	547	585	225	575	412	795								
	相談件数	1,006	929	866	743	1,150	2,134	1,164								
	○相談内容 (件)															
		資金	IT	経営	人材	創業支援	技術開発	販路	補助金	情報	改善活動	知財	その他	合計		
	平成27年度	3	1	33	12	52	21	258	184	235	73	13	121	1,006		
	平成28年度	0	3	16	13	97	25	258	202	61	73	1	180	929		
	平成29年度	0	4	24	28	17	82	289	80	27	88	5	222	866		
		経営	技術	マッチング	商談会	補助金	顕彰制度	人材	IT化	創業	門真ネット	コロナ支援金等	その他	合計		
	平成30年度	95	9	133	117	209	131	21	0	10	15	-	3	743		
	令和元年度	278	16	122	85	256	119	18	75	7	138	4	32	1,150		
	令和2年度	310	16	293	164	289	128	64	156	12	18	549	135	2,134		
	令和3年度	388	2	51	0	214	11	4	38	27	25	353	51	1,164		
	○主な支援内容 経営相談からマッチング、コロナ支援関係給付金、補助金や顕彰制度などの申請支援などを行った。															
活動指標	指標名	相談件数				成果指標	指標名	支援件数								
	令和3年度目標値	743件					令和3年度目標値	153件								
	令和3年度実績値	1,164件					令和3年度実績値	141件								
事業費 (円)	款	商工費					事業に係る 決算額	23,674,532								
	項	商工費														
	目	商工振興費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
決算額	23,674,532	0		0		0		0		0						

事業名	ものづくりネットワーク事業				担当課	産業振興課		事業コード	0	0	9	0	1	-	0	0	6								
								事業開始年度	平成24年度																
事業概要	企業間連携の活性化を図るとともに、企業ニーズに合った効果的な産業振興施策検討の一助とするため、市内のものづくり企業とそれらを支援する国・府・市及び学識経験者によるネットワークを構築する。																								
事業目的	市の産業振興のために、民間の知恵・知識・力を活用してもらい、市内産業を支援し、活性化と税収アップや雇用の創出などを目的とする。																								
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																						
	令和3年度	①事業実施	・交流会、世話人会、部会及び総会の実施 ・ものづくり企業ネットワーク会員企業向けのオープンファクトリー事業の実施																						
執行状況及び事業成果	○門真市ものづくり企業ネットワーク実施事業内容 令和3年4月13日 第26回生産性1.5倍部会（オンライン開催） 令和3年4月30日 第28回人材確保・育成事業部会（オンライン会議） 令和3年5月13日 第27回生産性1.5倍部会（オンライン開催） 令和3年6月9日 第28回生産性1.5倍部会（オンライン開催） 令和3年6月15日 第29回人材確保・育成事業部会（オンライン会議） 令和3年7月9日 第30回人材確保・育成事業部会（オンライン会議） 令和3年7月9日 第29回生産性1.5倍部会（オンライン開催） 令和3年9月10日 第30回生産性1.5倍部会（オンライン開催） 令和3年9月15日 世話人会 令和3年9月17日 第31回人材確保・育成事業部会（オンライン会議） 令和3年9月28日～令和3年10月7日 総会（書面審議） 令和3年10月21日 第31回生産性1.5倍部会（オンライン開催） 令和3年10月25日 世話人会 令和3年11月4日 人材確保・育成事業部会 なみはや高校分野別企業説明会 令和3年11月12日 第32回生産性1.5倍部会（オンライン開催） ※交流会・オープンファクトリーについては新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しなかった。 ○ネットワーク参加企業数 <table><tr><td>平成30年度</td><td>令和元年度</td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td></tr><tr><td>85社</td><td>91社</td><td>93社</td><td>92社</td></tr></table>																	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	85社	91社	93社	92社
平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																						
85社	91社	93社	92社																						
活動指標	指標名	ものづくり企業ネットワーク参加企業数			成果指標	指標名	本事業の目的 (a:受発注件数、b:工場改善等)を達成した件数（延べ数）																		
	令和3年度目標値	100社				令和3年度目標値	10件																		
	令和3年度実績値	92社				令和3年度実績値	8件																		
事業費(円)	款	商工費				事業に係る決算額	0																		
	項	商工費																							
	目	商工振興費																							
	財源内訳	一般財源		特定財源																					
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債			その他															
	決算額	0	0	0	0	0			0																

事業名	農業振興事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	－	0	0	7
						事業開始年度	—								
事業概要	市の特産物である門真れんこん・くわいの栽培方法の維持、後継者の育成及び都市農業の振興を図るため、北河内農業協同組合門真地区営農研究会が行う農業振興事業等に対して、補助金を交付する。														
事業目的	・門真市の特産物である門真れんこん・くわいの栽培方法の維持及び後継者の育成を図り、農業の振興及び技術の継承に寄与するため。 ・農業用水確保のためのさく井事業に対する補助や農産物品評会の実施などにより農業の振興を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・北河内農業協同組合門真地区営農研究会が行う農業振興事業に対して補助金の交付 ・農業用水確保のためのさく井事業に対する補助金の交付 ・樋門管理、用排水路清掃等の事業に対して報償費の支給												
執行状況 及び 事業成果	１．農産物品評会 開催日：令和３年11月13日 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、出品物の審査および賞の授与のみ実施した。														
	122,813円（報償費）														
	２．各種報償費（用排水路清掃、樋門管理）														
	470,645円														
	３．農道橋りょう等補修材料費														
	267,410円														
	４．大阪府農業共済組合負担金														
	458,000円														
５．農業振興事業補助金 門真市特産のれんこん・くわいの試験田を設置し、栽培方法の維持や技術の継承に努めた。															
121,000円															
６．農業用水さく井事業補助金															
700,000円															
７．農業まつり補助金 れんこん・くわいを含む地場産農作物への愛着を高め、地産地消を促進するため、門真市農業まつり事業に対し補助を行った。 開催日：令和３年11月13日　来場者数：930人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して実施した。															
500,000円															
活動指標	指標名	農業まつりの実施			成果指標 <th>指標名</th> <td colspan="9">れんこんの販売数 （農業まつり）</td>	指標名	れんこんの販売数 （農業まつり）								
	令和３年度 目標値	まつりの実施				令和３年度 目標値	700本								
	令和３年度 実績値	まつりの実施				令和３年度 実績値	600本								
事業費 （円）	款	農林水産業費				事業に係る 決算額	2,830,634								
	項	農業費													
	目	農業総務費/農業振興費/農地費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	2,830,634	0	0	0	0									

事業名	工業振興対策事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	-	0	0	9
						事業開始年度	—								
事業概要	国・大阪府等の機関との連携等により、市内の工業振興を図る。														
事業目的	国・大阪府等との連携促進や制度説明会への参加により、市内事業者が工業振興施策をより活用できるよう展開を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・工業振興に係る職員の旅費や消耗品に係る経費												
執行状況 及び 事業成果	○旅費 職員普通旅費 4,650円 ・国・府への相談や展示会視察等（説明会や会議等の多くがリモート開催となった。） ○需用費 消耗品費 60,963円 ・日刊工業新聞の購読による情報収集 ○役務費 通信運搬費 758円 ・各企業への資料送付等郵送料 ・大阪府や他市への資料等郵送料 ○委託料 鑑定等業務委託料 979,000円 ・事業用土地賃貸借契約賃料見直しに係る土地鑑定等業務委託料														
活動指標	指標名	説明会や連携会議等への参加回数			成果指標	指標名	—								
	令和３年度 目標値	14回				令和３年度 目標値	—								
	令和３年度 実績値	4回				令和３年度 実績値	—								
事業費 (円)	款	商工費				事業に係る 決算額	1,045,371								
	項	商工費													
	目	商工振興費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他				
決算額	1,045,371		0	0		0	0		0						

事業名	創業支援事業		担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	-	0	1	0
					事業開始年度	平成26年度								
事業概要	門真市、中小企業サポートセンター、守口門真商工会議所、市民公益活動支援センター、地域金融機関等と連携し、新たに創業を希望する人を支援する体制を構築する。創業相談窓口、創業ハンズオン支援事業、創業塾等の支援を実施する。													
事業目的	本事業を実施することで、創業者を増やし、まちの賑わいを取り戻し、活力ある産業集積を維持・発展させる。また、地域の課題の解決に資する事業の創出を図り、企業の新陳代謝を活発化し、新たなアイデアを持つ知の流入を促進させるとともに、市内のものづくり企業との連携を促進するため。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和3年度	②見直し・検討	・平成26年3月に国の認定を受けた「創業支援等事業計画」（令和2年5月変更手続き中）に基づき、市と商工会議所、地域金融機関等が連携した「もりかど産業支援機関ネットワーク」による支援体制を構築し、創業相談窓口の設置 ・創業ハンズオン支援事業 ・創業塾の開催等により創業希望者が創業できるように支援 ・今後に向けて事業の方向性の検討											
執行状況及び事業成果	平成26年3月に国の認定を受けた「創業支援事業計画」に基づき、市と商工会議所、地域金融機関等が連携した、「もりかど産業支援機関ネットワーク」による支援体制を構築し、創業相談窓口の設置、創業ハンズオン支援事業、創業塾の開催等により創業希望者が創業できるよう支援した。													
	創業相談窓口の設置及び創業ハンズオン支援事業・・・門真市、門真市中小企業サポートセンター、市立市民公益活動支援センター、守口門真商工会議所、地域金融機関が実施 創業塾・・・守口門真商工会議所が実施													
	(件)													
		支援件数		創業件数										
	年度	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)									
	平成27年度	146	67	39	27									
	平成28年度	146	105	39	62									
	平成29年度	146	55	39	29									
	平成30年度	141	94	38	47									
	令和元年度	141	129	38	71									
	令和2年度	136	87	37	36									
	令和3年度	136	67	37	29									
活動指標	指標名	創業支援件数		成果指標	指標名	創業件数								
	令和3年度目標値	136件			令和3年度目標値	37件								
	令和3年度実績値	67件			令和3年度実績値	29件								
事業費(円)	款	商工費			事業に係る決算額	474								
	項	商工費												
	目	商工振興費												
	財源内訳	一般財源	特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	474	0	0	0	0	0							

事業名	新しい事業活動のためのIT導入促進事業（新型コロナ対策）			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	—	0	1	5	
						事業開始年度	令和2年度									
事業概要	市内事業者の新型コロナウイルスの影響により生じた経営課題を解決するため、関連するIT機器等の導入費用の一部を補助する。また、国の「IT導入補助金」等を活用して導入するITソフト等に必要となるハードウェア（国の「IT導入補助金」では補助対象外）の導入もハードウェアに限り補助の対象とし、制度間の補完を行うことで効果的に支援する。															
事業目的	新型コロナウイルスの影響により生じた経営課題を解決するためにI T 機器等を導入する市内事業者の事業運営の変革や新たな販路拡大等への取組を促進する。もって市内経済の強化と発展をめざす。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和3年度	③廃止・完了	・IT機器等導入助成の実施 ・新型コロナウイルス感染症の拡大により生じた経営課題を解決するためにI T 機器等を導入する市内の小規模事業者に対し、IT機器等の導入にかかる経費の3分の2以内（上限200,000円）を交付する。													
執行状況 及び 事業成果	○募集期間：令和3年5月14日から令和3年6月10日まで															
	交付申請数		交付決定数		中止申請数		交付額									
	30者		30者		1者		4,634,000円									
	※交付決定後の中止申請が1者あった。															
執行状況 及び 事業成果	○その他事業に要した経費は以下のとおり															
	項目		決算額													
	PRポスター印刷費		16,500円													
	交付決定通知等郵送料		4,380円													
		計		20,880円												
活動指標	指標名	本事業を活用し事業運営の変革や新たな販路拡大等を実施した小規模事業者数			成果指標	指標名	—									
	令和3年度目標値	30社				令和3年度目標値	—									
	令和3年度実績値	29社				令和3年度実績値	—									
事業費 （円）	款	商工費				事業に係る 決算額	4,654,880									
	項	商工費														
	目	商工振興費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他					
決算額	4,654,880		0		0		0			0		0				

事業名	コロナ禍における窓口体制強化事業（新型コロナ対策）					担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	—	0	1	7
								事業開始年度	令和３年度								
事業概要	令和３年４月以降、中小企業サポートセンター事業を受託する株式会社タスクールPlusより、多岐に渡る産業振興施策に関する知見を有し、来庁者が求める支援メニューに適切に繋ぐ人材コーディネータの派遣を受け、窓口の体制を強化する。																
事業目的	現在、産業振興課窓口には、小規模事業者ＩＴ導入促進補助金、各種融資制度の門真市長認定申請や、大阪府営業時間短縮協力金の問い合わせ等、コロナ禍において施行された市、府、国の各補助制度等への対応が多くなっている。また、「新たな日常」への対応でIT化等の課題に直面している事業者も多くあり、補助制度等の利用事業者の受付サポート及び経営相談が必要とされており、それらの事業者ニーズに対応可能な業務体制を整える必要がある。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	③廃止・完了	・門真市産業振興課内にコーディネーターを１名設置し、各種業務の実施														
執行状況 及び 事業成果	１．月別相談件数 (件)																
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計			
	相談件数	24	27	46	30	14	23	18	65	63	8	8	24	350			
	２．相談内容別件数（複数の相談内容での来庁もあった為、延べ件数で表示）																
	門真市小規模事業者ＩＴ導入促進補助金 12件																
	門真市中小企業者事業継続支援金 104件																
	大阪府営業時間短縮協力金 132件																
	大阪府飲食店等感染症対策備品設置支援金 15件																
	大阪府感染防止宣言ステッカー 26件																
	大阪府ワクチン・検査パッケージ制度 3件																
	経済産業省 一時支援金 10件																
	経済産業省 月次支援金 7件																
	経済産業省 事業復活支援金 16件																
	その他補助金 17件																
	融資・資金調達 12件																
創業 10件																	
その他経営相談など 11件																	
延べ相談件数合計 375件																	
活動指標	指標名	対応件数					成果指標	指標名	—								
	令和３年度目標値	484件						令和３年度目標値	—								
	令和３年度実績値	350件						令和３年度実績値	—								
事業費 (円)	款	商工費					事業に係る 決算額	7,290,250									
	項	商工費															
	目	商工振興費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
決算額	7,290,250		0		0		0			0			0				

事業名	工場立地法地域準則条例策定事業				担当課	産業振興課		事業コード	0	0	9	0	1	-	0	1	8																								
								事業開始年度	令和3年度																																
事業概要	工場立地法第4条の2第1項の規定に基づき、本市において工場立地法の準則条例案を策定し、環境施設面積等の要件緩和の実現をめざす。条例案の策定に際しては、全ての特定工場を対象としたニーズ調査を実施する。																																								
事業目的	本市に立地する特定工場事業者が、本市から移転を伴うことなく、老朽施設等の建替えや新規設備投資等をより柔軟に実施することができる環境を整備するため、本市においても、環境施設等の要件を一定程度緩和する準則条例案を策定する。																																								
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容																																					
	令和3年度	①事業実施		・準則条例の策定 ・条例等の周知を実施するとともに、制定した条例に従い、工場立地法届出受理等の事務や事業所に対する助言																																					
執行状況 及び 事業成果	門真市工場立地法に基づく準則を定める条例（令和4年7月1日施行） 概要：工場立地法（昭和34年法律第24号）第4条の2第1項の規定に基づき、同法第4条第1項の規定により公表された準則に代えて適用すべき準則を定めるもの。																																								
	<table><tr><td rowspan="2">用途地域</td><td colspan="2">国の準則</td><td rowspan="9">➡</td><td colspan="2">門真市条例</td></tr><tr><td>環境施設面積率</td><td>うち緑地面積率</td><td>環境施設面積率</td><td>うち緑地面積率</td></tr><tr><td>準工業地域等</td><td>25%以上</td><td>20%以上</td><td>15%以上</td><td>10%以上</td></tr><tr><td>工業地域</td><td>25%以上</td><td>20%以上</td><td>10%以上</td><td>5%以上</td></tr><tr><td>重複緑地の算入率</td><td colspan="2">敷地面積×緑地面積率×25%以内</td><td colspan="2">敷地面積×緑地面積率×50%以内</td></tr></table> 対象となる工場 業種：製造業及び電気・ガス・熱供給業（水力、地熱、太陽光発電所を除く） 規模：敷地面積9,000㎡以上又は建築面積3,000㎡以上 上記条例制定に向けた考え方についてのパブリックコメント実施準備を進めた（パブリックコメント実施期間：令和4年4月1日から令和4年4月28日まで）。																	用途地域	国の準則		➡	門真市条例		環境施設面積率	うち緑地面積率	環境施設面積率	うち緑地面積率	準工業地域等	25%以上	20%以上	15%以上	10%以上	工業地域	25%以上	20%以上	10%以上	5%以上	重複緑地の算入率	敷地面積×緑地面積率×25%以内		敷地面積×緑地面積率×50%以内
用途地域	国の準則		➡	門真市条例																																					
	環境施設面積率	うち緑地面積率		環境施設面積率	うち緑地面積率																																				
準工業地域等	25%以上	20%以上		15%以上	10%以上																																				
工業地域	25%以上	20%以上		10%以上	5%以上																																				
重複緑地の算入率	敷地面積×緑地面積率×25%以内			敷地面積×緑地面積率×50%以内																																					
活動指標	指標名	条例周知件数				成果指標	指標名	工場立地届出件数 （生産設備の新設によるもの）																																	
	令和3年度 目標値	10事業所					令和3年度 目標値	1事業所																																	
	令和3年度 実績値	0事業所					令和3年度 実績値	0事業所																																	
事業費 （円）	款	－					事業に係る 決算額	0																																	
	項	－																																							
	目	－																																							
	財源内訳	一般財源		特定財源																																					
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金		市債	その他																																
決算額	0		0	0	0		0	0	0																																

事業名	中小企業者事業継続支援金給付事業（新型コロナ対策）		担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	—	0	1	9																																				
					事業開始年度	令和３年度																																												
事業概要	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業活動に支障が生じている市内の中小企業等（中小法人等・個人事業主）のうち、国の月次支援金、大阪府の飲食店等に対する営業時間短縮等協力金、大阪府大規模施設等協力金の対象とならない者に対して、門真市中小企業者事業継続支援金を給付する。																																																	
事業目的	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業活動に支障が生じている市内の中小企業等（中小法人等・個人事業主）の事業の継続及び立て直しのための取組を支援するため。																																																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																																															
	令和３年度	③廃止・完了	・市内の中小企業等（中小法人等・個人事業主）に対し、門真市中小企業者事業継続支援金の給付																																															
執行状況及び事業成果	○執行状況 令和３年10月１日付けで守口門真商工会議所と「門真市中小企業者事業継続支援金受付等業務委託契約」を締結し、広報・周知業務、申請相談・受付業務、コールセンター業務及び申請書類確認等業務を委託することで、迅速かつ的確な支給事務を実施した。 ○対象者要件 １．令和３年３月31日までに開業・設立され、申請日において本市の区域内に事業所を有し、かつ、そこで事業活動を行っている中小企業 ２．令和３年４月～９月の任意のひと月の売上高が、前年又は前々年同月比で20%以上減少していること ※新規開業特例あり ３．月次支援金（国）・大阪府営業時間短縮協力金・大阪府大規模施設等協力金を申請・受給していないこと ○支給額 法人：20万円×事業所数（上限100万円） 個人：10万円×事業所数（上限30万円） ○業種別・法人個人別交付事業所数<table><tr><th>業種</th><th>法人</th><th>個人</th><th>計</th></tr><tr><td>卸売業</td><td>40件</td><td>16件</td><td>56件</td></tr><tr><td>小売業</td><td>51件</td><td>72件</td><td>123件</td></tr><tr><td>サービス業（内、飲食店）</td><td>85件（－）</td><td>156件（13件）</td><td>241件（13件）</td></tr><tr><td>製造業</td><td>188件</td><td>68件</td><td>256件</td></tr><tr><td>建設業</td><td>175件</td><td>217件</td><td>392件</td></tr><tr><td>運輸業</td><td>27件</td><td>14件</td><td>41件</td></tr><tr><td>その他</td><td>35件</td><td>41件</td><td>76件</td></tr><tr><td>計</td><td>601件</td><td>584件</td><td>1,185件</td></tr></table>														業種	法人	個人	計	卸売業	40件	16件	56件	小売業	51件	72件	123件	サービス業（内、飲食店）	85件（－）	156件（13件）	241件（13件）	製造業	188件	68件	256件	建設業	175件	217件	392件	運輸業	27件	14件	41件	その他	35件	41件	76件	計	601件	584件	1,185件
業種	法人	個人	計																																															
卸売業	40件	16件	56件																																															
小売業	51件	72件	123件																																															
サービス業（内、飲食店）	85件（－）	156件（13件）	241件（13件）																																															
製造業	188件	68件	256件																																															
建設業	175件	217件	392件																																															
運輸業	27件	14件	41件																																															
その他	35件	41件	76件																																															
計	601件	584件	1,185件																																															
活動指標	指標名	給付率		成果指標	指標名	—																																												
	令和３年度目標値	80%			令和３年度目標値	—																																												
	令和３年度実績値	82.8%			令和３年度実績値	—																																												
事業費（円）	款	商工費			事業に係る決算額 <td colspan="9" rowspan="3">200,402,737</td>	200,402,737																																												
	項	商工費																																																
	目	商工振興費																																																
	財源内訳	一般財源	特定財源																																															
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他																																							
決算額	200,402,737	0	0	0	0	0																																												

事業名	シルバー人材センター補助事業				担当課	産業振興課		事業コード	0	0	9	0	2	-	0	0	1						
				事業開始年度		昭和55年度																	
事業概要	高齢者の雇用・社会参加の促進を図るため、拠点となるシルバー人材センターの事業に対して、補助金を交付する。																						
事業目的	補助金を交付することにより、高齢者の就業機会の拡大を図り、もって高齢者の雇用・福祉の推進及び地域の活力の維持に寄与するため。																						
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																				
	令和３年度	②見直し・検討	・高齢者の雇用・社会参加の促進の拠点となる公益社団法人門真市シルバー人材センター等に対して、補助金の交付 ・今後に向けて事業の方向性の検討																				
執行状況及び事業成果	以下のとおり、補助金の交付及び負担金の支払いを実施した。																						
	令和３年度 負担金及び補助金内訳																						
	<table><tr><td>区分</td><td>金額</td></tr><tr><td>門真市シルバー人材センター事業補助金</td><td>22,720,000円</td></tr><tr><td>大阪府シルバー人材センター協議会賛助会員会費</td><td>80,000円</td></tr></table>																	区分	金額	門真市シルバー人材センター事業補助金	22,720,000円	大阪府シルバー人材センター協議会賛助会員会費	80,000円
	区分	金額																					
	門真市シルバー人材センター事業補助金	22,720,000円																					
大阪府シルバー人材センター協議会賛助会員会費	80,000円																						
活動指標	指標名	会員数 (年度末現在)			成果指標	指標名	—																
	令和３年度 目標値	1,800人				令和３年度 目標値	—																
	令和３年度 実績値	1,605人				令和３年度 実績値	—																
事業費 (円)	款	商工費				事業に係る 決算額	22,800,000																
	項	商工費																					
	目	商工総務費																					
	財源内訳	一般財源		特定財源																			
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他										
決算額	22,800,000		0		0		0			0			0										

事業名	就労支援事業				担当課	産業振興課	事業コード									
							事業開始年度	0	0	9	0	2	-	0	0	2
事業概要	働く意欲がありながら就労阻害要因によって就労できない人を対象に就労支援センターの開設を門真市人権協会に委託し、相談事業等を通じて就労支援を行う。また、地元企業と求職者をマッチングするための就職説明会・面接会を関係機関と連携し実施する。															
事業目的	就労困難者の雇用実現を支援し、生活の安定を図るため。地域企業の人手不足の解消、市民の就労機会の創出を図るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	①事業実施	・就労支援センターにおける相談実施 ・就職説明会、面接会の実施													
執行状況 及び 事業成果	以下のとおり、相談事業及び合同企業就職説明会・面接会を実施した。															
	○令和３年度 地域就労支援センター相談事業															
	委託先 門真市人権協会 委託料1,628,000円															
	利用者件数内訳(延べ数) (件)															
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
	若年者（34歳以下）	0	0	3	3	2	2	1	0	0	0	0	0	11		
	中高年齢者（35歳～54歳）	0	1	0	0	0	2	1	2	0	1	1	1	9		
	高年齢者（55歳以上）	0	1	3	1	2	0	0	1	0	2	6	8	24		
	ひとり親家庭	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2		
	身体障がい者	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1		
	知的障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	精神障がい者	0	0	2	2	5	3	7	5	1	3	2	0	30		
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	計	0	2	9	6	10	7	9	9	1	6	9	9	77		
	○令和３年度 合同企業就職説明会・面接会															
実施日時 令和３月10月24日（日） 13時から15時30分まで（予約制）																
実施場所 守口市役所 1階市民会議室(103～106号室)																
対象者 一般求職者 総来場者数 30人																
市負担金 304,240円																
活動指標	指標名	地域就労支援センター相談利用者数				成果指標	指標名	就職説明会・面接会来場者数								
	令和３年度 目標値	94人					令和３年度 目標値	100人								
	令和３年度 実績値	77人					令和３年度 実績値	30人								
事業費 （円）	款	商工費					事業に係る 決算額	1,932,880								
	項	商工費														
	目	商工振興費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
決算額	1,073,880	0		859,000		0		0		0			0			

事業名	勤労対策事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	2	-	0	0	3
						事業開始年度	平成6年度								
事業概要	北河内地域労働者福祉協議会への補助金並びにおおさか人材雇用開発人権センター及び門真雇用開発協会等に対する負担金の交付を行うことで、中小企業従業員の福利厚生 の推進と若年求職者及び障がい者の雇用の促進、そして外国人労働者の適正雇用を啓発する。														
事業目的	勤労者の福利厚生 の推進、雇用の促進、雇用環境の改善を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・北河内地域労働者福祉協議会への補助金並びにおおさか人材雇用開発人権センター及び門真雇用開発協会等に対する負担金の交付												
執行状況 及び 事業成果	以下のとおり、補助金の交付及び負担金の支払いを実施した。 ○北河内地域労働者福祉協議会補助金 215,000円 地域に密着した活動を推進し、広く勤労者とその家族の福祉向上をめざすとともに地域性・独自性を発揮し諸活動の取組を進めた。 相談事業／相談件数80件 ○門真雇用開発協会負担金 150,000円 雇用支援セミナーの開催（２回） 高年齢者・障害者雇用優良企業表彰の実施 「雇用開発協会だより」の発行（毎月） ○おおさか人材雇用開発人権センター負担金 57,000円 職場見学会44回 職場実習248名 Ｃ－ＳＴＥＰ（一般社団法人おおさか人材雇用開発人権センター）内において模擬職場実習58名など														
活動指標	指標名	雇用開発協会の各種説明会、研修会等の開催数			成果指標	指標名	—								
	令和３年度目標値	6回				令和３年度目標値	—								
	令和３年度実績値	2回				令和３年度実績値	—								
事業費 （円）	款	商工費				事業に係る 決算額	422,968								
	項	商工費													
	目	商工総務費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
	国庫支出金			府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債		その他					
決算額	422,968		0	0	0	0	0			0					

事業名	女性雇用環境整備補助事業				担当課	産業振興課		事業コード	0	0	9	0	2	-	0	0	4
								事業開始年度	令和元年度								
事業概要	女性の雇用及び就労を促進することを目的とし、女性が働きやすい職場環境の整備を行う中小企業者に対して一定の補助を行う。																
事業目的	市内中小企業に対し、女性が働きやすい職場環境の整備に要する経費を補助することにより、女性の雇用及び就労が促進される環境を整備することを目的とする。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	②見直し・検討	・女性の雇用環境整備を実施する中小企業に対して、補助金の交付														
執行状況 及び 事業成果	○令和3年度補助実績																
	補助事業者数		事業区分		補助事業数		補助金額		補助事業の主な実施内容								
	3事業者		ハード事業		3 事業		1,799,000円		女性用トイレ、更衣室、シャワー室の整備								
			ソフト事業		1 事業		12,000円		女性社員向け外部研修への参加								
	・ハード事業とは 女性専用トイレ、女性専用シャワールーム、女性専用更衣室、子育てスペース及び女性が働きやすい職場環境の整備に資する女性専用設備の整備																
	・ソフト事業とは 女性活躍推進のための社内研修の実施及び外部研修への参加並びに就業規則等の変更、労務管理及び制度改革その他女性が働きやすい社内環境の整備																
	○女性活躍推進セミナー開催実績 市内企業・事業所の代表者や労務担当者等を対象に、①女性活躍推進による経営等へのメリット ②女性活躍推進の取組ポイント ③企業における女性活躍成功事例紹介 等を内容としたセミナーを開催することにより、企業等における女性活用を啓発し、女性が働きやすい環境整備を促すことで、市内企業・事業所での女性雇用及び就労を促進することを目的とした。																
	・日 時：令和3年12月22日（水）18：00～20：00 ・場 所：オンラインで実施 ・内 容：セミナー「“女性力”が企業を変える!! 女性活躍推進セミナー」等 ・講 師：NPO法人女性と仕事研究所 女性と仕事コンサルタント 諸田 智美氏 ・参加者：3事業者(3名)																
	本事業は、地方創生推進交付金を活用し、事業を実施した。																
	活動指標	指標名	補助事業数				成果指標	指標名	事業活用企業への女性の求人応募者増加数（事業活用前年度比）								
令和３年度目標値		6 事業				令和３年度目標値		5 人									
令和３年度実績値		4 事業				令和３年度実績値		△43人									
事業費 （円）	款	商工費					事業に係る 決算額	1,844,522									
	項	商工費															
	目	商工総務費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
決算額	922,522		922,000		0		0		0			0					

事業名	新型コロナ緊急正規雇用・就労促進事業（新型コロナ対策）			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	2	-	0	0	5
						事業開始年度	令和２年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響により離職等された門真市民を雇用した中小事業者に対し、奨励金を交付する。														
事業目的	新型コロナウイルス感染拡大によりハローワーク門真管内の雇用情勢が悪化している状況において、新型コロナウイルスの影響により離職等を余儀なくされた門真市民の雇用の促進を図るため、当該求職者を雇入れ、かつ一定期間雇用した事業者に対し「門真市新型コロナ緊急正規雇用・就労促進奨励金」を交付する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	③廃止・完了	・新型コロナウイルス感染症の影響等により離職等された市民等を雇用した中小事業者等に対し、その雇用した人数に応じ奨励金の交付 （奨励金額：定額20万円×雇用労働者数） （※ハローワーク門真、守口門真商工会議所、守口市との共催により開催した令和３年度「合同企業説明会・面接会」を通じて雇用した場合は、奨励金額を１人あたり２万円を上乗せする。）												
執行状況 及び 事業成果	○①令和３年７月８日から令和４年１月４日までを募集期間とし申請を受付。交付実績等は下表のとおり。														
	交付申請数（事業者）			交付決定数（事業者）			対象労働者数（人）			交付額（円）					
	11			10			15			2,620,000					
	②「奨励金額の１人あたり２万円の上乗せ」については、１名実績あり。														
	○その他事業に要した経費は以下のとおり														
	項目		決算額（円）												
	交付決定通知等郵送料		1,743												
	周知用チラシカラーコピー代		3,512												
	計		5,255												
	活動指標	指標名	本事業による新規市民雇用者数			成果指標	指標名	—							
令和３年度目標値		130人			令和３年度目標値		—								
令和３年度実績値		15人			令和３年度実績値		—								
事業費 （円）	款	商工費				事業に係る 決算額	2,625,255								
	項	商工費													
	目	商工総務費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	2,625,255		0	0	0	0	0							

地域教育振興分野

事業名	南部市民センター運営事業				担当課	市民課		事業コード	0	1	0	0	1	－	0	0	1	
								事業開始年度	平成6年度									
事業概要	南部市域における市民交流の促進や生活文化の向上を図るため、南部市民センターの管理運営を行う。																	
事業目的	市民交流の促進を図るため。生活文化の振興を図るため。生活コミュニティの活性化及び市民福祉の増進を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和3年度	①事業実施	・市民に十分ご利用いただけるよう円滑な施設運営															
執行状況 及び 事業成果	利用状況 (件)																	
		多目的ホール	会議室 (1)	会議室 (2)	和室 (1)	和室 (2)	料理室											
	午前	1	4	21	13	16	11											
	午後	9	10	16	31	37	2											
	夜間	0	25	21	19	19	9											
	午前～午後	4	38	5	7	7	2											
	午後～夜間	0	0	0	1	1	0											
	全日	80	84	81	92	91	82											
	計	94	161	144	163	171	106											
	活動指標	指標名	貸館稼働状況			成果指標	指標名	—										
令和3年度 目標値		40%			令和3年度 目標値		—											
令和3年度 実績値		38%			令和3年度 実績値		—											
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	14,215,676											
	項	総務管理費																
	目	南部市民センター費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他						
決算額	14,215,676		0		0		0			0			0					

事業名	地域学校協働本部事業			担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	1	－	0	0	2
		事業開始年度		平成20年度												
事業概要	地域で活動する団体や地域住民が社会教育等において習得した知識や技術の成果を学校の教育活動に活用し、地域社会全体で子どもを育てる体制づくりを推進する。															
事業目的	学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えるため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	①事業実施	・門真市地域学校協働本部と委託契約 ・地域学校協働活動（学習支援、部活動支援、花壇の整備、図書室の支援など）の実施（委託事業者）													
執行状況 及び 事業成果	・事業の執行は門真市地域学校協働本部へ委託した。 ・この事業をとおして、学校と地域が連携・交流することにより、様々な特色ある取組が継続・発展してきている。 ・取組内容は各校区で多岐にわたり、学校の教育活動への大きな支援となった。															
	【各校区の主な取組】															
	第二中学校区		読み聞かせの実施、学習支援													
	第三中学校区		環境整備、学習支援													
	第四中学校区		環境整備、学習支援													
	第五中学校区		環境整備、講演会、体験学習													
	第七中学校区		環境整備、学習支援													
	門真はすはな中学校区		環境整備、学習支援													
活動指標	指標名	コーディネーター（地域学校協働推進の）延べ活動日数			成果指標	指標名	—									
	令和３年度目標値	300日				令和３年度目標値	—									
	令和３年度実績値	119日				令和３年度実績値	—									
事業費 （円）	款	教育費				事業に係る 決算額	1,547,319									
	項	社会教育費														
	目	青少年費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
	決算額	516,319	0	1,031,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

事業名	公民館運営事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	1	-	0	0	3	
		事業開始年度		昭和61年度														
事業概要	市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与するため、公民館の運営を行うほか、公民館を活用した多様な講座等を開催する。																	
事業目的	市民の文化活動を積極的に支援し、本市の文化の振興を図るとともに、地域に根差す公民館として、市民の豊かな人間関係の形成に寄与するため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容														
	令和3年度	①事業実施		・施設の管理・運営、講座・イベント等の実施（指定管理者） ・モニタリング														
執行状況 及び 事業成果	○指定管理者の指定及び利用状況																	
	団体名		特定非営利活動法人トイボックス															
	指定期間		令和3年4月1日から令和7年3月31日まで															
	指定管理料（令和3年度）		21,428,000 円															
	○主な事業の実施状況																	
	事業名			実施回数 又は 開催日時				参加者数(人)										
	公民館及びプラザ運営協議会			令和4年7月に実施予定				—										
	公民館まつり			—				—										
	識字・日本語教室			25回				129										
	公民館まつりについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催規模を縮小し、期間限定で写真や絵画作品の展示を行った。																	
活動指標	指標名	公民館利用者数				成果指標	指標名	利用満足度										
	令和3年度 目標値	30,000人					令和3年度 目標値	100%										
	令和3年度 実績値	18,275人					令和3年度 実績値	88.4%										
事業費 （円）	款	教育費					事業に係る 決算額	21,431,168										
	項	社会教育費																
	目	公民館費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
	決算額	21,431,168		0		0		0			0			0				

事業名	市立文化会館運営事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	1	—	0	0	4
								事業開始年度	昭和43年度								
事業概要	文化会館は供用開始から51年経っており建物の相当の老朽化が懸念されるため、利用者の安全面を考慮し、令和2年3月末日をもって閉館し建物を除却する。																
事業目的	—																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和3年度	③廃止・完了	・撤去工事業務委託														
執行状況 及び 事業成果	○市立文化会館撤去工事 除却期間 令和3年6月30日から令和4年3月31日まで 除却業者 有限会社 ダイナ建設 契約金額 52,138,900円 ○機械警備 機械警備業務委託料 169,400円 電話回線使用料 48,922円 電気料金 48,307円																
	活動指標	指標名	撤去工事進捗状況			成果指標	指標名	—									
		令和3年度 目標値	除却完了				令和3年度 目標値	—									
		令和3年度 実績値	除却完了				令和3年度 実績値	—									
	事業費 (円)	款	教育費					事業に係る 決算額	52,405,529								
項		社会教育費															
目		社会教育施設費															
財源内訳		一般財源		特定財源													
国庫支出金				府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
決算額	52,405,529		0		0		0		0		0						

事業名	市民プラザ運営事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	1	—	0	0	5	
								事業開始年度	平成24年度									
事業概要	さまざまな分野における市民の自律的な社会教育活動を通じ、市民力を育み、もって生涯学習の推進を図るための拠点施設としての市民プラザの管理運営を行う。																	
事業目的	さまざまな分野における市民の自律的な社会教育活動を通じ、市民力を育み、もって生涯学習の推進を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容														
	令和3年度	①事業実施		・施設の管理・運営、講座・イベント等の実施（指定管理者） ・モニタリング														
執行状況 及び 事業成果	○指定管理者の指定及び利用状況																	
	団体名		特定非営利活動法人トイボックス															
	指定期間		令和3年4月1日から令和7年3月31日まで															
	指定管理料（令和3年度）		104,676,720 円															
	○主な事業の実施状況																	
	事業名		実施回数 又は 開催日時				参加者数(人)											
	門真市子ども英会話講座「KEIK」		20回（7月～3月）				延べ 375											
	生涯学習フェスティバル		—				—											
	識字・日本語教室		25回				46											
	生涯学習フェスティバルについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、団体の活動が分かる冊子を作成した。																	
活動指標	指標名	市民プラザ利用者数 （学習室含む）				成果指標	指標名	—										
	令和3年度 目標値	100,000人					令和3年度 目標値	—										
	令和3年度 実績値	71,182人					令和3年度 実績値	—										
事業費 （円）	款	教育費					事業に係る 決算額	115,303,834										
	項	社会教育費																
	目	市民プラザ費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
	決算額	115,303,834		0		0		0			0			0				

事業名	(仮称) 市立生涯学習複合施設建設事業				担当課	生涯学習課 ／図書館	事業コード	0	1	0	0	1	－	0	0	6
							事業開始年度	平成25年度								
事業概要	京阪電車古川橋駅北側に図書館機能と文化会館機能等を併せ持つ「(仮称)市立生涯学習複合施設」を整備する。 整備にあたっては、基本設計段階より指定管理者が持つノウハウを反映させるため、運営事業者に設計支援業務を委託する。基本設計業務事業者の選定にあたっては、将来の工事監理業務等の事業者としても併せて選定する。 実施設計業務及び建設工事は、従来方式による施工を改め、工期短縮等のメリットのあるデザインビルド方式の採用を視野に、整備を進めていくこととする。															
事業目的	門真市生涯学習複合施設建設基本計画の「地域とともにコミュニティを育む、文化・学習の交流拠点」を基本コンセプトとし、多くの市民が自主的・創造的な文化・学習活動を行えるよう支援する施設であるとともに、市民の自律と協働を促し、多様な活動を通して、地域の新たな出会いと交流の創出、地域コミュニティの活性化を図ることを目的に「(仮称)市立生涯学習複合施設」を整備する。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和3年度	①事業実施	・設計支援業務 ・基本設計業務委託事業者選定委員会 ・基本設計業務													
執行状況 及び 事業成果	・生涯学習複合施設整備等アドバイザー業務委託（令和2年度から令和3年度まで） ・施設の賑わい創出やユーザビリティの向上のため、様々な立場の方々の意見を集約し、施設価値を高めるとともに、施設でのサービス内容等を検討するための基礎資料として整理することを目的としたワークショップを下記のとおり開催した。 ワークショップでは、市民同士の意見交換を通して、相互理解を促進するとともに、施設計画の概要やスケジュールを周知することや、地域における社会課題の発見機会の提供も目的としている。 日 時：令和3年6月27日（日）午前10時00分から午後0時30分まで 場 所：門真市民文化会館ルミエールホール 2階レセプションホール 参加者数：37人（市在住・在勤・在学、小学生以上） ・（仮称）門真市立生涯学習複合施設基本設計業務委託事業者選定委員会を開催 （第1回：令和3年9月29日、第2回：令和4年1月23日）し、基本設計事業者の選定を行った。 （設計モニタリング業務・工事監理業務の受託者として併せて選定） ・選定された事業者に（仮称）門真市立生涯学習複合施設基本設計業務を委託。（令和3年度から令和4年度まで）															
活動指標	指標名	基本設計業務委託事業者選定委員会 開催回数				成果指標	指標名	—								
	令和3年度 目標値	3回					令和3年度 目標値	—								
	令和3年度 実績値	2回					令和3年度 実績値	—								
事業費 (円)	款	教育費					事業に係る 決算額	11,688,741								
	項	社会教育費														
	目	社会教育総務費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
	国庫支出金			府支出金	負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
	決算額	11,688,741		0	0	0	0	0			0					

事業名	図書館運営事業				担当課	図書館	事業コード						
							事業開始年度	昭和52年度					
事業概要	乳幼児から高齢者まで市民の知る権利を保障するため、幅広いニーズにあった資料・情報を収集し、図書の貸出やレファレンスサービスにより資料・情報提供サービスを行いつつ、行事等により、すべての人が利用しやすい環境を整備する。また、生涯学習複合施設に開館予定である新図書館の運営について、指定管理者制度を導入する。												
事業目的	円滑な図書館資料の利用及び維持管理により、市民の知る権利を保障するとともに、利用者の安全で快適な利用空間を維持するため。また、「（仮称）門真市立生涯学習複合施設」は、知的好奇心を引き出す環境を提供しつつ、市直営図書館は、全体の司令塔として、地域資料等を継承し、専門的サービスを提供することで、施設・運営の両面で、本市図書館全体のサービスの向上を図るため。												
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容										
	令和3年度	①事業実施	・資料及び情報を収集し、図書の貸出やレファレンスサービスにより資料・情報提供サービスの実施 ・行事等の開催により、図書館利用の促進 ・図書館運営方針について、図書館協議会にて、現状分析や運営の方向性等を議論し、パブリックコメントを経て、策定										
執行状況 及び 事業成果	蔵書内訳（全館）（点）												
		購入数	寄贈数	廃棄数	蔵書数								
	一般書	5,347	933	7,053	178,274								
	児童書	2,351	326	2,479	83,769								
	AV資料	48	76	179	5,688								
	計	7,746	1,335	9,711	267,731								
	貸出点数（全館）（点）												
	個人（含郵送）				団体（含相互貸借）				計				
	本館	分館	計	本館	分館	計							
	167,373	51,219	218,592	3,983	3,753	7,736	226,328						
	登録者（全館）（人）												
	一般	児童	計										
	31,607	5,694	37,301										
	○複写サービス（本館）1,683枚 ○レファレンス件数（全館）3,756件 ○A Vブース利用件数 90回 93人												
○主な行事活動（全館）													
・展示会（一般書・児童書） ・対面朗読 ・本のおたのしみ袋 ・夏の手づくり遊びの会 ・一日図書館員 ・こわ〜いおはなし会													
・図書館「なぞ解き」イベント「ひゃっか王からの挑戦状」 ・朗読ボランティア養成講座 ・お奉行所のうそ・ほんと-その実像にせまる-													
・書庫開放 ・大学連携事業「グリム絵本館へようこそ」 ・朗読で楽しむ文学の世界 ・Lunch Park「えほんのひろば」													
・ぬいぐるみのおとまり会 ・はじめてのくずし字講座 ・本の森の小さな音楽会 ・絵本の読み聞かせボランティア養成講座													
・パソコンをつかって図書館サービスを体験してみませんか？ ・ヨガ体験でリフレッシュ ・春の手づくり遊びの会													
活動指標	指標名	年間貸出点数（全館）				成果指標	指標名	人口一人当たりの貸出点数					
	令和3年度 目標値	335,000点					令和3年度 目標値	3.0冊					
	令和3年度 実績値	226,328点					令和3年度 実績値	1.9冊					
事業費 （円）	款	教育費					事業に係る 決算額	58,652,940					
	項	社会教育費											
	目	図書館費											
	財源内訳	一般財源		特定財源									
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他						
決算額	58,631,970	0	0	0	0	20,970							

事業名	図書館市民プラザ分館運営事業			担当課	図書館		事業コード	0	1	0	0	1	—	0	0	8
						事業開始年度		平成19年度								
事業概要	図書館本館業務と連携を図り、地域に根ざした資料・情報提供サービスを行う。また、行事などを開催することにより、市民の方が気軽に利用出来る環境作りを行う。															
事業目的	円滑な図書館資料の提供を行うとともに、市民の余暇活動と生涯学習を支援するため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和3年度	①事業実施	・資料及び情報を収集し、図書の貸出やレファレンスサービスにより資料・情報提供サービスの実施 ・行事等の開催により、図書館利用の促進													
執行状況 及び 事業成果	貸出点数（分館）（点）															
	個人		団体		合計											
	51,219		3,753		54,972											
	登録者（分館）（人）															
	一般		児童		合計											
	7,881		2,862		10,743											
	○複写サービス（分館）138枚															
	○主な行事活動（分館、読み聞かせ事業以外）															
	・図書館フェア（図書のリサイクル市）令和3年6月26日、27日 譲渡者数 280人 譲渡冊数 個人2,811、団体401冊															
	・第2弾図書のリサイクル市 令和4年1月29日、30日 譲渡者数 219人 譲渡冊数 個人2,622、団体66冊															
・本のおたのしみ袋																
・夏の手づくり遊びの会																
○展示会（分館）																
・こどもの本展示会「1・2・3の本」令和3年6月21日から6月30日まで																
・児童書ミニ展示 20回(うち、ティーンズ3回)																
・一般書ミニ展示 12回																
活動指標	指標名	年間貸出点数（分館のみ）			成果指標	指標名	—									
	令和3年度目標値	105,000点				令和3年度目標値	—									
	令和3年度実績値	54,972点				令和3年度実績値	—									
事業費 (円)	款	教育費				事業に係る 決算額	9,518,123									
	項	社会教育費														
	目	図書館費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債		その他							
決算額	9,518,123		0	0	0	0		0								

事業名	子ども読書活動推進啓発事業			担当課	図書館	事業コード									
						事業開始年度		平成28年度							
事業概要	「第2次門真市子ども読書活動推進計画」の普及啓発を図るため子どもが読書に興味を持つきっかけづくりの場として、おはなし会等の行事の実施や「えほんのひろば」を開催するなど学校や地域等と連携した取組を実施する。														
事業目的	親子で絵本に親しむことの大切さや子どもに絵本を読み聞かせすることの重要性を啓発し、子どもの自主的な読書活動を推進する社会的気運の醸成を図り、図書館の利用促進に繋げるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施	・絵本の読み聞かせや読書の大切さを啓発し、図書館の利用を促進するため、おはなし会等の行事や、学校・地域等と連携した取組の実施												
執行状況 及び 事業成果	○定例おはなし会 (人) (回)														
	事業の実施状況		参加人数	実施回数	○ブックスタート										
	おはなしのじかん		257	80	・4か月児健康検査対象者数：705人										
	おはなしの広場		151	28	・絵本配付者数 (人)										
	おはなしの広場スペシャル		35	3	保健福祉センター（12回）		338								
	赤ちゃんふれあい絵本タイム		156	26	市民プラザ（12回）		264								
	英語で楽しむおはなしの会		54	4	後日受取		75								
	親子で楽しむ紙芝居とおはなしの会		3	1	計		677								
	クリスマスおはなし会		19	1											
	出張おはなし会		368	11											
	計		1,043	154											
	○図書館見学 (人)														
	実施日		学校・学年	参加人数	○えほんのひろば（LunchParkにて開催）										
	令和3年6月30日		速見小学校・3年生	75	実施日：令和3年10月19日から12月7日まで										
	令和3年10月8日		門真みらい小学校・2年生	97	参加者数：延べ255人										
	令和3年11月2日		門真小学校・2年生	64	○親子で楽しむ読み聞かせ講座										
	令和3年11月18日		速見小学校・1年生	68	実施日：令和3年10月26日、11月16日										
令和3年11月22日		上野口小学校・2年生	47	参加者数：延べ31人											
令和3年12月6日		門真はすはな中学校・2年生	130												
令和4年2月25日		第二中学校・2年生	6												
○学級文庫配本															
配本・回収回数 6回（団体(学校・学級・学校図書館等)数：29、箱数：45)															
活動指標	指標名	読み聞かせ等の実施回数			成果指標	指標名	事業参加者数								
	令和3年度目標値	220回				令和3年度目標値	5,350人								
	令和3年度実績値	154回				令和3年度実績値	2,493人								
事業費 (円)	款	教育費				事業に係る 決算額	559,030								
	項	社会教育費													
	目	図書館費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
	決算額	508,030	国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
		0	51,000	0	0	0	0								

事業名	社会教育振興事業			担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	1	-	0	1	0
		事業開始年度		平成19年度												
事業概要	生涯学習・文化等の施策に市民の意見を反映し、係る事業の企画・立案を図る。															
事業目的	市民の意見を生涯学習・文化等の施策に取り入れることにより、市民サービスの向上を図る。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和3年度	①事業実施	・社会教育委員委嘱、社会教育委員会議開催、門真市社会教育関係団体の登録認定、社会教育に係る研修会等への参加													
執行状況 及び 事業成果	・門真市社会教育委員会議を下記のとおり開催した。 【日 時】 令和4年3月23日（水）午後4時30分から午後5時30分まで 【会 場】 門真市役所別館3階 第3会議室 【案 件】 1. 社会教育関係団体への補助金等の交付について 2. 門真市社会教育関係団体の登録認定について （門真市社会教育関係団体として、8団体の登録を更新）															
活動指標	指標名	社会教育委員会議開催回数			成果指標	指標名	—									
	令和3年度 目標値	2回				令和3年度 目標値	—									
	令和3年度 実績値	1回				令和3年度 実績値	—									
事業費 （円）	款	教育費				事業に係る 決算額	45,274									
	項	社会教育費														
	目	社会教育総務費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
決算額	45,274		0		0		0		0		0					

事業名	社会環境の整備事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	1	—	0	1	1
								事業開始年度	—								
事業概要		本市小中学校の教室等を学校教育の支障のない範囲において、市民及びサークル・団体等に貸し出す。															
事業目的		市民及びサークル・団体等が、多様な生涯学習活動が行える場所を提供することにより、社会教育の振興に資することを目的とする。															
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容													
	令和３年度	①事業実施		・教室等の貸出手続き ・脇田いきいきルームの管理													
執行状況 及び 事業成果	○令和３年度学校施設開放利用件数（教室）																
	小学校		443件														
	中学校		42件														
	学校施設を積極的に開放することにより、市民の社会教育の振興に資することを図った。																
活動指標	指標名	教室等の利用件数				成果指標	指標名	—									
	令和３年度 目標値	700件					令和３年度 目標値	—									
	令和３年度 実績値	485件					令和３年度 実績値	—									
事業費 （円）	款	—					事業に係る 決算額	0									
	項	—															
	目	—															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他					
決算額	0		0		0		0		0			0					

事業名	生涯学習センター運営事業				担当課	生涯学習課	事業コード		0	1	0	0	1	-	0	1	3
							事業開始年度		平成24年度								
事業概要	生涯学習の推進を図るため、さまざまな分野における市民の自立的な生涯学習活動を通じ、市民力を育む活動拠点として、門真市民プラザ内の生涯学習センターの運営を行う。																
事業目的	さまざまな分野における市民の自律的な社会教育活動を通じ、市民力を育み、もって生涯学習の推進を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和3年度	①事業実施	・施設の管理・運営、講座・イベント等の実施（指定管理者） ・モニタリング														
執行状況 及び 事業成果	○主な事業の実施状況																
	事業名				契約期間				執行額（円）								
	生涯学習センターIT視聴覚室 PC機器リース				平成29年12月1日から 令和4年11月30日まで				2,148,768								
活動指標	指標名	施設利用者数				成果指標	指標名	利用満足度									
	令和3年度目標値	58,000人					令和3年度目標値	100%									
	令和3年度実績値	38,826人					令和3年度実績値	82.7%									
事業費 （円）	款	－					事業に係る 決算額	2,148,768									
	項	－															
	目	－															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
	決算額	2,148,768	0		0		0		0		0						

事業名	南部市民センター運営事業（新型コロナ対策）			担当課	市民課		事業コード		0	1	0	0	1	－	0	1	5
						事業開始年度		令和２年度									
事業概要	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、南部市民サービスコーナー窓口の消毒作業及び南部市民センターでの利用者に対して感染予防措置（新型コロナウイルスとの共存を踏まえた公共施設運営）を講じるもの。																
事業目的	来庁者・利用者の安心・安全確保のため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	—	—														
執行状況及び事業成果	○市民サービスコーナー窓口の消毒実施 ○消毒液・ペーパータオルの常備 ○時短運営等に伴う貸館利用料の還付																
活動指標	指標名	—			成果指標	指標名	—										
	令和３年度目標値	—				令和３年度目標値	—										
	令和３年度実績値	—				令和３年度実績値	—										
事業費（円）	款	総務費				事業に係る決算額	93,733										
	項	総務管理費															
	目	南部市民センター費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他										
	決算額	4,900	88,833	0	0	0	0										

事業名	電子書籍サービス導入事業（新型コロナ対策）			担当課	図書館	事業コード	0	1	0	0	1	—	0	1	6
						事業開始年度	令和２年度								
事業概要	電子図書館サービスで利用できるコンテンツの選書及び購入、また、電子図書館サービスの運営を行う。														
事業目的	新型コロナウイルス感染症の影響により、来館が困難な時期や、学校の休校に備え、子どもたちの学習補助となる資料を来館せずに提供するため、令和２年１２月より電子図書館サービスを開始した。子どもたちの継続的な学びを支援し、知的好奇心を保ち続けるため、コンテンツを継続的に更新する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・電子書籍コンテンツの選書・購入 ・電子図書館サービスの運営 ・市民等への周知												
執行状況 及び 事業成果	受入タイトル数 (点)														
	購入		その他（郷土資料等）		総タイトル										
	856		12		1,820										
	※ その他には、広報かどま（ＰＤＦ）等、自館作成のものを含む														
	貸出・予約 (点)														
	貸出		予約												
	2,305		240												
活動指標	指標名	コンテンツ選書、購入			成果指標	指標名	—								
	令和３年度 目標値	1,000タイトル				令和３年度 目標値	—								
	令和３年度 実績値	868タイトル				令和３年度 実績値	—								
事業費 （円）	款	教育費				事業に係る 決算額	3,804,925								
	項	社会教育費													
	目	図書館費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
	国庫支出金			府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
決算額	3,804,925		0	0	0	0	0			0					

事業名	市民プラザ運営事業（新型コロナ対策）			担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	1	－	0	1	7
	事業開始年度		令和３年度													
事業概要	新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付する。															
事業目的	新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付することにより、指定管理施設の適切な運営の維持を促進することを目的とする。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	—	—													
執行状況及び事業成果	下記のとおり実施した。 休館期間　令和3年4月25日から令和3年6月20日まで 時短期間　①令和3年4月9日から令和3年4月24日まで ②令和3年6月21日から令和3年10月31日まで 支援金額　1,196,000円															
活動指標	指標名	—			成果指標	指標名	—									
	令和３年度目標値	—				令和３年度目標値	—									
	令和３年度実績値	—				令和３年度実績値	—									
事業費（円）	款	教育費				事業に係る決算額	1,196,000									
	項	社会教育費														
	目	市民プラザ費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他					
	決算額	1,196,000		0	0		0		0			0				

事業名	公民館運営事業（新型コロナ対策）			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	1	0	1	9
						事業開始年度	令和３年度							
事業概要	新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付する。													
事業目的	新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付することにより、指定管理施設の適切な運営の維持を促進することを目的とする。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和３年度	—	—											
執行状況 及び 事業成果	下記のとおり実施した。 休館期間 令和3年4月25日から令和3年6月20日まで 時短期間 ①令和3年4月9日から令和3年4月24日まで ②令和3年6月21日から令和3年10月31日まで 支援金額 626,000円													
活動指標	指標名	—		成果指標	指標名	—								
	令和３年度 目標値	—			令和３年度 目標値	—								
	令和３年度 実績値	—			令和３年度 実績値	—								
事業費 （円）	款	教育費			事業に係る 決算額	626,000								
	項	社会教育費												
	目	公民館費												
	財源内訳	一般財源	特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	626,000	0	0	0	0	0							

事業名	文化芸術推進事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	2	-	0	0	1
								事業開始年度	平成19年度								
事業概要	地域に根差した文化芸術が創造されるまちづくりを図るため、文化芸術の推進に関する施策の基本的な事項を定め、文化芸術を総合的に推進する。																
事業目的	市民参加、種々の主体とのコラボによって文化資源を活用した地域再生、門真の都市イメージの向上やシビックプライドにつながる文化行政の充実について計画的な推進を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和3年度	①事業実施	・門真市文化芸術推進基本計画の進捗管理を行うとともに、協働のプラットフォームの取り組みに対する支援														
執行状況 及び 事業成果	○門真市文化芸術推進審議会の開催																
	開催日		概要														
	令和4年3月29日（火）		会長・副会長の決定及び会議の公開について / 門真市文化芸術推進基本計画の取組状況について / 関西フィルハーモニー管弦楽団との連携について														
	○門真市文化芸術推進基本計画におけるパイロットプロジェクトの実施状況																
	門真市文化芸術推進基本計画に基づき、市民及び市職員で構成するパイロットプロジェクトチームで、まちかどまちなかギャラリーの実施に向け、月に1度会議を行った。																
会議回数		10回（次年度に向けての会議も含む）															
内容		・まちかどまちなかギャラリーの内容の決定・実施 ・まちかどまちなかギャラリーのイベント名の決定 ・実行委員会設立に向けての準備 ・次年度の内容検討															
活動指標	指標名	文化芸術振興審議会開催回数				成果指標	指標名	—									
	令和3年度目標値	2回					令和3年度目標値	—									
	令和3年度実績値	1回					令和3年度実績値	—									
事業費 （円）	款	総務費					事業に係る 決算額	56,468									
	項	総務管理費															
	目	文化芸術振興費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他					
	決算額	56,468		0		0		0		0			0				

事業名	市民文化会館運営事業（ルミエールホール）				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	2	-	0	0	2
								事業開始年度	平成 5 年度								
事業概要	市民の文化・芸術に接する機会の提供、文化活動の促進のため、指定管理者制度により、市民文化会館（ルミエールホール）の運営を行うとともに、安全・安心な会館の維持管理を行う。																
事業目的	市民の優れた文化・芸術に接する機会を提供するとともに、市民自らの文化活動を促し、もって市民の交流と文化向上に寄与するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和 3 年度	①事業実施	・市の指定事業、指定管理者の自主事業等により、市民の文化芸術に接する機会の提供、市民文化活動のきっかけづくり、継続支援など視点からの事業の実施														
執行状況 及び 事業成果	○指定管理者の指定及び利用状況																
	団体名		特定非営利活動法人トイボックス														
	指定期間		令和 2 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで														
	指定管理料（令和 3 年度）		118,219,860 円														
	利用件数		4,507 件														
	○主な事業の実施状況																
	事業名			実施回数 又は 開催日時			来場者数(人)										
	るみえる亭上方らくごの会			3回			101										
	吹奏楽フェスティバル			7月18日（日）			無観客開催										
	コーラスフェスティバル			※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止			—										
	門真市文化祭	ダンスフェスティバル		10月31日（日）			1,098										
		市民創作展		10月31日（日）、11月 1 日（月）、11月 3 日（祝・水）			1,246										
		市民芸能祭		11月 3 日（祝・水）			350										
		市民音楽祭		11月 7 日（日）			347										
	まちかど・まちなかコンサート			12月 5 日（日）			135										
	ロビーコンサート			10回			535										
	○主な修繕の実施状況																
	主な修繕名			金額（円）													
	大ホール屋根取合い補修修繕			330,000													
	大ホール舞台用高所作業台取替修繕			1,276,000													
活動指標	指標名	利用件数			成果指標	指標名	—										
	令和 3 年度 目標値	5,500件				令和 3 年度 目標値	—										
	令和 3 年度 実績値	4,507件				令和 3 年度 実績値	—										
事業費 （円）	款	総務費				事業に係る 決算額	121,278,112										
	項	総務管理費															
	目	文化芸術振興費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他										
	決算額	121,278,112	0	0	0	0	0										

事業名	市民交流会館運営事業（中塚荘）				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	2	-	0	0	3
								事業開始年度	平成10年度								
事業概要	市民の相互交流の場の提供、文化活動及び交流活動の促進のため、指定管理者制度により、市民交流会館（中塚荘）の運営を行うとともに、安全・安心な会館の維持管理を行う。																
事業目的	市民の相互交流の場を提供するとともに、市民自らの文化活動や交流活動を促し、もって市民の交流と文化向上に寄与するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容													
	令和３年度	①事業実施		・指定管理者の自主事業等により、市民文化活動・交流活動のきっかけづくり、継続支援など視点からの事業の継続													
執行状況 及び 事業成果	○指定管理者の指定及び利用状況																
	団体名		特定非営利活動法人トイボックス														
	指定期間		令和２年４月１日から令和７年３月31日まで														
	指定管理料（令和３年度）		13,135,540 円														
	利用件数		918 件														
	○主な事業の実施状況																
	事業名				実施回数 又は 開催日時				来場者数(人)								
	門真手作り市				— ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止				—								
	○主な修繕の実施状況																
	主な修繕名				金額（円）												
	和室障子張替修繕				62,062												
	暖房便座修繕				188,650												
	看板修繕				78,100												
活動指標	指標名	利用件数			成果指標	指標名	—										
	令和３年度 目標値	1,600件				令和３年度 目標値	—										
	令和３年度 実績値	918件				令和３年度 実績値	—										
事業費 （円）	款	総務費				事業に係る 決算額	13,464,352										
	項	総務管理費															
	目	文化芸術振興費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債	その他						
	決算額	13,464,352		0	0	0	0	0									

事業名	文化施設予約システム運用事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	2	-	0	0	4
						事業開始年度	平成23年度								
事業概要	公平性・公正性の確保、市民の文化施設の利用に対する市民の利便性の向上や業務の効率化を図るため、文化施設予約システムを運用する。														
事業目的	公平性・公正性の確保、市民の文化施設の利用に対する利便性を向上させるとともに、業務の効率化を図り、市民の文化活動の活性化を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施	・新システムでの運用を開始する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施困難なため、現行システムの運用継続 ・令和4年度からの新システム運用を目指し、1年間かけて選定・導入の作業の実施												
執行状況及び事業成果	文化施設予約システム運用事業で予約受付、自動抽選を行うことにより、文化施設利用の公平性の確保や市民の利便性の向上、業務の効率化を図った。 ○予約システム対応施設 ・門真市立公民館 ・門真市立青少年活動センター ・門真市立生涯学習センター ・門真市民文化会館 ルミエールホール ・門真市立市民交流会館 中塚荘 新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、新システムの導入・運用が困難なため、現行委託業者との契約を1年再延長した。														
活動指標	指標名	予約システム対応施設数			成果指標	指標名	—								
	令和3年度目標値	5施設				令和3年度目標値	—								
	令和3年度実績値	5施設				令和3年度実績値	—								
事業費(円)	款	総務費				事業に係る決算額	2,717,649								
	項	総務管理費													
	目	文化芸術振興費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	2,717,649	0	0	0	0	0								

事業名	社会教育活動促進事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	2	-	0	0	5	
								事業開始年度	平成19年度									
事業概要	社会教育活動の促進を図るため、門真市文化協会・門真市PTA協議会が行う文化・生涯学習事業に対して補助金を交付する。																	
事業目的	社会教育関係団体が健全かつ活発な活動を行うことができるようにするため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和3年度	①事業実施	・社会教育活動の促進を図るため、市内の社会教育関係団体がより積極的に活動できるよう支援															
執行状況 及び 事業成果	社会教育活動の促進を図るため、市内の社会教育関係団体がより積極的に活動できるよう支援した。																	
	○補助金交付状況																	
	団体名		対象事業名				金額（円）											
	門真市文化協会		文展事業				19,000											
	門真市PTA協議会		-				35,000											
門真市文化協会は、設立50周年を迎えるにあたり、例年3月に行っていた事業を令和4年6月に移し、それに向けての準備を行った。 門真市PTA協議会主催行事においては、新型コロナウイルス感染症対策のため実施が中止となった。																		
活動指標	指標名	文展出展数				成果指標	指標名	—										
	令和3年度 目標値	135点					令和3年度 目標値	—										
	令和3年度 実績値	未実施					令和3年度 実績値	—										
事業費 （円）	款	教育費					事業に係る 決算額	54,580										
	項	社会教育費																
	目	社会教育総務費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
	決算額	54,580		0		0		0			0			0				

事業名	市民文化会館運営事業（新型コロナ対策）			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	2	－	0	0	7
						事業開始年度	令和３年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付する。														
事業目的	新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付することにより、指定管理施設の適切な運営の維持を促進することを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	—	—												
執行状況 及び 事業成果	下記のとおり実施した。 休館期間 令和3年4月25日から令和3年6月20日まで 時短期間 ①令和3年4月9日から令和3年4月24日まで ②令和3年6月21日から令和3年10月31日まで 支援金額 19,879,000円														
活動指標	指標名	—		成果指標	指標名	—									
	令和３年度 目標値	—			令和３年度 目標値	—									
	令和３年度 実績値	—			令和３年度 実績値	—									
事業費 （円）	款	総務費			事業に係る 決算額	19,879,000									
	項	総務管理費													
	目	文化芸術振興費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	19,879,000	0	0	0	0	0								

事業名	市民交流会館運営事業（新型コロナ対策）			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	2	-	0	0	8
						事業開始年度	令和３年度								
事業概要	コロナ禍における安全・安心な会館の維持管理、施設整備を行う。														
事業目的	中塚荘のエアコン機器の経年劣化による故障と、屋上に設置の室外機の故障を機に、新型コロナの感染症拡大防止策と、夏場の熱中症対策とを講じるため、天井埋め込み型室内エアコン及び室外機の入替え工事を行う。利用者へ工事期間の利用できない諸室があるため、事前に利用制限の告知を行う。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	③廃止・完了	・利用者に工事期間中の休館を周知し、全館エアコン及び室外機の入替え工事の実施												
執行状況及び事業成果	○新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金 休館期間 令和3年4月25日から令和3年6月20日まで 時短期間 ①令和3年4月9日から令和3年4月24日まで ②令和3年6月21日から令和3年10月31日まで 支援金額 225,000円 ○門真市立市民交流会館中塚荘エアコン更新修繕 工事期間 令和4年1月5日から令和4年3月1日まで 事業費 31,295,000円 施工者 株式会社NTプランニング														
活動指標	指標名	全館エアコン及び室外機の入替え工事完了			成果指標	指標名	—								
	令和３年度目標値	工事完了				令和３年度目標値	—								
	令和３年度実績値	工事完了				令和３年度実績値	—								
事業費（円）	款	総務費				事業に係る決算額	31,520,000								
	項	総務管理費													
	目	文化芸術振興費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	31,520,000	0	0	0	0	0								

事業名	まちかど・まちなかギャラリー事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	2	-	0	1	0
								事業開始年度	令和３年度								
事業概要	市民及び職員で構成する、パイロットプロジェクトチームによる出前ギャラリー（市内地域の施設や空きスペース）の実施。地元や近隣の絵画アーティストの（発掘）展示やワークショップの開催、子どもたちや障がい者たちの作品展示など、さまざまな主体がかかわる事業の企画・実施を、市の文化芸術推進基本計画策定支援業務を担っているルミエールホール指定管理者に一部委託し、協働による運営を実施する。																
事業目的	文化芸術活動の継続支援、超高齢社会における生涯学習活動の推進を念頭に、文化・社会教育施設以外でも、公民協働・共創によって気軽に身近に文化芸術にふれ感じたり、発表できたりする機会づくりを通して、市民の文化に対する関心や市全体の文化度向上をめざすため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	①事業実施	・出前ギャラリーを年間３カ所実施														
執行状況 及び 事業成果	○「KADOMA ART FES 2021」を開催し、市や市民と協働・共創で市内の空きスペースや公共施設等を使用し、プロのアーティストから子ども、障がい者など、さまざまな方の作品を展示し、普段文化や芸術に関わりのない人を含む多くの方に楽しんでいただいた。																
	イベント名		KADOMA ART FES 2021														
	開催期間		令和３年12月１日から令和３年12月５日まで														
	開催地域		古川橋駅付近				門真市駅付近				大和田駅付近						
	会 場		中塚荘 月出郵便局 赤坂電機 レンタルスペースマンボウ Caféダイニング麦				エル西三荘広場（京阪高架下）				大和田駅南側空き店舗 大和田駅南商店街 ハッピービーンズカフェ ハッピービーンズパーク駐車場						
	内 容		作品展示 壁面アート ワークショップ キッチンカー マルシェ まちかど・まちなかコンサート				作品展示 ワークショップ まちかど・まちなかコンサート				作品展示 ハンドメイド作品販売 キッチンカー マルシェ コンサート						
	参加者数		529人				363人				2,023人						
	活動指標	指標名	開催回数				成果指標	指標名	展示出展者数（延べ）								
令和３年度 目標値		３回				令和３年度 目標値		100人									
令和３年度 実績値		１回				令和３年度 実績値		81人									
事業費 （円）	款	総務費					事業に係る 決算額	192,999									
	項	総務管理費															
	目	文化芸術振興費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
決算額	192,999		0		0		0			0			0				

事業名	音楽と活気あふれるホームタウンパートナー事業		担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	2	-	0	1	1	
					事業開始年度	令和3年度									
事業概要	門真市民プラザで、オーケストラ、作曲家（曲・人物・歴史）や楽器などについて、楽団員等と参加者とが気軽な対話によるサロン形式を開催する。あまり馴染みのないオーケストラの裏側や誰も教えてくれない演奏会でのマナーなど、楽団関係者ならではの会話により、音楽に親しみ、地域に根差せるよう楽団のファンを確保する。														
事業目的	関西フィルハーモニー管弦楽団が門真市をホームタウンとしたことを機に、市民の音楽に対する関心を高めて楽団を支援する機運を醸成しつつ、郷土の愛着と誇りにつながる文化芸術資源を活用して文化芸術を振興し、地域教育環境の充実を図っていく。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	②見直し・検討	・市民文化会館運営事業（ルミエールホール）の指定管理者と関西フィルハーモニー管弦楽団との3者調整 ・サロンの開催 ・今後に向けて事業の方向性の検討												
執行状況 及び 事業成果	○サポーター登録者数（令和3年5月18日登録開始）														
	令和3年度		267人												
	○音楽サロン実施状況														
			参加者数												
	第1回		16人												
	第2回		12人												
	第3回		新型コロナウイルス感染症対策のため、中止												
	○リハーサル公開実施状況（ホームタウンサポーター登録特典）														
	日程		参加者数												
	令和3年5月18日		オンライン配信により実施												
	令和3年6月16日から17日まで														
	令和3年9月18日		28人												
	令和4年1月14日		29人												
	令和4年3月30日		25人												
	計		82人												
活動指標	指標名	講座（音楽サロン）参加者数		成果指標	指標名	アンケートによる満足度UPの人数									
	令和3年度目標値	45人			令和3年度目標値	講座（音楽サロン）参加者の3割（15人）									
	令和3年度実績値	28人			令和3年度実績値	2割5分									
事業費 （円）	款	総務費			事業に係る 決算額	200,000									
	項	総務管理費													
	目	文化芸術振興費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	200,000	0	0	0	0	0								

事業名	歴史資料館運営事業			担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	3	-	0	0	1
						事業開始年度	昭和63年度									
事業概要	郷土の文化や歴史遺産を後世に継承するため、文化財の保護保全に努め、文化財愛護意識の高揚を図るため、歴史資料館の運営を行う。															
事業目的	市内に散在する歴史資料、考古資料及び民俗資料を収集し、保存するとともに、これらを展示して広く市民に公開し、市民文化の向上や文化財保護意識の醸成を図るとともに、文化財を活かした地域づくりに寄与するため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和3年度	①事業実施	・文化財の保護及び保存に係る各種業務の実施 ・常設パネル展や特別展を開催し、歴史講座などの講演会を実施するとともに、市内に残る文化財の調査などを市民学芸員と協働で行うことで、文化財に対する理解を深め、文化財の活用を促している。 ・文化財保護条例及び同施行規則の制定をうけて、文化財保護審議会を開催													
執行状況及び事業成果	○特別展等の開催 (人)															
		テーマ				開催期間				来館者						
	パネル展示	幣原家の足跡を訪ねて				(令和3年3月30日～)				2,001						
	通史展	かどま歴史探訪ー収蔵品でたどる門真の歴史ー				(令和2年12月10日～) 令和3年10月17日、令和3年12月15日～				1,561						
	春季特別展(オンライン)	普賢寺遺跡発掘調査速報展				令和3年6月7日～				—						
	秋季特別展	河内の人とくらし「Life～収蔵品でたどる子どもの成長～」				令和3年10月20日～12月12日				440						
	※新型コロナウイルス感染症拡大により4月25日から6月20日まで休館															
	○講座・講演等 (人)															
		テーマ				開催日				来館者						
	るみネット「わたしたちの町かどま」出演(市民文化会館ルミエールホール指定管理者より依頼)					動画配信は令和3年6月～				—						
	「京阪沿線カフェ かどまの魅力を再発掘～その歴史をひもとく～」出演(京阪ホールディングス株式会社より依頼)					令和3年6月26日				13						
						オンライン視聴者数				96						
	門真みらい小学校4年生授業「かどまの魅力を探しましょう」					令和3年7月2日				103						
	「お奉行所のうそ・ほんとーその実像にせまるー」(門真市立図書館より依頼)					令和3年9月18日				18						
	歴史講演会「大塩平八郎と門人たち」(鴻池新田会所より依頼)					令和3年10月9日				23						
	生涯学習課「まなび舎kids」脇田小学校「放課後はくぶつかん」					令和3年11月25日				8						
	生涯学習課「まなび舎kids」四宮小学校「放課後はくぶつかん」					令和3年12月8日				6						
	「はじめてのくずし字講座」(門真市立図書館より依頼)					令和4年1月22日、2月5日、19日				延べ57						
	門真市立図書館職員研修「かどまの魅力を再発見」					令和4年2月25日				24						
	歴史講座「明智光秀ーその虚像と実像ー」(門真市立図書館と共催)					令和4年3月6日、13日				延べ40						
	○門真市文化財保護審議会 令和3年8月13日と令和4年2月27日に開催															
○市民学芸員活動 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言発出やまん延防止措置により概ね休止となった。																
活動指標	指標名	市民学芸員活動 /入館者数			成果指標	指標名	—									
	令和3年度目標値	10回 /2,600人				令和3年度目標値	—									
	令和3年度実績値	1回 /2,001人				令和3年度実績値	—									
事業費(円)	款	教育費				事業に係る決算額	7,628,898									
	項	社会教育費														
	目	社会教育総務費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
	決算額	7,610,898		0	0	0		0		18,000						

事業名	歴史資料館運営事業（新型コロナ対策）				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	3	-	0	0	2	
	事業開始年度		令和２年度															
事業概要	コロナ禍においても市民に安心して来館いただけるよう、安全面に配慮した施設の維持管理、整備を行うものである。																	
事業目的	令和元年度に歴史資料館の収蔵庫棟へ事務室と展示室を移設したところであるが、展示室には室内空調が無く、換気扇のみがある状態である。令和３年３月末をもって閉館した門真市立文化会館の事務室内に設置のエアコンが比較的新しいため、文化会館から歴史資料館展示室へ移設して、新型コロナウイルス感染症拡大防止と夏場の熱中症対策とを講じる。工事は休館日を利用して行う。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和３年度	③廃止・完了	・閉館した門真市立文化会館の事務室内のエアコンを歴史資料館展示室へ移設															
執行状況 及び 事業成果	閉館した門真市立文化会館から歴史資料館展示室にエアコンを移設したことで、玄関を開けるなど室内の空気の循環を促すことが可能となり、新型コロナウイルス感染症拡大防止に有効であるとともに、夏季の熱中症対策としても効果があった。																	
活動指標	指標名	エアコンの移設			成果指標	指標名	—											
	令和３年度 目標値	移設完了				令和３年度 目標値	—											
	令和３年度 実績値	移設完了				令和３年度 実績値	—											
事業費 (円)	款	教育費				事業に係る 決算額	149,600											
	項	社会教育費																
	目	社会教育総務費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他						
	決算額	149,600		0		0		0			0			0				

事業名	スポーツ推進委員育成事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	4	-	0	0	1
								事業開始年度	昭和37年度								
事業概要	スポーツ推進委員が市民に対するスポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導及び助言を行うために必要な各種の支援を行う。																
事業目的	健康づくりから本格的なスポーツまで、多様なスポーツ・レクリエーションに親しむことができる環境づくり及びスポーツの推進に係る体制の整備を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和3年度	①事業実施	・各小学校区単位で委嘱したスポーツ推進委員により、校区体育祭などを通して、地域住民の健康・体力づくりへの助言指導の実施 ・子どもからお年寄りまでスポーツを通した次世代間コミュニケーションを図るため、スポーツ教室や校区対抗スリータッチボール交流会などの事業の実施														
執行状況及び事業成果	スポーツ推進委員に対して次の研修を実施し、ニュースポーツの普及啓発の指導法等のスポーツ活動に関する能力向上に努める。																
	(人)																
	日時	内容				場所				参加人数							
	令和3年10月24日	門真市スポーツ推進委員協議会スポーツ研修会				門真市立門真小学校				9							
	令和3年7月	北河内地区スポーツ推進委員連絡協議会研修会				交野市いきいきランド交野				中止							
	令和3年9月	大阪府スポーツ推進委員協議会研修会				クレオ大阪中央				中止							
	令和4年2月	北河内地区スポーツ推進委員連絡協議会研修会				交野市青年の家				中止							
	研修の成果として、スポーツ推進委員が中止となり、次のスポーツ活動を実施した。																
	(人)																
	日時	内容				場所				参加者数							
	令和3年9月12日	スポーツ教室（ニュースポーツ・障がい者スポーツ）				門真市立門真市民プラザ				中止							
	令和3年11月28日	紅葉ウォーキング				万博記念公園				49							
	令和4年2月13日	校区対抗スリータッチボール交流会				門真市立総合体育館				中止							
	※新型コロナウイルス感染症対策のため、5事業が中止																
活動指標	指標名	スポーツ推進委員数			成果指標	指標名	校区対抗「スリータッチボール交流会」の参加者人数										
	令和3年度目標値	27人				令和3年度目標値	120人										
	令和3年度実績値	25人				令和3年度実績値	0人（中止）										
事業費（円）	款	教育費				事業に係る決算額	231,642										
	項	保健体育費															
	目	保健体育総務費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
決算額	231,642		0		0		0			0			0				

事業名	スポーツ団体育成事業			担当課	生涯学習課		事業コード		0	1	0	0	4	-	0	0	2
						事業開始年度		—									
事業概要		スポーツの振興、体力づくりの推進を図るため、市民が広く参加する各種スポーツ事業を行う団体等に対して、支援を行うとともに補助金を交付する。															
事業目的		市民の健康維持・体力向上を図るとともに、アマチュアスポーツ団体の組織と活動を充実し、市民の体育、スポーツ活動の振興を図るため。															
事業の計画		年度	事業の方向性	事業の実施内容													
		令和３年度	①事業実施	・市内で活動しているスポーツ団体への指導・助言を行う ・大阪府総合体育大会をはじめとして、北河内地区総合体育大会等への参加 ・市内のスポーツ活動の中心団体である門真市体育協会や門真市スポーツ団体が実施する市民が広く参加する大会や講習会に対して補助金の交付													
執行状況 及び 事業成果		スポーツ団体が主催する大会・事業に対し、補助金を交付した。															
		(人) (円)															
		団体名		事業名		日程		参加者数		交付額							
		門真市スポーツ少年団		門真市スポーツ少年大会		令和３年10月17日 ～令和４年１月９日		148		9,000							
				本部事業 (リーダー養成講習会) (市民救命士講習会)		令和 年 月 日 令和 年 月 日		中止		0							
		門真市体育協会		トレーニング講習会		令和 年 月 日		中止		0							
		スポーツ団体の協力の下実施した次の大会に本市市民が参加した。															
		(人)															
		大会名				日程		参加者数									
		北河内地区総合体育大会				中止		0									
大阪府総合体育大会				中止		0											
北河内地区駅伝競走大会				中止		0											
大阪府市町村対抗駅伝競走大会				中止		0											
活動指標		指標名	スポーツ団体が実施した補助金 交付対象大会数			成果指標		指標名	補助金交付対象大会の延べ参加者数								
		令和３年度 目標値	1大会					令和３年度 目標値	5,000人								
		令和３年度 実績値	1大会					令和３年度 実績値	148人								
事業費 (円)		款	教育費				事業に係る 決算額		9,000								
		項	保健体育費														
		目	保健体育総務費														
		財源内訳		一般財源		特定財源											
						国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他			
決算額		9,000		0		0		0		0		0					

事業名	テニスコート・青少年運動広場運営管理事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	4	-	0	3	
	事業開始年度		平成10年度														
事業概要	市民のスポーツ活動の普及、健康・体力づくりを図るため、テニスコート及び青少年運動広場の管理運営を行う。																
事業目的	スポーツ及びレクリエーションを通じて青少年をはじめ、市民の心身の健全な育成と豊かな市民生活の向上を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和3年度	①事業実施	・指定管理者による自主事業を継続し、施設の適切な管理・運営を行う ・市民が安心して利用できる施設・設備を維持していくために必要な改修修繕を行う ・指定管理者により市民利用の増加を目指し、見直しながら自主事業を実施する施設の適切な管理運営の実施														
執行状況及び事業成果	指定管理の指定																
	団体名		株式会社エスエスケイ														
	指定期間		令和2年4月1日から令和7年3月31日まで														
	指定管理料（総額）		21,450,000円														
	主な事業実績（回）（人）																
	事業名		実施回数		参加人数												
	テニススクール		644		1921												
	サタデーナイター練習会		17		99												
	ファミリーテニス		1		3												
	テニストーナメント		2		109												
野球教室		中止		—													
元プロ選手を招致し野球教室の開催を予定していたが新型コロナウイルスの影響で中止した。																	
施設利用状況（件）（人）																	
施設名		利用件数		利用人数													
テニスコート		7,036		35,650													
青少年運動広場		687		22,391													
昨年度より、利用件数、利用人数は増加しており、コロナ禍以前の利用状況に戻つつある。また、開場期間中の平日・休日ともに盛況に利用された。青少年運動広場も同様、会場期間中は各団体の大会等も開催された。																	
活動指標	指標名	指定管理者が実施する自主事業数				成果指標	指標名	テニスコート・青少年運動広場利用件数									
	令和3年度目標値	3事業					令和3年度目標値	10,000件									
	令和3年度実績値	4事業					令和3年度実績値	7,723件									
事業費（円）	款	教育費					事業に係る決算額	5,576,868									
	項	保健体育費															
	目	体育施設費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他					
	決算額	5,495,638		0		0		0		0			81,230				

事業名	市民プラザ体育館・グラウンド運営管理事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	4	-	0	0	4
					事業開始年度	平成19年度											
事業概要	市民のスポーツ活動の普及、健康・体力づくりを図るため、市民プラザ体育館・グラウンドの管理運営を行う。																
事業目的	スポーツ及びレクリエーションを通じて青少年をはじめ、市民の心身の健全な育成と豊かな市民生活の向上を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	①事業実施	・市民が安心して利用できる施設・設備を維持していくために必要な改修・修繕を行う ・指定管理者が引き続き総合型地域スポーツクラブや、地域のスポーツ団体と連携し、様々な自主事業を展開することで利用者の増加を図る														
執行状況 及び 事業成果	主な事業の実施状況																
	(回) (人)																
	事業名		実施回数	参加人数													
	ラケット教室（卓球・スリータッチボール）		18	126													
	バスケットボール塾		39	871													
	レクリエーション教室		12	80													
	モルック・ノルディック体験教室		中止	—													
	グラウンドゴルフ大会		中止	—													
	スポーツ教室等（リズム体操・		131	1,177													
	ヨガ教室・フラダンス教室・																
	姿勢改善教室・体操クラブ）																
	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業もあるが、実施事業については回数、参加人数とも昨年度より増加しており、コロナ禍前の利用状況に戻つつある。																
	施設利用状況																
	(件) (人)																
	施設名		利用件数	利用人数													
体育室		1,814	24,108														
剣道場		943	5,962														
柔道場		399	2,770														
相撲場		158	1,309														
グラウンド		604	36,356														
新型コロナウイルスの影響で、体育館、グラウンドの施設について、休館や開館時間の短縮となったこともあり、利用件数及び利用人数ともに、昨年度同様減少している。																	
活動指標	指標名	指定管理者が実施する自主事業数				成果指標	指標名	体育館・グラウンドの利用件数									
	令和３年度目標値	14事業					令和３年度目標値	5,500件									
	令和３年度実績値	10事業					令和３年度実績値	3,858件									
事業費 （円）	款	教育費				事業に係る 決算額	26,928										
	項	保健体育費															
	目	市民プラザ費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他						
決算額	26,928		0	0		0	0		0			0					

事業名	総合体育館運営管理事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	4	-	0	5	
		事業開始年度		平成29年度													
事業概要	市民が生涯にわたり自主的・自律的に行う多様なスポーツ及びレクリエーションを通じ相互に交流を深め、もって生涯スポーツの推進を図るため、総合体育館の管理運営を行う。																
事業目的	市民誰もが生涯にわたり、それぞれの体力や年齢、技術、趣味・目的に応じて、健康づくりから本格的な競技・スポーツに至るまで、多様なスポーツ・レクリエーションに親しむことができる施設を管理運営することで、生涯スポーツの推進を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容													
	令和3年度	①事業実施		・指定管理者が引き続き総合型地域スポーツクラブや地域スポーツ団体と連携し、様々な自主事業を展開することで、施設の適切な管理・運営の実施													
執行状況及び事業成果	○指定管理者の指定 団体名 コナミスポーツ・近鉄ファシリティーズグループ 指定期間 平成29年1月18日から令和4年3月31日まで																
	○利用状況																
	団体利用			(人)				(人)									
		施設名		利用者数		施設名		利用者数									
		メインアリーナ		27,598		メインアリーナ		1,141									
		サブアリーナ		15,273		サブアリーナ		678									
		多目的スタジオ		8,989		多目的スタジオ		186									
		柔道場		7,208		柔道場		291									
		剣道場		8,371		剣道場		205									
		会議室1・2		843		トレーニングルーム		9,369									
クラブハウス		480		ランニングコース		890											
研修室		2,196		幼児体育室		1,455											
合計		70,958		合計		14,215											
○総合型地域スポーツクラブとの連携した自主事業 ・「医療連携いきいきサポート運動教室」など88回 ・第5回春季スポーツ・レクリエーションフェスティバルについては、新型コロナウイルス感染症の影響により中止になった。																	
活動指標	指標名	指定管理者が実施する自主事業数				成果指標	指標名	利用人数									
	令和3年度目標値	31事業					令和3年度目標値	124,000人									
	令和3年度実績値	46事業					令和3年度実績値	85,144人									
事業費(円)	款	教育費				事業に係る決算額	63,263,030										
	項	保健体育費															
	目	体育施設費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他						
決算額	63,215,030		0		0		0			0		48,000					

事業名	東和薬品 R A C T A B ドームプール補助事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	-	0	0	6					
						事業開始年度	平成 9 年度													
事業概要	市民のスポーツの振興、健康の増進を図るため、府立門真スポーツセンター（東和薬品 R A C T A B ドーム）プールの利用料金に対して一部補助を行う。																			
事業目的	東和薬品 R A C T A B ドームプールを利用し、市民の遊泳施設の確保と健全なレクリエーションの場を提供することにより、市民の健康増進と体力の向上を図るため。																			
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																	
	令和 3 年度	①事業実施	・生涯学習課、公民館、生涯学習センター、南部市民センター、市立テニスコートの窓口において、市民に対し「プール入場引換券」の販売																	
執行状況 及び 事業成果	期 間 令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで																			
	利用期間 大人 380 円（通常 850 円） 小人 190 円（通常 430 円）																			
	利用状況																			
	利用延べ人数 (人)																			
	<table><tr><td>大人</td><td>小人</td><td>計</td></tr><tr><td>5,100</td><td>5,200</td><td>10,300</td></tr></table>															大人	小人	計	5,100	5,200
大人	小人	計																		
5,100	5,200	10,300																		
活動指標	指標名	本事業の周知媒体数			成果指標	指標名	補助事業利用者数													
	令和 3 年度 目標値	3 媒体				令和 3 年度 目標値	15,000 人													
	令和 3 年度 実績値	3 媒体				令和 3 年度 実績値	10,300 人													
事業費 (円)	款	教育費				事業に係る 決算額	4,169,000													
	項	保健体育費																		
	目	保健体育総務費																		
	財源内訳	一般財源	特定財源																	
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他													
	決算額	1,243,000	0	0	0	0	2,926,000													

事業名	学校体育施設開放事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	4	-	0	0	7				
		事業開始年度																—			
事業概要	市民のスポーツの振興、健康の増進を図るため、小中学校の体育施設の開放を行う。																				
事業目的	市民の体力向上と健康の保持増進を図り、スポーツの振興と明るい地域社会の形成に寄与するため。																				
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容																	
	令和３年度	①事業実施		・学校教育に支障のない範囲において、可能な限に学校体育施設の開放に努める ・校庭開放については、校庭開放運営委員会の意見を踏まえて各校区の実情に即して開放に努めることで、児童の安全な遊び場の提供																	
執行状況 及び 事業成果	○校庭開放 実施場所 全小学校運動場 実施回数 合計279回（全小学校おおむね20回程度） 参加者数 2,688人 小学校の運動場を遊び場として開放することにより、児童が安心して体を動かすことができる環境を確保した。																				
	○学校施設開放（件）																				
	施設名		利用件数																		
	体育館		4,432																		
	運動場		2,425																		
	学校施設を積極的に開放することにより、市民の体力向上と健康の保持増進を図った。																				
活動指標	指標名	開放している学校体育施設数				成果指標	指標名	学校施設開放使用件数													
	令和３年度 目標値	36施設					令和３年度 目標値	11,500件													
	令和３年度 実績値	36施設					令和３年度 実績値	6,857件													
事業費 （円）	款	教育費					事業に係る 決算額	1,121,223													
	項	保健体育費																			
	目	保健体育総務費																			
	財源内訳	一般財源		特定財源																	
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他								
	決算額	911,223		0		0		0			0			210,000							

事業名	スポーツ・レクリエーション事業				担当課	生涯学習課	事業コード										
							事業開始年度	平成26年度								0	1
事業概要	参加者の競技力を高めることに資する競技大会として開催する「門真市民総合体育大会」、スポーツ・レクリエーション活動をはじめるきっかけづくりとして開催する「かどま市スポーツ・レクリエーションフェスティバル」に加えて、市民の関心やレベルに応じて開催する「スポーツ教室や健康づくり教室等」をスポーツ・レクリエーション事業と総称し、市内スポーツ団体等により設立された、門真市生涯スポーツ推進協議会に交付金を交付し、市と同協議会が共催にて事業を実施する。																
事業目的	日常的にスポーツをしている人から普段は運動に縁のない人まで、市民の誰もがそれぞれのライフステージに応じたスポーツ・レクリエーション活動の機会を確保することにより、運動を通じた市民の健康づくりを推進する。																
事業の計画	年度	事業の方向性			事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施			・協議会において事業を継続するとともに、事業内容の見直しを行い、事業参加者数の増加を検討												
執行状況 及び 事業成果	門真市民総合体育大会	開催種目			種別			開催日			参加人数						
		サッカー			一般・シニア・少年・中学生男子			6/24～10/24			824						
		グラウンドゴルフ			男子・女子			7月13日			198						
		軟式野球			一般・学童・少年・中学生男子			6/27～8/29			1,175						
		ソフトボール			学童女子・中学生			中止			—						
		バドミントン			男子・女子・中学生			7月25日			141						
		インディアカ			男女混合シニア・男女混合・女子			中止			—						
		ソフトテニス			一般（中止）・中学生			7月18日			140						
		ソフトバレーボール			トリムフリー・トリム160			中止			—						
		テニス			男子・女子			中止			—						
		剣道			小学生・中学生・高校一般			中止			—						
		柔道			園児・小学生・中学生・高校一般			中止			—						
		空手道（連盟）			幼児・小学生・中学生・一般男子			中止			—						
		空手道（協会）			小学生・中学生・高校一般			8月9日			114						
		バレーボール			一般（中止）・小学生（中止）・中学生・家庭婦人（中止）			7月22日			90						
	卓球			小学生・中学生・一般・壮年・シニア			8月22日			87							
	バスケットボール			中学生			8/6・7			180							
	スポーツ・レクリエーションフェスティバル（開催11月）	会場			プログラム（共催・協力団体）						参加人数						
		門真市民プラザグラウンド			中止						—						
		門真市民プラザ体育館			中止						—						
		門真市民プラザプラザ棟			中止						—						
	スポーツ教室	総合体育館			バドミントン教室・バスケットボール教室（中止）						18						
門真市民プラザ			卓球・サッカー教室（中止）						52								
活動指標	指標名	生涯スポーツ推進協議会実施事業者数				成果指標	指標名	生涯スポーツ推進協議会実施事業参加者数									
	令和３年度目標値	4者					令和３年度目標値	7,600人									
	令和３年度実績値	4者					令和３年度実績値	3,019人									
事業費（円）	款	教育費					事業に係る決算額	937,136									
	項	保健体育費															
	目	保健体育総務費															
	財源内訳	一般財源			特定財源												
					国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債			その他						
決算額	247,136			0	0	0	0			690,000							

事業名	旧第六中学校運動広場運営管理事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	4	-	0	0	9
		事業開始年度		—													
事業概要	市民のスポーツ活動の普及、健康・体力づくりを図るため旧第六中学校運動広場の管理運営を行う。																
事業目的	市民誰もが生涯にわたり、それぞれの体力や年齢、技術、趣味・目的に応じて、健康づくりから本格的な競技・スポーツに至るまで、多様なスポーツ・レクリエーションに親しむことができる施設を管理運営することで、生涯スポーツの推進を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	①事業実施	・効率的な運営を行うため、門真市シルバー人材センターに運営を委託し、事業実施														
執行状況 及び 事業成果	事業成果 利用件数 691件 利用人数 32,003件 利用内訳 野球 384件 サッカー 249件 グラウンドゴルフ 54件 ラグビー 1件 陸上競技 1件 ソフトボール 2件																
活動指標	指標名	利用人数			成果指標	指標名	—										
	令和３年度 目標値	31,000人				令和３年度 目標値	—										
	令和３年度 実績値	32,003人				令和３年度 実績値	—										
事業費 (円)	款	教育費				事業に係る 決算額	7,978,570										
	項	保健体育費															
	目	体育施設費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他						
決算額	6,294,120		0		0		0		0			1,684,450					

事業名	旧北小学校運動場運営管理事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	4	-	0	1	0
								事業開始年度	—								
事業概要	市民がスポーツ活動の普及、健康・体力づくりを図る廃校となった旧門真市立北小学校の運動場を再利用までの間、臨時的に管理運営を行う。																
事業目的	市民誰もが生涯にわたり、それぞれの体力や年齢、技術、趣味・目的に応じて、健康づくりから本格的な競技・スポーツに至るまで、多様なスポーツ・レクリエーションに親しむことができる施設を管理運営することで、生涯スポーツの推進を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	①事業実施	・門真市泉町・松葉北地区住宅市街地総合整備事業の動向を注視しつつ、効率的な運営を行うため門真市シルバー人材センターに運営を委託し事業の実施														
執行状況 及び 事業成果	事業成果 利用件数 339件 利用人数 13,379件 利用内訳 野球 112件 サッカー 64件 グラウンドゴルフ 150件 その他 13件																
活動指標	指標名	利用人数			成果指標	指標名	—										
	令和３年度 目標値	20,000人				令和３年度 目標値	—										
	令和３年度 実績値	13,379人				令和３年度 実績値	—										
事業費 (円)	款	教育費				事業に係る 決算額	5,349,093										
	項	保健体育費															
	目	体育施設費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
	決算額	5,336,755		0		0		0			0			12,338			

事業名	淀川河川敷河川公園グラウンド開放事業			担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	4	－	0	1	1
						事業開始年度		—								
事業概要	市民がスポーツ活動の普及、健康・体力づくりを図るため、より多くの市民が施設を利用することができるよう市外社会体育施設の開放を行う。															
事業目的	市民誰もが生涯にわたり、それぞれの体力や年齢、技術、趣味・目的に応じて、健康づくりから本格的な競技・スポーツに至るまで、多様なスポーツ・レクリエーションに親しむことができる施設を開放する機会の増加を図るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	①事業実施	・淀川河川公園管理グループ共同体より提供された淀川河川グラウンド（野球場及びサッカー場）の利用枠を市民に開放													
執行状況 及び 事業成果	事業成果															
	実施日時		場所				対象者									
	９月19日（日）		大日地区野球場				門真市軟式野球連盟									
	10月３日（日）		木屋元地区サッカーラグビー場				門真市サッカー連盟									
	10月24日（日）		大日地区野球場				門真市軟式野球連盟									
	10月31日（日）		大日地区野球場				門真市軟式野球連盟									
	11月14日（日）		木屋元地区サッカーラグビー場				門真市サッカー連盟									
	12月26日（日）		木屋元地区サッカーラグビー場				門真市サッカー連盟									
活動指標	指標名	開放回数				成果指標	指標名	—								
	令和３年度 目標値	10回					令和３年度 目標値	—								
	令和３年度 実績値	6回					令和３年度 実績値	—								
事業費 （円）	款	教育費					事業に係る 決算額	34,020								
	項	保健体育費														
	目	体育施設費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他			
決算額	0		0		0		0		0			34,020				

事業名	スポーツ施設予約システム運用事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	-	0	1	2
						事業開始年度	平成22年度								
事業概要	公平性・公正性の確保、市民の利便性の向上や業務の効率化を図るため、スポーツ施設予約システムを運用する。														
事業目的	施設予約に関する市民の利便性向上を図り、幅広い市民のスポーツ活動を支援するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・システムの適切な運用を行うことで事業目的の達成												
執行状況 及び 事業成果	スポーツ施設予約システムで予約受付、自動抽選を行うことにより、スポーツ施設利用の公平性の確保や市民の利便性の向上、業務の効率化を図った。 予約端末設置箇所（利用者予約用） ・市民文化部生涯学習課 ・門真市民プラザ体育館管理人室 ・市立テニスコート管理棟 ・市立総合体育館 （上記設置場所の端末の他、インターネットからの予約受付も可能）														
活動指標	指標名	予約端末設置箇所数			成果指標	指標名	—								
	令和３年度 目標値	4箇所				令和３年度 目標値	—								
	令和３年度 実績値	4箇所				令和３年度 実績値	—								
事業費 （円）	款	教育費				事業に係る 決算額	2,411,475								
	項	保健体育費													
	目	体育施設費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	2,411,475	0	0	0	0	0								

事業名	東京2020オリンピック聖火リレー事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	-	0	1	3
						事業開始年度	令和元年度								
事業概要	本市における聖火リレーについては、国の天然記念物に指定されている薫蓋クスのある三島神社をスタートし、二島小学校グラウンドゴールとするコースに決定している。事業実施に際しては、市内スポーツ団体等により結成された門真市東京2020オリンピック聖火リレー実行委員会と協働にて、事業の企画・運営を行う。														
事業目的	東京2020オリンピック聖火リレーに協力することにより、世界的なスポーツの祭典を市全体で歓迎し、市民のスポーツ活動に参画する機運を醸成するとともに、聖火リレーコースの本市名所を世界にPRするため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	③廃止・完了	・門真市東京2020オリンピック聖火リレー実行委員会と共催で予定していたが、門真市での実施は中止となった。												
執行状況及び事業成果	市内スポーツ団体等による門真市東京2020オリンピック聖火リレー実行委員会にて、延期された聖火リレーの企画・運営にかかる内容を、会議（1回）にて議論したが、新型コロナウイルス感染症対策により門真市での実施は中止された。 ＜実行委員会参画団体＞ 総合型地域スポーツクラブ NPO法人門真はすねクラブ 門真市体育協会 門真市スポーツ少年団本部 門真市スポーツ推進委員協議会 二島小学校区自治会（2名） 生涯学習課														
活動指標	指標名	実行委員会実施回数			成果指標	指標名	—								
	令和3年度目標値	1回				令和3年度目標値	—								
	令和3年度実績値	1回				令和3年度実績値	—								
事業費（円）	款	教育費				事業に係る決算額	2,397,487								
	項	保健体育費													
	目	保健体育総務費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他				
	決算額	1,316,487	0	1,081,000		0			0		0				

事業名	テニスコート・青少年運動広場運営管理事業（新型コロナ対策）				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	4	-	0	1	6
	事業開始年度		令和２年度														
事業概要	新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付する。																
事業目的	指定管理施設の適切な運営の維持を促進することを目的																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	—	—														
執行状況及び事業成果	下記のとおり実施した。 休館期間 令和3年4月25日から令和3年6月20日まで 時短期間 (1)令和3年4月9日から令和３年4月24日まで (2)令和３年6月21日から令和３年10月31日まで 支援金額 1,803,000円																
活動指標	指標名	—			成果指標	指標名	—										
	令和３年度目標値	—				令和３年度目標値	—										
	令和３年度実績値	—				令和３年度実績値	—										
事業費（円）	款	教育費				事業に係る決算額	1,803,000										
	項	保健体育費															
	目	体育施設費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
	決算額	1,803,000		0	0	0	0	0									

事業名	総合体育館運営管理事業（新型コロナ対策）				担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	-	0	1	7
							事業開始年度	令和２年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付する。															
事業目的	指定管理施設の適切な運営の維持を促進することを目的															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	—	—													
執行状況 及び 事業成果	下記のとおり実施した。 休館期間 令和3年4月25日から令和3年6月20日まで 時短期間 (1)令和3年4月9日から令和３年４月24日まで (2)令和３年6月21日から令和３年10月31日まで 支援金額 2,608,000円															
活動指標	指標名	—			成果指標	指標名	—									
	令和３年度 目標値	—				令和３年度 目標値	—									
	令和３年度 実績値	—				令和３年度 実績値	—									
事業費 （円）	款	教育費				事業に係る 決算額	2,608,000									
	項	保健体育費														
	目	体育施設費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
決算額	2,608,000		0		0		0		0		0					

事業名	東京2020パラリンピック聖火フェスティバル事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	-	0	1	8
						事業開始年度	令和3年度								
事業概要	パラリンピック選手への応援メッセージ等を募集し、その応援メッセージ等に、市の代表者が点火した火を採火したものを「（仮称）門真の火」として、大阪府を通じて、東京2020パラリンピック競技大会が開催される東京へ送り出す。														
事業目的	「パラリンピック聖火はみんなのものであり、パラリンピックを応援する全ての人の熱意が集まってひとつの聖火を生み出す」という国際パラリンピック委員会の理念に賛同し、大阪府が募集する採火（式）に参画することで、市民にパラリンピックの精神及び価値を伝えるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	③廃止・完了	・市内障がい者団体やスポーツ団体等の協力のもと、パラリンピック選手への応援メッセージ等を募集 ・聖火フェスティバルの開催												
執行状況 及び 事業成果	令和3年8月16日、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部内容を縮小して、門真市役所内で東京2020パラリンピック聖火フェスティバルを実施。市内各福祉サービス事業所から集まったメッセージによる想いを火に込め「みんな門真の火」として採火し、府内の集火会場であるファインブラザ大阪（堺市）へ届けた。														
活動指標	指標名	協力団体数			成果指標	指標名	応援メッセージ数								
	令和3年度 目標値	10団体				令和3年度 目標値	200通								
	令和3年度 実績値	14団体				令和3年度 実績値	39通								
事業費 （円）	款	教育費				事業に係る 決算額	2,995								
	項	保健体育費													
	目	保健体育総務費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	2,995	0	0	0	0	0								

危機管理分野

事業名	防災対策事業			担当課	危機管理課	事業コード	0	1	1	0	1	—	0	0	1
						事業開始年度	平成21年度								
事業概要	危機事象発生時に迅速な応急対応を行えるよう、各種災害を想定した訓練や、災害時に必要となる物資の管理を行う。門真市総合防災訓練・地域連携避難所運営訓練を実施する。														
事業目的	地震・風水害等の危機事象発生時に早期に復興へと向かえるようにするため、物資の備蓄や備品の整備を行い、指定避難所の生活環境を確保する。市民の自助・共助の防災意識を高め、地域防災力の向上を図るとともに、地域住民との連携を通して、情報収集・伝達、避難所の運営を含めた行動要領の検証を実施し、様々な諸課題の抽出を行い災害発生時において安全かつ迅速・的確に初動体制が取れるよう、市民と一体となった連携体制の確立を図ることを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・災害発生時に必要な備蓄物資の在庫管理 ・自治会、校区単位等で実施される訓練を支援 ・次年度において市主催の防災訓練及び避難所開設訓練を行うための計画を作成 ・整備されたマンホールトイレが災害時に迅速に使用することが出来るよう、必要な備品等の購入												
執行状況及び事業成果	災害発生時の対応として、備蓄物資の購入を行うとともに、防災設備等の拡充に努めた。 ○備蓄物資 ・粉ミルク 214箱（99,381円） ・アルファ化米 10,750食（2,786,400円） ・缶入りパン 2,592缶（811,814円） ・保存水 2,300本（161,956円） ○負担金 ・淀川左岸水防事務組合負担金 2,890,000円 ・大阪府防災情報充実強化事業負担金 613,000円 ○移動系無線保守点検業務委託 1,922,800円 ○同報系無線及び全国瞬時警報システム保守点検業務委託 6,930,000円 感染症対策により、回数は減少し、目標には達しなかったものの、自治会、校区単位での訓練を実施した。														
活動指標	指標名	市が支援した防災訓練の数			成果指標	指標名	—								
	令和３年度目標値	20回				令和３年度目標値	—								
	令和３年度実績値	7回				令和３年度実績値	—								
事業費（円）	款	土木費/消防費				事業に係る決算額	28,269,683								
	項	防災対策費/災害救助費/消防費													
	目	防災対策総務費/災害救助費/水防費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	28,269,683	0	0	0	0	0								

事業名	公衆無線LAN環境整備事業			担当課	危機管理課	事業コード	0	1	1	0	1	－	0	0	3
						事業開始年度	令和元年度								
事業概要	大規模な災害発生時に、固定回線をベースとしたICTインフラの中でも災害に強い「公衆無線LAN（Wi-Fi）」を無料開放し、避難者が連絡・情報収集を行える環境を整備することが、地域活性化のツールだけでなく、災害情報伝達機能の強化としても有効であることから、防災拠点の避難所である門真市内の大阪府立高等学校 2 校にWi-Fi環境を整備する。														
事業目的	大規模な災害発生時においても、避難者が連絡・情報収集が安心して行える環境を整備するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施	・公衆無線LAN（Wi-Fi）が適切に稼働するよう庁内関係課及び関係機関と連携												
執行状況及び事業成果	災害発生時に適切に稼働するよう、庁内関係課及び関係機関との連携に努めた。 ○公衆無線LAN 回線利用料 429,000円 修繕料 門真西高等学校配線モール修繕費 77,000円														
活動指標	指標名	Wi-Fi環境整備校数			成果指標	指標名	—								
	令和3年度目標値	2校				令和3年度目標値	—								
	令和3年度実績値	2校				令和3年度実績値	—								
事業費（円）	款	土木費				事業に係る決算額	506,000								
	項	防災対策費													
	目	防災対策総務費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
	国庫支出金			府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	506,000		0	0	0	0	0							

事業名	自主防災訓練実施事業				担当課	危機管理課	事業コード	0	1	1	0	2	－	0	0	1
							事業開始年度	平成21年度								
事業概要	災害時の地域住民の自主的な防災活動が円滑に行え、各地区において自主防災訓練が実施されるように支援する。															
事業目的	災害に備えた自助・共助による初期対応力の向上のため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	①事業実施	・自治会や学校関係者等からの依頼に基づき、洪水ハザードマップ等を利用した防災講話、消防署や消防団によるAED講習を実施し、地域住民の防災意識の向上を目指す													
執行状況及び事業成果	感染症対策のため、訓練等は例年のように実施はできなかったが、地域住民の防災についての理解を促進し、意識の高揚を図ることができた。 令和３年度防災訓練実施団体数 7団体（防災講話） ・守口門真青年会議所 ・地域ケア会議 ・第一包括圏域会議 ・多種職連携研修会（医師会） ・北巢本小学校 ・門真みらい小学校 ・大和田小学校 ○防火防災訓練災害補償等制度掛金 122,000円															
活動指標	指標名	自主防災訓練等実施回数				成果指標	指標名	—								
	令和３年度目標値	44回					令和３年度目標値	—								
	令和３年度実績値	7回					令和３年度実績値	—								
事業費（円）	款	土木費					事業に係る決算額	122,000								
	項	防災対策費														
	目	自主防災対策費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
決算額	122,000		0	0		0	0		0							

事業名	地域避難所案内板設置事業			担当課	危機管理課		事業コード		0	1	1	0	2	-	0	0	2
				事業開始年度		平成21年度											
事業概要	災害時に円滑な避難が行えるよう、避難所周辺の電柱に避難所案内看板を、都市計画公園内等に避難所案内板をそれぞれ整備する。																
事業目的	市内23箇所の避難所に円滑な避難ができるよう、災害情報伝達の充実を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和3年度	③廃止・完了	・円滑な避難が行えるよう避難所案内看板を作成する。 ・防災対策事業と統合する。														
執行状況 及び 事業成果	現地確認したところ円滑な避難が行えるよう避難所周辺の電柱に避難所案内看板の設置を検討したが、避難所案内板の一部が著しく劣化しておりこちらの方が重要性が高いと判断し看板を作成し付け替えた。																
	各避難所において既存の案内板の一部が著しく劣化しているところから順次付け替えた。																
	・四宮小学校 1枚 ・古川橋小学校 1枚 ・沖小学校 1枚 ・東小学校 1枚 ・第二中学校 2枚 ・第三中学校 1枚 ・第五中学校 2枚 ・第七中学校 2枚 ・市民プラザ 2枚 ○避難所案内板費用 220,000円																
活動指標	指標名	設置箇所数			成果指標	指標名	—										
	令和3年度 目標値	115箇所				令和3年度 目標値	—										
	令和3年度 実績値	13箇所				令和3年度 実績値	—										
事業費 (円)	款	土木費				事業に係る 決算額	220,000										
	項	災害救助費															
	目	災害救助費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他					
	決算額	220,000		0	0		0		0			0					

事業名	防犯対策事業				担当課	危機管理課	事業コード						
							事業開始年度		昭和52年度				
事業概要	安全・安心なまちの実現を図るため、各種団体に補助を行うとともに、門真警察署などの関係団体と連携し周知啓発活動を実施する。												
事業目的	市内の犯罪を抑止し、安全・安心なまちを形成するため。												
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容										
	令和3年度	①事業実施	・「門真市防犯対策アクションプラン改定版」に基づき、防犯カメラを新規設置（38基） ・リース期間満了した防犯カメラのリース契約 ・防犯灯のＬＥＤ化に補助金交付 ・防犯灯の電気料金の補助を実施 ・防犯協議会が実施する防犯啓発活動に補助金交付										
執行状況 及び 事業成果	○防犯支部活動助成事業 支部助成金 1,081,200円 歳末活動費 525,000円 ○防犯灯電気料金補助金												
		上半期		下半期		合計							
	補助金交付団体	113団体		115団体		－							
	補助金総額	3,951,494円		4,228,437円		8,179,931円							
	対象灯数	6,845灯		6,908灯		－							
	○防犯灯ＬＥＤ化補助金 補助金交付団体 32団体 補助金総額 2,893,140円 申請灯数 191灯 算出方法 1灯につき、設置に要した費用に3分の2を乗じて得た額と、20,000円とを比較して少ない方の額 また、ポールと共に設置の場合は3分の2を乗じて得た額と30,000円とを比較して少ない方の額												
	○令和3年度防犯カメラ設置基数 新規 38基 更新 130基												
	活動指標	指標名	新規設置防犯カメラの基数			成果指標	指標名	市内の年間全刑法犯認知件数					
		令和3年度 目標値	38基				令和3年度 目標値	1,265件					
		令和3年度 実績値	38基				令和3年度 実績値	1,076件					
事業費 （円）	款	総務費				事業に係る 決算額	39,062,570						
	項	総務管理費											
	目	地域コミュニティ費											
	財源内訳	一般財源		特定財源									
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他						
	決算額	39,062,570	0	0	0	0	0						

事業名	消火栓等整備事業			担当課	危機管理課	事業コード	0	1	1	0	3	－	0	0	1
						事業開始年度	—								
事業概要	火災発生時に迅速かつ円滑な消防活動が行えるよう、公設消火栓及び簡易消火栓の整備を行う。														
事業目的	消防水利の確保と維持により、円滑な初期消火活動に資するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・火災発生時に迅速かつ円滑な消防活動が行えるよう、公設消火栓及び簡易消火栓の整備 ・老朽化した簡易消火栓については優先順位をつけて修繕等を実施												
執行状況及び事業成果	消防水利を確保し、消防活動が円滑に行われるよう公設消火栓及び簡易消火栓の維持、管理及び整備を行った。 ○公設消火栓・・・15,936,922円 ・新設 計２栓 幸福町・垣内町１栓、下馬伏町１栓 ・取替 計21栓 深田町８栓、三ツ島５丁目１栓、下馬伏町３栓、舟田町１栓、大池町・南野口町８栓 ○簡易消火栓・・・1,163,778円 ・修繕 計５件 三ツ島２丁目１件、本町３件、石原町１件														
活動指標	指標名	公設消火栓整備数 (新設及び取替)			成果指標	指標名	—								
	令和３年度 目標値	15栓				令和３年度 目標値	—								
	令和３年度 実績値	23栓				令和３年度 実績値	—								
事業費 (円)	款	消防費				事業に係る 決算額	17,100,700								
	項	消防費													
	目	消防施設費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	17,100,700	0	0	0	0	0								

事業名	消防活動事業			担当課	危機管理課		事業コード	0	1	1	0	3	－	0	0	2
						事業開始年度		—								
事業概要	火災及びその他の災害時に、市民の生命・身体・財産を守るため、守口市と広域の常備消防体制を運営し、消防訓練や防火啓発活動等を実施し、消防力の充実・強化を図る。															
事業目的	消防組織の充実・強化により、市民の生命・身体・財産を守るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	①事業実施	・火災現場へ出動し、消防署と連携して初期消火の実施 ・放水訓練等の実施													
執行状況 及び 事業成果	訓練、啓発活動等の更なる充実を図り、火災発生の防止に努めた。															
	○消防団員数・・・203人（令和３年４月１日現在、条例定数247人）															
	○報酬（消防団員報酬） 7,133,503円															
	○出動手当甲種（火災等出動） 607,600円															
	出動手当乙種（訓練等出動） 2,329,800円															
	消防自動車整備手当等 513,600円															
	○消防団員の退職に伴う報償金 4,773,000円															
	○消防団員制服等消防品購入 597,490円															
	○消防団車両ガソリン代等 291,960円															
	○負担金															
守口市門真市消防組合分担金 1,603,682,000円																
活動指標	指標名	消防団の火災出動回数			成果指標	指標名	—									
	令和３年度 目標値	20回				令和３年度 目標値	—									
	令和３年度 実績値	42回				令和３年度 実績値	—									
事業費 （円）	款	消防費				事業に係る 決算額	1,627,964,157									
	項	消防費														
	目	常備消防費/非常備消防費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
決算額	1,622,477,127	0	654,000		0		0		4,833,030							

事業名	救急医療協議会事業					担当課	健康増進課		事業コード		0	1	1	0	3	—	0	0	3
									事業開始年度		—								
事業概要	夜間の小児急病患者の受診機会を確保するため、北河内夜間救急センターを通じた夜間における救急診療を行う。また、二次救急医療機関が適切に運営されるよう関係機関との連携に努める。																		
事業目的	夜間における小児急病患者の診療体制確保並びに二次救急医療体制の整備を行うため。																		
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容															
	令和3年度	①事業実施		・小児の救急患者に対し北河内7市で共同運営し、夜間初期救急診療の実施 ・初期救急で対応困難な患者を対象とする二次救急医療の体制整備 ・北河内夜間救急センターは、9月1日から「北河内こども夜間救急センター」に名称を変更し、枚方保健センター4階から隣接する枚方市医師会館1階に移設された。															
執行状況及び事業成果	1. 構成団体 門真市・守口市・枚方市・寝屋川市・大東市・四條畷市・交野市																		
	2. 夜間救急センター受診状況（小児科）																		
	月別受診者数 (人)																		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計					
	全受診者数	342	399	353	334	260	244	317	337	304	269	171	196	3,526					
	門真市民	9	9	8	7	6	6	6	4	4	5	12	2	78					
3. 二次救急医療協議会事業																			
病院群輪番制病院 38病院																			
小児救急医療支援病院 3病院																			
協力医療機関 1病院																			
活動指標	指標名	門真市民の北河内夜間救急センター利用者数					成果指標	指標名	—										
	令和3年度目標値	136人						令和3年度目標値	—										
	令和3年度実績値	78人						令和3年度実績値	—										
事業費(円)	款	衛生費							事業に係る決算額	10,393,000									
	項	保健衛生費																	
	目	診療所費																	
	財源内訳	一般財源			特定財源														
					国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
	決算額	10,149,727			0		0		0			0			243,273				

事業名	保健福祉センター診療所運営事業					担当課	健康増進課	事業コード	0	1	1	0	3	－	0	0	4	
						事業開始年度	昭和50年度											
事業概要	休日等における急病患者の受診機会を確保するため、保健福祉センター診療所において診療を行う。																	
事業目的	市内診療所等の医療機関の多くが休診となる土曜準夜間帯や日・祝日、年末年始の期間について応急の診療を行うことにより、市民の安全安心を確保するとともに、二次医療機関への患者の集中を防ぎ、救急医療体制における効率的な連携を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性				事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施				・保健福祉センター診療所の運営を行い、初期救急医療体制の整備に努める												
執行状況 及び 事業成果	受診状況																	
	1. 休日診療 (人)																	
		内科	小児科	その他	歯科	計	2. 夜間診療 (人)											
		内科	小児科	その他	計		内科	小児科	その他	計								
	4月	10	8	0	4	22	4月	1	2	0	3							
	5月	19	20	5	5	49	5月	2	4	0	6							
	6月	7	6	2	0	15	6月	3	5	1	9							
	7月	16	10	5	4	35	7月	1	5	1	7							
	8月	6	10	2	2	20	8月	0	5	1	6							
	9月	15	14	3	1	33	9月	1	2	0	3							
	10月	12	11	0	3	26	10月	2	1	0	3							
	11月	11	12	2	2	27	11月	1	4	0	5							
	12月	16	7	3	9	35	12月	1	1	0	2							
	1月	22	9	2	13	46	1月	3	0	0	3							
	2月	4	1	0	4	9	2月	2	3	1	6							
	3月	2	2	0	0	4	3月	1	0	1	2							
	計	140	110	24	47	321	計	18	32	5	55							
	活動指標	指標名	休日診療等受診者数				成果指標	指標名	—									
		令和３年度 目標値	392人					令和３年度 目標値	—									
		令和３年度 実績値	376人					令和３年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	衛生費					事業に係る 決算額	50,739,159										
	項	保健衛生費																
	目	診療所費																
	財源内訳	一般財源			特定財源													
					国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
決算額	43,220,558			0	0		0			0			7,518,601					

事業名	救急医療情報キット配付事業				担当課	健康増進課		事業コード	0	1	1	0	3	－	0	0	5																																																																																																						
				事業開始年度		平成23年度																																																																																																																	
事業概要	高齢者等の対象者の緊急時の連絡先やかかりつけ医の情報などを保管した救急医療情報キットを配付し、救急搬送時等に活用されるよう普及を図る。																																																																																																																						
事業目的	ひとり暮らしの高齢者や高齢世帯、障がい者など健康に不安を抱えている人を対象に、かかりつけ医療機関や持病等救急時に必要な情報を保管するための救急医療情報キットを配付することにより、救急隊員による緊急時の迅速な救命活動に活用し、市民の安全と安心の確保を図るため。																																																																																																																						
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																																																																																																																				
	令和３年度	①事業実施	・新規対象者への周知の実施 ・既申請者については情報更新の支援の実施																																																																																																																				
執行状況 及び 事業成果	●実施状況 (人)																																																																																																																						
	<table><tr><td colspan="2">対象者</td><td colspan="15">申請者数</td></tr><tr><td colspan="2">65歳以上のひとり暮らし（日中のみ独居のものを含む）</td><td colspan="15">3,759</td></tr><tr><td colspan="2">75歳以上が含まれる高齢者（65歳以上）のみの世帯</td><td colspan="15">3,611</td></tr><tr><td colspan="2">障がい者（児）</td><td colspan="15">342</td></tr><tr><td colspan="2">その他</td><td colspan="15">1,175</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td colspan="15">8,887</td></tr></table>																	対象者		申請者数															65歳以上のひとり暮らし（日中のみ独居のものを含む）		3,759															75歳以上が含まれる高齢者（65歳以上）のみの世帯		3,611															障がい者（児）		342															その他		1,175															計		8,887														
	対象者		申請者数																																																																																																																				
	65歳以上のひとり暮らし（日中のみ独居のものを含む）		3,759																																																																																																																				
	75歳以上が含まれる高齢者（65歳以上）のみの世帯		3,611																																																																																																																				
	障がい者（児）		342																																																																																																																				
	その他		1,175																																																																																																																				
	計		8,887																																																																																																																				
	●令和2年度に実施できなかった民生委員・児童委員の「災害時安否確認及び緊急時連絡先調査」については、令和2年度に引き続き令和３年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施されなかったことにより事業実施を見合わせた。																																																																																																																						
	●市内郵便局13局にチラシを配架し、さらに周知を行った。																																																																																																																						
活動指標	指標名	救急医療情報キット申請者実人数				成果指標	指標名	—																																																																																																															
	令和３年度目標値	10,821人					令和３年度目標値	—																																																																																																															
	令和３年度実績値	8,887人					令和３年度実績値	—																																																																																																															
事業費 (円)	款	衛生費					事業に係る 決算額	0																																																																																																															
	項	保健衛生費																																																																																																																					
	目	保健衛生総務費																																																																																																																					
	財源内訳	一般財源		特定財源																																																																																																																			
				国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債	その他																																																																																																												
	決算額	0		0	0		0		0	0																																																																																																													

事業名	保健福祉センター診療所運営事業（新型コロナ対策）				担当課	健康増進課	事業コード	0	1	1	0	3	-	0	0	6																												
							事業開始年度	令和３年度																																				
事業概要	休日等における急病患者の受診機会を確保するため、保健福祉センター診療所において診療を行うにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図り、安心・安全な診療体制を整備する。																																											
事業目的	市内診療所等の医療機関の多くが休診となる土曜準夜間帯や日・祝日、年末年始の期間について応急の診療を行っている。新型コロナウイルス感染症を否定できない発熱患者とそれ以外の患者に対し、動線を分離して診療する必要があり、また保健福祉センター診療所内におけるまん延防止の観点から建物外に専用の診療場所を設けることにより、診療室を分離した診療体制を整備するため。																																											
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																																									
	令和３年度	—	—																																									
執行状況 及び 事業成果	(実績)																																											
	報償費																																											
	・休日診療所医療事務（事務補助・発熱外来）報償費																																											
	（令和３年４月～令和４年３月）																																											
	・陰圧テント対応分看護師追加出務報償費																																											
	（令和３年４月～令和４年３月）																																											
	燃料費																																											
	・白灯油																																											
	使用料及び賃借料																																											
	・タブレット端末レンタル契約（令和３年４月～令和４年３月）																																											
	(発熱外来・診療実績)（人）																																											
	<table><tr><td></td><td>実績</td></tr><tr><td>4月</td><td>9</td></tr><tr><td>5月</td><td>12</td></tr><tr><td>6月</td><td>5</td></tr><tr><td>7月</td><td>9</td></tr><tr><td>8月</td><td>1</td></tr><tr><td>9月</td><td>7</td></tr><tr><td>10月</td><td>8</td></tr><tr><td>11月</td><td>8</td></tr><tr><td>12月</td><td>5</td></tr><tr><td>1月</td><td>14</td></tr><tr><td>2月</td><td>1</td></tr><tr><td>3月</td><td>1</td></tr><tr><td>計</td><td>80</td></tr></table>																	実績	4月	9	5月	12	6月	5	7月	9	8月	1	9月	7	10月	8	11月	8	12月	5	1月	14	2月	1	3月	1	計	80
		実績																																										
	4月	9																																										
	5月	12																																										
	6月	5																																										
	7月	9																																										
	8月	1																																										
	9月	7																																										
	10月	8																																										
11月	8																																											
12月	5																																											
1月	14																																											
2月	1																																											
3月	1																																											
計	80																																											
活動指標	指標名	—				成果指標	指標名	—																																				
	令和３年度 目標値	—					令和３年度 目標値	—																																				
	令和３年度 実績値	—					令和３年度 実績値	—																																				
事業費 （円）	款	衛生費					事業に係る 決算額	1,564,552																																				
	項	保健衛生費																																										
	目	診療所費																																										
	財源内訳	一般財源		特定財源																																								
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他																																
決算額	1,564,552		0	0		0	0			0																																		

事業名	消防活動事業（新型コロナ対策）			担当課	危機管理課	事業コード	0	1	1	0	3	-	0	0	7
						事業開始年度	令和３年度								
事業概要	消防団車両を活用し、新型コロナウイルスワクチン接種に係る情報発信・啓発を行う。														
事業目的	新型コロナウイルスワクチンの接種を進めるにあたり、市民への情報発信・啓発の機会を増やすため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	—	—												
執行状況及び事業成果	○出動手当乙種 105,600円 広報周知期間 令和4年6月7日から令和4年6月20日まで 広報出動分隊 門真分隊 計 4回 8人 常称寺分隊 計 4回 8人 北島分隊 計 4回 8人 巢本分隊 計 4回 8人 岸和田分隊 計 4回 8人 下馬伏分隊 計 4回 8人 合計 24回 48人 48人×2,200円＝105,600円														
活動指標	指標名	—		成果指標	指標名	—									
	令和３年度目標値	—			令和３年度目標値	—									
	令和３年度実績値	—			令和３年度実績値	—									
事業費（円）	款	消防費			事業に係る決算額	105,600									
	項	消防費													
	目	非常備消防費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	105,600	0	0	0	0	0								

行政管理分野

事業名	I C T 推進事業				担当課	I C T 推進課				事業コード	0	1	2	0	1	－	0	0	1
				事業開始年度	平成21年度														
事業概要	情報システムや庁内ネットワークの管理運用、情報セキュリティ対策等を実施するとともに、情報システムの標準化やAI等の先端技術の活用等の行政DXを推進する。																		
事業目的	市民の利便性向上及び行政の効率化を図るとともに、人口減少社会においても持続可能な行政サービスの提供を可能とする。																		
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																
	令和 3 年度	①事業実施	・AI-OCRやRPAの活用による業務の効率化・省力化、行政手続のオンライン化等の行政DXの推進 ・内部情報系システム（人事給与・財務会計等）の更新 ・情報システムの標準化・共通化に向けた国の標準準拠システムへの移行及びガバメントクラウドの活用に向けた取組の実施 ・Web会議システムの運用 ・住民情報を処理する基幹系システム、内部情報系システムの管理運用 ・業務用端末（職員用PC・複合機等）の管理運用 ・庁内ネットワークの管理運用																
執行状況 及び 事業成果	1．自治体デジタル・トランスフォーメーション（以下「自治体DX」という。）の全庁的な検討 (1)各部局の次長等を構成員とした「門真市スマート自治体検討委員会」において、自治体情報システムの標準化をはじめとする自治体DXの推進に向けた取組の検討を行った。（計3回開催）																		
		日程	テーマ																
	1	令和3年7月29日	①情報システム標準化・共通化について ②行政手続オンライン化拡充に向けた取組について ③AI・RPAの業務への活用に向けた取組について ④オープンデータの公開状況について ほか																
	2	令和3年11月25日	①マイナンバーカードの普及促進について ②（仮称）門真市DX推進計画の策定について ほか																
	3	令和4年3月17日	①（仮称）門真市DX推進計画の策定について ほか																
	2．情報システムの標準化・共通化に向けた取組 (1)住民記録業務について、国の標準仕様書に記載されている業務フローや機能・帳票要件と現在の業務との比較分析を行った。（令和4年2月18日・3月2日実施） 3．デジタル技術の活用 (1)還付金口座情報登録作業や償却資産申告書入力作業など計5種類の業務にRPA（うち4業務にAI－OCR）の導入を行った。 (2)Web会議システムの本格的な運用を開始した。令和3年度のWeb会議の主催（テスト含む）件数は768。 4．情報システム及びネットワークの管理運用 (1)基幹系及び内部情報系システム、業務用端末、庁内ネットワークについて、管理運用を行った。 (2)LGWAN接続系及びインターネット接続ネットワークの更新作業を行った。 (3)内部情報系（基盤・人事給与・庶務・財務会計）システムの更新作業を行った。（令和4年4月1日運用開始） 5．オープンデータの推進 (1)AED設置箇所一覧や公衆無線LANアクセスポイント一覧など11種類のオープンデータをカタログサイト上で公開した。																		
	公開データ	オープンデータ一覧、指定緊急避難場所一覧、文化財一覧、就学前教育・保育施設等一覧、公衆トイレ一覧 ほか																	
6．デジタルデバйд対策 (1)本庁舎別館1階に国のマイナポイント事業に係る手続支援ブースを設置し、延べ3,841人に対して手続支援を行った。																			
活動指標	指標名	自治体DXの推進に向けた取組率				成果指標	指標名	—											
	令和3年度目標値	31%					令和3年度目標値	—											
	令和3年度実績値	33%					令和3年度実績値	—											
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	449,361,696												
	項	総務管理費																	
	目	I T 推進費																	
	財源内訳	一般財源		特定財源															
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他											
決算額	421,454,696		18,908,000	0	0	0	8,999,000												

事業名	広域連携推進事業			担当課	企画課	事業コード									
						事業開始年度		昭和38年度							
事業概要	広域的な共通課題の解決を図り、市民生活の利便性を向上させるため、大阪市及び大阪市に隣接する都市並びに北河内地域7都市間の連携について検討する。														
事業目的	住民の日常生活や経済活動が広域化している状況において、大都市圏における自治体が連携し広域的な共通課題の解決を図り、市民生活の利便性を向上させるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施	・大阪市隣接都市協議会、北河内地域ブロック会議、大阪スマートシティパートナーズフォーラムへの出席 ・大阪府市長会総務企画部長会議の河北ブロックの取りまとめ（ブロック幹事市のため）												
執行状況及び事業成果	○活動実績														
	会議名称			開催日			概要								
	第1回地域ブロック会議			令和3年5月27日			・府からの提案議題 他								
	大阪スマートシティパートナーズフォーラム第2期プロジェクト発表会			令和3年6月17日			・プロジェクト発表会（挨拶、趣旨説明 他）								
	第3回市町村課題見える化ワークショップ			令和3年6月23日			・地域DXの答えは地域編集にあり！地域編集ワークショップ								
	第4回市町村課題見える化ワークショップ			令和3年7月21日			・第4回市町村課題見える化ワークショップ								
	大阪市隣接都市協議会第1回総務主管者会議			（書面開催）			・令和2年度決算について 他								
	第1回「AIオンデマンド交通導入に関するワーキンググループ」			令和3年8月6日			・アンケート結果の共有 ・府が考える地域交通の課題感とその対応 他								
	再生可能エネルギー電気の共同調達に関するヒアリング			令和3年8月17日			・府からの説明事項 ・市町への確認事項 他								
	北河内都市連絡会第1回主担者会議			令和3年8月24日			・案件 議題1 公共空間を活用したイベント実施における支援制度について 他								
	第1回「子育てしやすいまちづくり」に関するワーキンググループ			令和3年12月22日			・事前アンケート結果の共有 ・各自治体の課題の深堀								
	第2回地域ブロック会議			令和4年1月20日			・府からの提案議題 他								
	大阪市隣接都市協議会幹事会議			（書面開催）			・令和4年度の事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）について								
	大阪市隣接都市協議会第2回総務主管者会議			（書面開催）			・令和4年度の事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）について								
	第1回再生可能エネルギー電気の共同調達に関する検討会議			令和4年3月18日			・府からの説明 ・各団体からの報告 他								
	第2回「子育てしやすいまちづくり」に関するワーキンググループ			令和4年3月23日			・第1回WG振り返り 他								
活動指標	指標名	会議等出席回数（書面会議を含む）			成果指標	指標名	—								
	令和3年度目標値	10回				令和3年度目標値	—								
	令和3年度実績値	14回				令和3年度実績値	—								
事業費（円）	款	総務費				事業に係る決算額	0								
	項	総務管理費													
	目	一般管理費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他				
決算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

事業名	行政ロイヤー配置事業		担当課	総務課	事業コード	0	1	2	0	1	－	0	0	3
					事業開始年度	平成30年度								
事業概要	行政ロイヤーとして弁護士資格を有する者を配置し、職員への法的な支援を行う。													
事業目的	職員の確実な事務執行、法的な観点及びコンプライアンスの強化等並びに法務支援の充実を図れるよう行政ロイヤーを配置することにより、本市における法務支援体制を強化するため。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和３年度	①事業実施	・職員からの法律相談、コンプライアンスの推進、債権管理体制の構築に係る支援、職員研修、顧問弁護士との連携											
執行状況及び事業成果	○職員からの法律相談 日々の業務に対する職員からの相談に対し、助言を行った。 令和３年度相談件数 119件 ○情報提供 日々の業務に役立つ情報について、行政ロイヤーから職員に対し、情報を提供した。 令和３年度情報提供件数 ３件 (契約事務上の注意点について、因果関係について、著作権等について) ○職員研修 行政ロイヤーを講師とした職員対象の研修を実施した。 １回 (教育現場で生じやすい法的問題への対応について)													
活動指標	指標名	職員からの職務に係る法律相談件数		成果指標	指標名	—								
	令和３年度目標値	200件			令和３年度目標値	—								
	令和３年度実績値	119件			令和３年度実績値	—								
事業費（円）	款	総務費			事業に係る決算額	2,640,000								
	項	総務管理費												
	目	一般管理費												
	財源内訳	一般財源	特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	2,640,000	0	0	0	0	0							

事業名	職員研修事業			担当課	人事課	事業コード	0	1	2	0	1	-	0	0	4
						事業開始年度	昭和38年度								
事業概要	職員が業務を行う上で必要な知識の習得、能力や資質の向上を図るため、人材育成基本方針に基づいた研修計画に沿って、職員の役職や業務内容に応じた効果的な研修を企画し、実施する。また、必要に応じて他の研修機関等への職員の派遣も行う。														
事業目的	職員の職務の遂行に必要な知識、技能及び教養の向上を図り、公務員としての資質を高めるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・職員研修の実施及び他の研修機関等への職員の派遣												
執行状況及び事業成果	令和３年度 門真市職員研修 ○研修参加者数 延べ 794人 ○研修項目 1.一般研修 研修内容： 新規採用職員研修、管理監督職員研修 等 2.特別研修 研修内容： 人権問題研修、指導者養成研修 等 3.派遣研修 研修内容： マッセOSAKA、部落解放人権大学 等 ○研修実施期間 令和３年４月１日～令和４年３月31日														
活動指標	指標名	研修参加者の延べ人数			成果指標	指標名	—								
	令和３年度目標値	815人				令和３年度目標値	—								
	令和３年度実績値	794人				令和３年度実績値	—								
事業費（円）	款	総務費				事業に係る決算額	2,198,056								
	項	総務管理費													
	目	職員研修費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
決算額	2,198,056	0	0		0	0		0			0				

事業名	受付案内サービス事業					担当課	管財統計課		事業コード												
									事業開始年度	平成18年度						0	1	2	0	1	－
事業概要	来庁者の利便性の向上を図るため、案内業務を行う。																				
事業目的	来庁者に対し受付窓口を案内するなどの窓口サービス向上を図るため。																				
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																		
	令和3年度	①事業実施	・来庁者の利便性の向上を図るため、案内業務を実施																		
執行状況及び事業成果	庁舎別館1階に案内窓口を設置し、平日午前9時から午後5時30分まで派遣職員にて対応した。来庁者がスムーズに目的の部署に行くことができるよう対応を行った。 ○令和3年4月から令和4年3月までの窓口案内実績																				
	(人)																				
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月							
	別	来庁者数	20,019	15,808	19,493	19,029	20,648	18,031	21,566	18,984	17,638	16,252	16,416	21,094							
	館	受付案内利用者数	4,052	3,250	3,879	3,289	3,163	2,883	3,216	3,249	3,015	2,851	3,430	4,182							
	令和3年度来庁者数（別館）		224,978 人																		
	令和3年度受付案内利用者数		40,459 人																		
活動指標	指標名	受付案内利用者数					成果指標	指標名	—												
	令和3年度目標値	43,000人						令和3年度目標値	—												
	令和3年度実績値	40,459人						令和3年度実績値	—												
事業費（円）	款	総務費																事業に係る決算額	2,844,734		
	項	総務管理費																			
	目	一般管理費																			
	財源内訳	一般財源		特定財源																	
				国庫支出金			府支出金			負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
決算額	2,844,734		0			0			0			0			0						

事業名	収納管理事業		担当課	収納課	事業コード									
					事業開始年度	平成18年度								
事業概要	市税及び保険料の納付を促進するため、コンビニエンスストア等やスマートフォン決済での納付を可能とし、納税者等の利便性を向上し納付機会を拡充すると同時に、納付期限を過ぎても納付のない納税者等に対し、コールセンターを設置し、自主納付の呼びかけ等の納付勧奨を行う。													
事業目的	納付忘れの防止や納めやすい環境を構築することにより、滞納者の発生を防止するとともに納税者等の納付意識を高め、市税等の徴収率向上を図るため。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和3年度	①事業実施	・門真市が発行した納付書に基づく門真市市税等のコンビニエンスストア等やスマートフォン決済での収納、門真市が指定する金融機関口座への収納金の払込み及び収納金に係る収納情報の送付 ・新たな滞納者発生を防止するため、現年滞納者に電話にて納付勧奨を実施											
執行状況及び事業成果	・コンビニ収納件数実績													
	市税納付件数		市税収納額		督促手数料収納額		延滞金収納額		合計額					
	91,734件		2,070,818,628円		785,870円		13,787,931円		2,085,392,429円					
	国保納付件数		国保収納額		督促手数料収納額		延滞金収納額		合計額					
	70,997件		1,083,334,085円		550,297円		62,390円		1,083,946,772円					
	後期納付件数		後期収納額		督促手数料収納額		延滞金収納額		合計額					
	7,021件		87,938,531円		48,241円		0円		87,986,772円					
執行状況及び事業成果	・コールセンター業務納付勧奨実績													
	市税通電件数		市税納付承諾件数		市税納付承諾率		市税納付確認額							
	1,721件		1,396件		81.11%		36,718,150円							
	国保通電件数		国保納付承諾件数		国保納付承諾率		国保税納付確認額							
	1,049件		820件		76.16%		14,394,353円							
	後期通電件数		後期納付承諾件数		後期納付承諾率		後期納付確認額							
	111件		83件		74.77%		1,243,407円							
活動指標	指標名	①市税徴収率 ②国民健康保険徴収率(現年分) ③後期高齢者医療保険徴収率(現年分)			指標名	—								
	令和3年度目標値	①98.00% ②93.00% ③99.40%			令和3年度目標値	—								
	令和3年度実績値	①97.69% ②91.89% ③99.45%			令和3年度実績値	—								
事業費(円)	款	市税 総務費 /国保 総務費 /後期高齢 総務費			事業に係る決算額	17,611,546								
	項	徴税費 /総務管理費 /徴収費												
	目	賦課徴収費 /一般管理費 /徴収費												
	財源内訳	一般財源	特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	17,611,546	0	0	0	0	0							

事業名	証明書コンビニ交付サービス事業			担当課	市民課	事業コード		0	1	2	0	1	—	0	0	7								
						事業開始年度	平成24年度																	
事業概要	市民の利便性向上を図るため、住民基本台帳カード又はマイナンバーカードを利用し、住民票の写し等の証明書を全国のコンビニエンスストアにおいて交付する。																							
事業目的	市役所窓口閉庁時等においても住民票の写し並びに印鑑登録証明書の交付を可能とすることで市民の利便性向上を図る。																							
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																					
	令和3年度	①事業実施	・住民基本台帳カード又はマイナンバーカードを利用し、住民票の写し等の証明書を全国のコンビニエンスストアにおいて交付																					
執行状況及び事業成果	【執行状況】 住民基本台帳カード又はマイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストア（セブンイレブン・ローソン・ファミリーマート・ミニストップ）の多機能コピー機から住民票の写し並びに印鑑登録証明書を市役所窓口より安価（200円/通）で取得できるサービスを実施 ※利用可能時間：毎日6：30から23：00まで（メンテナンス時を除く。） ※令和4年6月9日現在、全国947市区町村にて実施 【事業成果】 下記のとおり、証明書の発行を行った。 (枚) <table><tr><td></td><td>証明書発行枚数</td></tr><tr><td>住民票の写し</td><td>6,232</td></tr><tr><td>印鑑登録証明書</td><td>3,810</td></tr><tr><td>計</td><td>10,042</td></tr></table>																	証明書発行枚数	住民票の写し	6,232	印鑑登録証明書	3,810	計	10,042
		証明書発行枚数																						
	住民票の写し	6,232																						
	印鑑登録証明書	3,810																						
	計	10,042																						
	活動指標	指標名	コンビニにおける証明書発行枚数			成果指標	指標名	—																
令和3年度目標値		6,500枚			令和3年度目標値		—																	
令和3年度実績値		10,042枚			令和3年度実績値		—																	
事業費（円）	款	総務費				事業に係る決算額	4,060,114																	
	項	戸籍住民基本台帳費																						
	目	戸籍住民基本台帳費																						
	財源内訳	一般財源	特定財源																					
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他																	
	決算額	2,051,714	0	0	0	0	2,008,400																	

事業名	窓口フロアマネージャー配置事業			担当課	市民課 ／健康保険課	事業コード	0	1	2	0	1	－	0	0	8
						事業開始年度	平成18年度								
事業概要	申請手続時に市民に対して、的確な案内業務を行うことにより待ち時間の短縮など窓口サービスの改善・向上を目的としてフロアマネージャーを配置する。														
事業目的	来庁者に対し、申請書の記入方法や受付窓口を案内するなどの案内業務を通じて、窓口サービスの向上を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・市役所別館 1 階 市民課及び健康保険課カウンター前に設置されている番号発券機前において、各種申請手続きに来庁された市民に対し、的確な案内業務の実施												
執行状況 及び 事業成果	【執行状況】														
	○配置場所 市役所別館 1 階 市民課及び健康保険課カウンター前														
執行状況 及び 事業成果	○事業内容														
	市民課及び健康保険課の申請手続等にかかる待ち時間短縮や、手続きの効率化を図るため、民間事業者の活用によるフロアマネージャーを番号案内発券機前に配置し、来庁者に対する的確な案内業務を行った。														
執行状況 及び 事業成果	【事業成果】														
	平成18年度よりフロアマネージャーを配置することにより、窓口の混雑を緩和させることができた。 また、来庁者に対し、申請書の記入方法や受付窓口を案内する等により、市民サービスの向上に努めた。														
活動指標	指標名	市）マイナンバーカード交付、証明発行及び 申請・届出の受付件数 （健）番号案内システムによる案内件数			成果指標	指標名	来庁者の平均待ち時間								
	令和３年度 目標値	（市）104,000件 （健）32,000件				令和３年度 目標値	—								
	令和３年度 実績値	（市） 104,970件 （健） 29,834件				令和３年度 実績値	（市） 3 分19秒 （健） 9分42秒								
事業費 （円）	款	（市）総務費/（健）総務費 （健）（国民健康保険事業特別会計）総務費				事業に係る 決算額	6,053,680								
	項	（市）戸籍住民基本台帳費 （健）（国民健康保険事業特別会計）総務管理費													
	目	（市）戸籍住民基本台帳費 （健）（国民健康保険事業特別会計）一般管理費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	3,026,840		0	0	0	0	3,026,840							

事業名	オリジナル届出書・記念証事業			担当課	市民課	事業コード	0	1	2	0	1	—	0	0	9
						事業開始年度	平成29年度								
事業概要	結婚・出産という人生の大きな節目を迎える市民を祝福し、生涯の記念として残せるような、門真市独自の婚姻届・婚姻届記念証を作成し配布する。														
事業目的	門真市独自の届書及び記念証を作成し配布することで、市をあげて市民の慶事をお祝いするとともに、市への興味・愛着を深めていただくことを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施	・オリジナル出生届記念証について、残存分を配布（無くなり次第終了） ・オリジナル婚姻届・婚姻届記念証を配布												
執行状況及び事業成果	【執行状況】 ○配布場所 ・別館1階 市民課窓口 ・南部市民センター 証明書発行窓口 ・本館1階 宿直室 【事業成果】 大阪樟蔭女子大学の学生と協働で製作したオリジナル婚姻届・記念証及び出生届記念証を平成29年度から引き続き、婚姻届・記念証については希望者に、出生届記念証については出生届の届出者へ配布した。 婚姻届・記念証並びに出生届記念証には市のイメージキャラクターであるガラスケやさつき・くすの木などを描き、市の特色を表すデザインとし、市に対する興味・愛着を持ってもらうためのきっかけにもなっている。 また、婚姻届及び婚姻届記念証の作成にあたっては、広告代理店による広告収入事業を活用し実質印刷費用ゼロ(市負担なし) で実施しており、市の財政的負担の軽減にも寄与した。 令和3年度末時点において、オリジナル出生届記念証の残存分は710個														
活動指標	指標名	オリジナル婚姻届記念証配布枚数			成果指標	指標名	—								
	令和3年度目標値	700枚				令和3年度目標値	—								
	令和3年度実績値	873枚				令和3年度実績値	—								
事業費(円)	款	—				事業に係る決算額	0								
	項	—													
	目	—													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

事業名	南部市民サービスコーナー運営事業				担当課	市民課		事業コード		0	1	2	0	1	-	0	1	0
								事業開始年度		平成6年度								
事業概要	市民の利便性の向上を図るため、各種証明書等の発行及び、し尿処理券・粗大ゴミ処理券・大阪府立門真スポーツセンターのプール入場引換券の販売等を行う。																	
事業目的	本市における窓口サービスの向上により、市民の利便性を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容														
	令和3年度	①事業実施		・窓口サービスにおける証明書及びその他の業務の円滑な運営を実施														
執行状況 及び 事業成果	令和3年度 証明書等の発行状況																	
	・市民課に属する業務																	
	戸籍	除籍・ 原戸籍	住民票	住民票 記載事項 証明書	戸籍の 附票	年金 現況届	その他 戸籍 の証明	不在住 証明	印鑑登録 証明書	印鑑登録 及び廃止	住居表示 証明							
	1,425件	198件	9,656件	279件	50件	8件	64件	2件	5,116件	479件	54件							
	1,731通	305通	10,675通	292通	61通	8通	69通	2通	6,830通			64通						
	・その他の業務																	
課税 証明書	ごみ 処理券 300円	ごみ 処理券 600円	し尿 処理券	大阪府立門真ス ポーツセンタープ ール入場引き換券	コピー													
2,344件	791件	455件	436件	475件	111件													
3,289通	3,175通	1,387通			214通													
活動指標	指標名	証明書等発行件数				成果指標	指標名	—										
	令和3年度 目標値	22,000件					令和3年度 目標値	—										
	令和3年度 実績値	21,943件					令和3年度 実績値	—										
事業費 (円)	款	総務費					事業に係る 決算額	12,856,736										
	項	総務管理費																
	目	南部市民センター費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
決算額	12,856,736		0		0		0			0			0					

事業名	保育料収納事業				担当課	保育幼稚園課		事業コード	0	1	2	0	1	—	0	1	2	
								事業開始年度	—									
事業概要	市税・国民健康保険料の自主的な納付を呼びかける「もしも案内センター」の対象を保育料まで拡大し、市民負担の公平性を確保する。																	
事業目的	・市債権の適正管理を図るため。 ・保育料収納率の向上を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和3年度	②見直し・検討	・事業を継続して実施 ・今後に向けて事業の方向性の検討															
執行状況 及び 事業成果	保育料収納率向上の取組として、コールセンターによる納付勧奨を行い保育料の未納を早期に防止したことにより、以下の納付率を達成した。																	
	通電件数 ①		納付承諾件数 ②		納付承諾率 ②/①		納付対象額 ③		納付確認額 ④		納付率 ④/③							
	201件		148件		73.63%		2,361,110円		1,779,400円		75.36%							
	現年度分																	
	収納額				うちコンビニ収納額				コンビニ収納件数									
	30,207,650円				1,021,020円				60件									
	滞納繰越分																	
	収納額				うちコンビニ収納額				コンビニ収納件数									
	6,981,070円				897,450円				76件									
	収納率の推移		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度										
	現年度分		97.22%	95.69%	95.83%	99.16%	98.72%	98.92%										
	滞納繰越分		2.81%	7.73%	7.08%	15.98%	20.89%	25.2%										
活動指標	指標名	架電件数				成果指標	指標名	—										
	令和3年度 目標値	2,250件					令和3年度 目標値	—										
	令和3年度 実績値	1,772件					令和3年度 実績値	—										
事業費 (円)	款	民生費					事業に係る 決算額	862,251										
	項	児童福祉費																
	目	児童福祉総務費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他										
	決算額	811,469	0	0	0	0	50,782											

事業名	図書館相互利用事業			担当課	図書館	事業コード	0	1	2	0	1	—	0	1	3
					事業開始年度		平成14年度								
事業概要		大阪市隣接都市協議会図書館部会において大阪市と門真市で協定を結び、大阪市と門真市住民の相互図書館利用を可能とするとともに、北河内地域7市の住民（在住・在勤・在学）についても図書館利用を可能とするなどし、相互の学習の場の拡大や利便性の向上に努める。													
事業目的		・大阪市隣接都市協議会や北河内の広域行政推進のため。 ・大阪市立図書館や北河内地区図書館の相互利用推進のため。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和3年度	①事業実施	・大阪市立図書館や北河内地区図書館の相互利用のPRなどを実施												
執行状況及び事業成果	○大阪市立図書館との相互利用実績（点）														
	大阪市民への貸出点数		1,519												
	門真市民の借受点数		9,825												
	○北河内地区図書館との相互利用実績（点）														
	門真市から北河内6市の市民（在住・在勤・在学）への年間貸出点数														
	守口市民		19,882												
	枚方市民		417												
	寝屋川市民		3,145												
	大東市民		167												
	四條畷市民		448												
	交野市民		156												
	その他		229												
	計		24,444												
	※「その他」は、北河内7市以外の市民で北河内地域の在勤、在学者														
	活動指標	指標名	相互利用貸出点数			成果指標	指標名	—							
令和3年度目標値		40,000点			令和3年度目標値		—								
令和3年度実績値		25,963点			令和3年度実績値		—								
事業費（円）	款	—				事業に係る決算額	0								
	項	—													
	目	—													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債			その他			
決算額	0		0	0	0			0			0				

事業名	住基ネット公的個人認証サービス事業			担当課	市民課	事業コード	0	1	2	0	1	—	0	1	4
						事業開始年度	平成16年度								
事業概要	インターネット等によるオンライン手続において、なりすまし、改ざん等の危険性を防ぐための確かな本人確認手段といえる電子署名及び利用者本人であることの確かな証明手段といえる電子利用者証明を、地理的条件等による利用格差が生じないよう住民基本台帳に記録されている住民に対して提供するサービスで、利用を希望する住民に対して、住所地市区町村受付窓口にて電子証明書を発行する。														
事業目的	公的機関等が提供しているインターネット等によるオンライン手続きを利用するための電子証明書の発行及び公的個人認証サービスの維持管理事務を実施する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・公的機関等が提供しているインターネット等によるオンライン手続きを利用するための電子証明書の発行及び公的個人認証サービスの維持管理事務を実施												
執行状況及び事業成果	１．マイナンバーカードの交付時等における電子証明書の新規発行・更新　：　20,277件 ２．その他附帯業務（暗証番号の変更/初期化等）														
活動指標	指標名	電子証明書発行件数			成果指標	指標名	—								
	令和３年度目標値	18,000件				令和３年度目標値	—								
	令和３年度実績値	20,277件				令和３年度実績値	—								
事業費（円）	款	総務費				事業に係る決算額	7,389,408								
	項	戸籍住民基本台帳費													
	目	戸籍住民基本台帳費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
決算額	7,389,408	0	0		0	0	0		0						

事業名	個人番号カード関連事務						担当課	市民課		事業コード		0	1	2	0	1	-	0	1	5																									
										事業開始年度		平成27年度																																	
事業概要	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の規定による通知カード及び個人番号カードに関連する事務を行う。																																												
事業目的	行政手続、民間サービス等で利用できる個人番号カードを普及することで、市民の利便性向上を図るため。																																												
事業の計画	年度	事業の方向性				事業の実施内容																																							
	令和3年度	①事業実施				・窓口において、通知カード及び個人番号カードに関連する案内を行い、各種申請を受付 ・個人番号カードの普及を図るため、マイナンバーカード出張申請受付を年間1回程度実施																																							
執行状況及び事業成果	1. 交付体制																																												
	・窓口数 5																																												
	・交付事務に従事する会計年度任用職員 9名																																												
	時間外開庁																																												
	・日曜開庁 24回（月2回） ・夜間開庁 12回（月1回）																																												
別途、出張申請サポートを実施（事業コード：01201－025）																																													
2. 令和3年度のマイナンバーカード交付件数																																													
(枚)																																													
<table><tr><td>月</td><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td></tr><tr><td>枚数</td><td>2,373</td><td>2,082</td><td>2,859</td><td>1,473</td><td>1,444</td><td>971</td><td>931</td><td>970</td><td>1,455</td><td>1,051</td><td>1,009</td><td>1,333</td></tr></table>																				月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	枚数	2,373	2,082	2,859	1,473	1,444	971	931	970	1,455	1,051	1,009	1,333
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																	
枚数	2,373	2,082	2,859	1,473	1,444	971	931	970	1,455	1,051	1,009	1,333																																	
合計 17,951枚（交付率：40.8% 令和3年度末時点）																																													
活動指標	指標名	マイナンバーカード出張申請受付の実施回数						成果指標	指標名	個人番号カード交付枚数																																			
	令和3年度目標値	1回							令和3年度目標値	18,000枚																																			
	令和3年度実績値	0回							令和3年度実績値	17,951枚																																			
事業費(円)	款	総務費								事業に係る決算額	59,971,523																																		
	項	戸籍住民基本台帳費																																											
	目	戸籍住民基本台帳費																																											
	財源内訳	一般財源				特定財源																																							
						国庫支出金			府支出金			負担金・分担金・寄附金			市債			その他																											
	決算額	14,326				59,957,197			0			0			0			0																											

事業名	電子入札システム運用事業			担当課	総務課	事業コード		0	1	2	0	1	—	0	1	6
						事業開始年度		平成22年度								
事業概要	入札契約事務の公正性、透明性等の向上や入札における事務の効率化を図るため、電子入札システムを導入しインターネット環境を活用した入札契約事務を行う。															
事業目的	入札契約事務の公正性、透明性の確保、競争性の向上や効率化を図るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	①事業実施	・建設工事及び工事に係る建設コンサルタント等を対象に入札契約事務のうち、参加資格の確認・通知・応札・入札執行・入札結果の通知・公表等の一連を電子入札システムにて実施													
執行状況及び事業成果	令和３年度における電子入札システムを用いて行った入札件数については、次のとおりである。															
	電子入札実施件数				(件)				(件)				(件)			
			建設工事		建設工事に係る建設コンサルタント等		計									
	門真市発注分		33		20		53									
	上下水道事業発注分		50		12		62									
	計		83		32		115									
活動指標	指標名	電子入札システム実施回数			成果指標	指標名	—									
	令和３年度目標値	100回				令和３年度目標値	—									
	令和３年度実績値	115回				令和３年度実績値	—									
事業費(円)	款	総務費				事業に係る決算額	2,697,648									
	項	総務管理費														
	目	一般管理費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
決算額	1,105,648		0	0	0			0			1,592,000					

事業名	市税電子申告事業				担当課	課税課		事業コード 0 1 2 0 1 - 0 1 7								
	事業開始年度								平成24年度							
事業概要	市税に関する申告・届出等の手続きについて、インターネットを利用して行うことのできる環境の整備を行う。															
事業目的	市民の利便性の向上と事務の効率化を図ることを目的とする。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和3年度	①事業実施	・法令改正等に対応し、市民が電子申告を行うことのできる環境を整備													
執行状況 及び 事業成果	・市に対する申告に対して、電子申告の件数及び割合は以下のとおりである。															
	(件)				(件)				(件)				(件)			
	○市府民税	申告件数	電子申告件数	実績値	○法人市民税	申告件数	電子申告件数	実績値								
	全申告件数	137,102	89,250	65%	全申告件数	5,372	3,667	68%								
	給与支払報告	75,661	42,180	56%	大法人	523	391	75%								
	年金報告	47,085	46,535	99%	中小法人	4,849	3,276	68%								
	退職納入書	155	6	4%	(件)				(件)							
	異動届	6,133	529	9%	○固定資産税	申告件数	電子申告件数	実績値								
	市町村申告	8,068	0	0%	償却資産申告	3,170	1,312	41%								
	(件)				(件)											
	○課税課全体	申告件数	電子申告件数	実績値												
	全申告件数	145,644	94,229	65%												
	※各表における実績値は「電子申告件数÷申告件数」で算出。小数点第1位を四捨五入して記載。															
	・市税の電子申告推進の結果、令和3年度においては、申告全体の6割超が電子申請で行われた。															
活動指標	指標名	電子申告利用率			成果指標	指標名	—									
	令和3年度 目標値	55%				令和3年度 目標値	—									
	令和3年度 実績値	65%				令和3年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	363,000									
	項	徴税費														
	目	賦課徴収費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他									
決算額	363,000	0	0	0	0	0										

事業名	テレワーク試行事業（新型コロナ対策）				担当課	人事課	事業コード	0	1	2	0	1	—	0	1	8
							事業開始年度	令和２年度								
事業概要	テレワークの導入。テレワークとは、職員が所属する組織の所在場所（オフィス）から離れたところにおいて、通信ネットワークによる外部接続及びICT機器（ＰＣ、タブレット端末、スマートフォン等通信機能を備えた電子機器）を活用し業務に従事することをいう。具体的には、「在宅勤務」「サテライトオフィス勤務」「モバイルワーク」の３つの形態がある。															
事業目的	テレワークの推進は、職員の多様な働き方の実現や、現下の新型コロナウイルス感染症対策はもとより、将来の感染症対策や自然災害等をはじめとする様々なリスクにも耐えられる社会構造を構築する業務継続性（ＢＣＰ）確保の観点でも、極めて重要であるため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	②見直し・検証	・試行運用を行いながら本格運用に向けての検討 ・今後に向けて事業の方向性の検討													
執行状況及び事業成果	○テレワーク端末貸出課：３５課（４８台） ○令和３年度は上半期（令和３年４月２６日～令和３年８月３１日の間）と下半期（令和３年９月１日～令和４年３月３１日の間）のテレワーク実施状況について、所属長及び職員アンケートを実施した。 ・上半期：令和３年４月２６日～令和３年８月３１日の間のテレワーク実施状況 対象職場：４９課 実施した：１７課 実施していない：２９課 未回答：３課 今後活用したいと回答した所属：２２課（※実施中の所属含む） ・下半期：令和３年９月１日～令和４年３月３１日の間のテレワーク実施状況 対象職場：４９課 実施した：２０課 実施していない：２９課 今後活用したいと回答した所属：２２課（※実施中の所属含む） ○上半期のアンケート調査等を踏まえ、より柔軟に利用することができるよう令和４年１月１日付けで門真市職員テレワーク試行実施要領を改訂し、令和４年４月１日より本格実施を開始することとした。 主な改訂内容は以下のとおり ・第９条（テレワークを行う場所等） 長距離（日当が支払われる）の出張先に限定していたが、限定しない。また、出先機関等での打ち合わせも含める。 ・第１０条（テレワークに必要なパソコン等の貸与） 原則はテレワーク端末で実施するが、双方向の研修受講の場合はテレワーク端末ではweb会議システム等の使用が出来ない為、個人のパソコンの使用を認める。 ・第１４条（時間外勤務） 業務上必要であって、ワーク・ライフ・バランスに寄与する場合は管理職に限り時間外勤務を可能とする。															
	活動指標	指標名	テレワークでの勤務実施所属数				成果指標	指標名	—							
令和３年度目標値		学校を除く全所属数のうち８割程度				令和３年度目標値		—								
令和３年度実績値		２０（４０.８％）				令和３年度実績値		—								
事業費（円）	款	総務費					事業に係る決算額	２,７６０,９３６								
	項	総務管理費														
	目	ＩＴ推進費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他					
決算額	２,７６０,９３６		０	０		０	０					０				

事業名	収納管理事業（新型コロナ対策）				担当課	収納課	事業コード	0	1	2	0	1	－	0	2	0
							事業開始年度	令和２年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、窓口にて交付予定であった国民健康保険短期被保険者証について、郵送対応する。															
事業目的	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた取組みの一環として、国または府などから不要不急の外出を控えるよう要請されている期間について、短期被保険者証交付対象者との接触を避けるため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	—	—													
執行状況 及び 事業成果	【執行状況】 事業費(通信運搬費) 386,126円															
	短期証 4月14日発送分		件数(件)		単価(円)		合計(円)									
	25g以内 区内		665		336		223,440		243,326							
	25g以内 市外		11		404		4,444									
	50g以内		9		414		3,726									
	再送付分		29		404		11,716									
	短期証 7月26日発送分		件数(件)		単価(円)		合計(円)									
	25g以内 区内		425		336		142,800									
	【事業成果】 短期証を送付した結果、市民の来庁が減り、接触の機会の減少に繋がった。															
	活動指標	指標名	短期被保険者証の郵送回数				成果指標	指標名	—							
令和３年度 目標値		2回				令和３年度 目標値		—								
令和３年度 実績値		2回				令和３年度 実績値		—								
事業費 (円)	款	総務費					事業に係る 決算額	386,126								
	項	総務管理費														
	目	一般管理費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
	決算額	386,126		0		0		0		0		0				

事業名	新しい生活様式に向けたアンケート調査事業（新型コロナ対策）				担当課	企画課	事業コード		0	1	2	0	1	-	0	2	2	
							事業開始年度		令和３年度									
事業概要	ウィズコロナ、ポストコロナに向けた施策を考える一助とするため、新型コロナウイルスワクチン集団接種会場にて、スマートフォン保有率や施策の認知度などを調査する。																	
事業目的	ウィズコロナ、ポストコロナに向けた施策を考える一助とするため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和３年度	③廃止・完了	・アンケートの実施 ・報告書の作成 ・ポストコロナに向けた事業の検討															
執行状況 及び 事業成果	1．実施概要																	
	期 間：		場所	開始日	終了日													
			保健福祉センター	5月29日	9月25日													
			南部市民センター	6月2日	9月30日													
			旧松心会館	6月3日	11月28日													
	対象者：新型コロナワクチン接種者（２回目接種時にアンケートを実施）																	
	2．アンケート内容																	
	手 法：受付後の待合時間を利用し、紙媒体のアンケート用紙に直接記入（回答を集計）																	
	集団接種会場における２回目接種者数：27,615名、回答者数：16,246名、回答率：58.83%																	
	年齢別		年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	合計					
		回答者数（名）	466	700	795	2,584	3,890	2,719	3,393	1,627	72	16,246						
		回答割合（％）	2.87	4.31	4.89	15.91	23.94	16.74	20.89	10.01	0.44	100.00						
性別		性別	男性	女性	その他	回答しない	無回答	合計										
		回答者数（名）	7,791	8,164	4	14	273	16,246										
		回答割合（％）	47.96	50.25	0.02	0.09	1.68	100.00										
活動指標	指標名	アンケート回収件数				成果指標	指標名	施策への活用										
	令和３年度 目標値	15,000件					令和３年度 目標値	1 施策										
	令和３年度 実績値	16,246件					令和３年度 実績値	1 施策										
事業費 （円）	款	総務費					事業に係る 決算額	4,519,285										
	項	総務管理費																
	目	一般管理費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他								
決算額	4,519,285		0		0		0		0		0							

事業名	家屋評価調書電子化事業（新型コロナ対策）			担当課	課税課	事業コード	0	1	2	0	1	－	0	2	3
						事業開始年度	令和３年度								
事業概要	固定資産に関する家屋評価調書の電子化を行う。														
事業目的	家屋評価調書とは、家屋の固定資産税の評価根拠となる資料で、家屋評価事務において職員が参照する又は納税義務者からの申請に応じて写しを交付するもの。家屋評価調書を電子化することで、家屋評価事務の効率化、窓口の交付手続きの効率化及び紙媒体資料を介した感染リスクの防止を目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	③廃止・完了	・家屋評価調書についてスキャンの実施 ・家屋評価調書と課税マスタを照合した上で、家屋図とデータを紐づけ ・システムデータをセットアップし、土地家屋現況図システムから家屋評価調書を電子的に参照できるシステムの構築												
執行状況及び事業成果	業務名：門真市家屋評価調書電子化業務委託 令和４年３月31日までの契約期間において、家屋評価調書のＰＤＦ化、システムにデータを搭載すること及びポータブルＨＤＤの提供をもって納品完了とした。 本委託業務により、家屋評価調書を紙媒体でのみ管理していたものを、ＰＤＦ化により電子データでも保有出来た。 さらに、そのデータを土地家屋現況図を管理するシステムに紐づけすることで、即時に対象の調書を確認出来た。 これらにより、市民への交付手続きが従前と比較して効率良く行えることになり、資料を介した感染リスクを低減した。														
活動指標	指標名	システムの構築			成果指標	指標名	家屋評価調書の参照及び交付にかかる時間の短縮								
	令和３年度目標値	構築完了				令和３年度目標値	家屋一棟あたり ５分未満								
	令和３年度実績値	構築完了				令和３年度実績値	家屋一棟あたり ５分未満								
事業費（円）	款	総務費				事業に係る 決算額	9,471,000								
	項	徴税費													
	目	賦課徴収費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
	決算額	9,471,000	0	0		0		0		0					

事業名	新型コロナウイルス感染症関連各種証明書に係る手数料免除事業（新型コロナ対策）				担当課	収納課/市民課		事業コード	0	1	2	0	1	—	0	2	4
				事業開始年度		令和２年度											
事業概要	新型コロナウイルス感染症にかかる各種支援制度等の手続きを行う際に必要な証明書の交付手数料を免除する。																
事業目的	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている方々の各種支援手続きでの経費の負担を軽減するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	③廃止・完了	・新型コロナウイルス感染症にかかる各種支援制度等の手続きに必要な諸証明書（【収納課】課税・所得証明書、納税証明書、評価・公課証明書、【市民課】住民票の写し（除票の写しを含む）、住民票記載事項証明書、戸籍の附票、戸籍謄抄本、除籍謄抄本又は、印鑑登録証明書）に係る手数料免除の実施 ・過大・目的外請求を抑制するため、証明書へのゴム印（新型コロナウイルス関連手続用）の押印														
執行状況及び事業成果	●令和３年度 手数料免除に係る証明書の件数																
	件数		(枚)														
	住民票（全部）		2,126														
	住民票（一部）		90														
	住民票記載事項証明書		7														
	戸籍謄抄本		21														
	除籍謄抄本		2														
	戸籍の附票		0														
	印鑑登録証明書		152														
	税証明・所得証明		758														
	計		3,156														
	●証明書の主な使用目的																
・緊急小口資金																	
・総合支援資金																	
・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金																	
・感染症患者療養費支給																	
活動指標	指標名	該当する証明書の発行				成果指標	指標名	—									
	令和３年度目標値	2,310枚					令和３年度目標値	—									
	令和３年度実績値	3,156枚					令和３年度実績値	—									
事業費（円）	款	—					事業に係る決算額	0									
	項	—															
	目	—															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
決算額	0		0		0		0		0		0						

事業名	個人番号カード申請サポート事業			担当課	市民課	事業コード														
						事業開始年度	令和３年度							0	1	2	0	1	-	0
事業概要	民間事業者への業務委託により、申請サポート窓口及び出張申請サポートを実施する。																			
事業目的	オンラインで確実な本人確認を行うことができ、デジタル社会の基盤となるマイナンバーカードの普及に向けて、生活に身近な場所で、マイナンバーカードの交付申請書の記入補助、申請に用いる顔写真の撮影やオンライン申請のサポート等の申請支援を行い、同カードの申請機会の拡大を図る。																			
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																	
	令和３年度	②見直し・検討	・事業詳細及び委託内容の検討（調査・研究） ・委託業者選定（プロポーザル方式） ・事業の実施（平日：週５日、休日：月２日）																	
執行状況 及び 事業成果	実施期間　　令和３年10月22日～令和４年３月31日																			
	実施頻度　　平日　　９：00～17：30　本庁別館１階ブース及び南部市民サービスコーナーで実施（週５日） 土日　10：00～17：00　市内の商業施設等で実施（24日）																			
	申請サポートを活用した申請件数 （件）																			
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	計												
	本庁	173	744	469	431	362	930	3,109												
	南部市民サービスコーナー	50	161	96	109	115	313	844												
	市内の商業施設等	0	171	210	269	289	659	1,598												
	計	223	1,076	775	809	766	1,902	5,551												
活動指標	指標名	申請サポート窓口開設日数 /出張申請サポート実施日数			成果指標	指標名	申請サポートを活用した申請件数													
	令和３年度 目標値	99日 /10日				令和３年度 目標値	4,600件													
	令和３年度 実績値	99日 /24日				令和３年度 実績値	5,551件													
事業費 （円）	款	総務費				事業に係る 決算額	27,300,900													
	項	戸籍住民基本台帳費																		
	目	戸籍住民基本台帳費																		
	財源内訳	一般財源		特定財源																
	決算額	0	27,300,900		0	0		0		市債				その他				0		

事業名	証明書コンビニ交付サービス事業（新型コロナ対策）		担当課	収納課/ I C T 推進課	事業コード	0	1	2	0	1	—	0	3	5
					事業開始年度	令和３年度								
事業概要	市民の更なる利便性向上及び行政の業務効率化・省力化の推進を図るため、マイナンバーカードを利用した証明書コンビニ交付サービスにおいて、課税・所得証明書を新たな交付対象とする。住民票の写し及び印鑑登録証明書と同様に、課税・所得証明書をコンビニで交付することにより、市民の移動時間・待ち時間の短縮、窓口混雑の緩和等が期待できる。													
事業目的	マイナンバーカードを基盤としたデジタル社会の到来を見据え、本市においてもマイナンバーカード普及促進は喫緊の課題であり、保有するためのメリットを市民にもたらしための取組が必要であるため。また、将来の人口減少社会において持続可能な行政サービスを提供していく上で、デジタル技術（ICT技術）を活用した業務効率化等に取り組む必要があるため。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和３年度	①事業実施	・コンビニ交付システムの機器更新作業											
執行状況 及び 事業成果	下記のとおり、コンビニ交付システム更新に係る作業を行った。 ・システム移行計画の策定 ・LGWAN-ASPセルフサーバ機器等の設置 ・関係部署とのキックオフミーティングの実施（令和４年２月17日開催） ・システムに実装する機能等を整理（基本実装設計） ・システム機能の設定値をまとめたパラメータシートの作成													
活動指標	指標名	コンビニ交付システム機器更新作業		成果指標	指標名	—								
	令和３年度 目標値	25%			令和３年度 目標値	—								
	令和３年度 実績値	25%			令和３年度 実績値	—								
事業費 （円）	款	総務費			事業に係る 決算額	14,646,940								
	項	総務管理費												
	目	I T 推進費												
	財源内訳	一般財源	特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	14,646,940	0	0	0	0	0							

事業名	情報発信事業				担当課	魅力発信課	事業コード									
							事業開始年度		令和２年度							
事業概要	広報紙やホームページ、ツイッターなどのSNS、コミュニティFM、メディアリリースなど多様な媒体を活用し、市民の関心を惹くとともに、市役所の様々な取組をわかりやすく伝えていく。															
事業目的	わかりやすく積極的な情報発信により市民と市役所の信頼関係を育むとともに、信頼関係を土台とした協働・共創により、市民と連携した情報発信を進めるため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和３年度	①事業実施	・わかりやすく、おもしろい広報紙の発行 ・わかりやすく、見つけやすい市ホームページとなるための充実や改善 ・門真市公式ツイッターやFMハナコ、メディアリリースを活用した最新情報の発信 ・市民に身近な市広報板の維持管理													
執行状況及び事業成果	１．広報かどま (1)発行部数 66,500（月１回 発行日１日）（年度累計798,000部）（2)版型 タブloid版（４色刷り）（3)配布方法 門真市シルバー人材センターへ委託し、全戸配布 市民参画の更なる活性化を図るため、読みやすく、わかりやすい紙面づくりに努めた。 ２．声の広報・点字広報 (1)声の広報 月１回発行 発行本数 50本（年度累計600本）（2)点字広報 月１回発行 発行部数 25部（年度累計300部） 視覚障がいのある市民へ行政情報を伝達する手段として発行した。 ３．市民特派員 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、募集は中止。 ４．市ホームページ 市の紹介や新型コロナウイルス感染症に関する情報、イベント情報、施設案内等、数多くの情報を提供している。最新の情報を詳しく掲載するとともに、文字拡大機能や背景色変更機能、翻訳機能により、視覚障がいのある人や外国の人にも利用しやすいホームページ運営に努めている。 令和３年度ホームページアクセス件数 (件)															
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均		
	371,825	472,545	397,283	346,903	407,005	358,526	249,661	187,865	213,361	453,936	321,948	245,835	4,026,693	335,558		
	５．FM-HANAKOによるコミュニティ放送 (1)防災防犯等緊急情報 災害や犯罪に対する注意喚起及び災害が発生した場合の情報等を随時放送 (2)早朝情報 雨天中止情報等を午前６時30分から放送 (3)光化学スモッグ情報 発生したときに即時放送 (4)定時番組 ・月曜日～日曜日 午前９時15分～９時25分（さわやかワイド82.4！内） ・月曜日～金曜日 午後３時３分～３時25分（プロムナード82.4内） プロムナード82.4内「みんなのかどま」では午後３時３分～３時15分の「元氣トークかどま」のコーナーに市民や市職員等が出演 (5)スポットCM 平日５本、土・日曜日４本（20秒スポットCM換算） 市民の安全と安心を確保するため、災害時には迅速かつ正確な情報を市民に提供できる体制を整えている。平時には、行政・イベント・新型コロナウイルス感染症情報のほか、市民が主役となった地域密着型の番組を提供することにより、市民サービスの充実とコミュニティづくりを進めた。 ６．ツイッター活用事業（令和２年度より事業統合） 平成25年11月11日からツイッターによる情報発信を開始している。行政情報や新型コロナウイルス感染症などの情報発信に努めた。 (1)ツイッターによる情報発信件数（令和３年度）369件（2)フォロワー数（各年度末時点） 令和元年度 2,490人 令和２年度 4,834人 令和３年度 5,825人 ７．令和３年度広報板の修理・新設枚数 ※令和３年度末時点での広報板枚数は 134枚 (1)修理 ０枚 (2)新設 ２枚 (3)移設 ０枚 (4)撤去 ２枚															
	活動指標	指標名	広報かどまの発行回数				成果指標	指標名	ツイッターのフォロワー数							
		令和３年度目標値	12回					令和３年度目標値	6,000人							
令和３年度実績値		12回				令和３年度実績値		5,825人								
事業費（円）	款	総務費 <th rowspan="3">事業に係る決算額</th> <td colspan="7" rowspan="3">32,708,407</td>					事業に係る決算額	32,708,407								
	項	総務管理費														
	目	広報費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
決算額	32,708,407		0	0		0	0	0		0						

事業名	情報公開推進事業				担当課	総務課		事業コード	0	1	2	0	2	—	0	0	3	
		事業開始年度		平成12年度														
事業概要	開かれた市政を実現するため、市の機関が保有する各種行政情報の公開を推進する。																	
事業目的	市民が市の保有する公文書の開示を請求する権利を保障することにより、市民の市政への参加と開かれた市政の一層の推進を図り、もって市の諸活動を市民に説明する責務が全うされるようにし、地方自治の本旨に即した市政の発展に寄与するため。また、情報公開制度の趣旨を広く周知、徹底させるため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容														
	令和３年度	①事業実施		・開示請求等の受付及び調整、情報公開制度に関する職員研修の開催、情報公開制度の運用状況の公表														
執行状況 及び 事業成果	○研修会等の実施 外部講師等による研修を開催し、職員の意識向上に努めるとともに、総務課職員が情報公開業務の担当者会議に参加し、他市との情報交換を行った。																	
	○令和３年度情報公開請求（申出）及び処理状況																	
	(件)																	
			開示請求（申出）件数				計											
			請求		申出													
	受付件数		44		40		84											
	処理 状況	開示	35		37		72											
		部分開示	15		16		31											
		開示 拒否	不開示	0		0		0										
			存否不応答	0		0		0										
不存在			7		5		12											
取下げ		0		2		2												
計		57		60		117												
※受付件数と処理件数が異なるのは、同一課で異なる内容の請求をまとめて１枚で受付しているため。																		
活動指標	指標名	開示受付件数			成果指標	指標名	—											
	令和３年度 目標値	60件				令和３年度 目標値	—											
	令和３年度 実績値	84件				令和３年度 実績値	—											
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	81,015											
	項	総務管理費																
	目	一般管理費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他						
決算額	60,535		0		0		0		0			20,480						

事業名	情報発信事業（新型コロナ対策）					担当課	魅力発信課		事業コード		0	1	2	0	2	—	0	0	4
		事業開始年度		令和3年度															
事業概要	PR TIMESを活用したプレスリリースのオンライン配信及び無料アプリ（カタログポケット）を活用した広報紙等の多言語配信を実施し、また、コロナ禍、及びウィズコロナ・ポストコロナも見据えた本市のプロモーションを推進する。リリースをオンラインで配信できる手段を有しておくことにより、大規模災害時における支援の呼びかけなど市内外への情報発信を速やかに行う。																		
事業目的	オンラインによる情報発信を強化することにより、地元経済の活性に寄与する本市の施策や話題等が、市内外で取り上げられるようにするほか、外国人などが新型コロナ対策などの本市の情報を得やすくするなど、ウィズコロナ・ポストコロナ時代に適した情報発信を目指す。																		
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容															
	令和3年度	②見直し・検討		・PR TIMESを活用したプレスリリースのオンライン配信の開始 ・カタログポケットを活用した広報かどまのオンライン配信の開始 ・オンラインを活用した情報発信全体の見直しと検討															
執行状況及び事業成果	1．PR TIMESによるオンラインでのプレスリリース配信 (1)オンライン配信件数 14件 (2)閲覧数 25,375件 (3)転載件数 343件 PR TIMESを活用した、プレスリリースのオンライン配信を開始した。また、オンライン配信によって、メールのみの配信よりも多くの人に本市の話題を伝えることができた。																		
	2．カタログポケットによる多言語配信 令和3年度広報かどまダウンロード数 (回)																		
	8月号	9月号	10月号	11月号	12月号	1月号	2月号	3月号	合計	月平均									
	74	19	37	56	65	45	258	19	573	72									
	カタログポケットを活用した、広報かどまの多言語配信を開始した。また、防災情報や新型コロナウイルスワクチン接種に関する情報を多言語で配信することで、外国人にも情報を伝わりやすくした。																		
活動指標	指標名	プレスリリースのオンライン配信件数				成果指標	指標名	—											
	令和3年度目標値	30件					令和3年度目標値	—											
	令和3年度実績値	14件					令和3年度実績値	—											
事業費(円)	款	総務費					事業に係る決算額	1,119,250											
	項	総務管理費																	
	目	一般管理費																	
	財源内訳	一般財源		特定財源															
				国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
	決算額	1,119,250		0		0		0		0		0							

事業名	ふるさと納税推進事業				担当課	魅力発信課	事業コード									
							事業開始年度	平成24年度								
事業概要	ふるさと納税を推進し、本市の魅力を全国に発信することにより、本市の認知度の向上、市内産業の振興、歳入の増加を図る。															
事業目的	第一に、ふるさと納税を活用し、本市の認知度の向上を図る。第二に、市内事業者の製品や農産物等を返礼品とすることにより産業の振興を図る。第三に、ふるさと納税が拡大している時流を捉え歳入の増加を図る。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和3年度	①事業実施	・寄附の増加につながる返礼品の拡充 ・寄附者お問合せ等への誠実な対応 ・寄附の増加と事務負担の減少につながる契約等の見直し													
執行状況 及び 事業成果	利用者の多い4つのポータルサイトを継続して採用し、掲載する返礼品の見直しを行った。また、新規返礼品の開拓を行うなど、1年を通して季節に応じた返礼品の入れ替えや新製品の追加を継続した。 シティプロモーションとしてふるさと納税推進事業を効果的に実施するため、また、寄附増加に伴う事務の複雑化を解消するために事務委託事業者の見直しを目的とした公募型プロポーザル選定を実施し、令和4年度より業務開始となる新たな委託事業者を決定した。															
	事業実績															
	年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度										
	寄附件数（件）		1,367	847	4,145	8,223										
	寄附金額（円）		41,250,000	34,265,510	406,512,000	977,746,000										
活動指標	指標名	返礼品の種類				成果指標	指標名	寄附金額								
	令和3年度 目標値	400点					令和3年度 目標値	730,000千円								
	令和3年度 実績値	459点					令和3年度 実績値	977,746千円								
事業費 （円）	款	総務費					事業に係る 決算額	471,297,234								
	項	総務管理費														
	目	一般管理費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	471,297,234	0	0	0	0	0									

事業名	シティプロモーション推進事業				担当課	魅力発信課		事業コード	0	1	2	0	3	-	0	0	2
				事業開始年度		平成30年度											
事業概要	門真市シティプロモーション基本方針に基づき、戦略的に本市の魅力の発信や魅力の向上につながる取組を推進する。																
事業目的	市民が将来にわたって安心して暮らしていけるよう本市を好きな人を増やしていくため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	①事業実施	・シティプロモーションサイトの内容充実 ・SNSやメディアを活用した本市の魅力発信 ・大学や企業等と連携したプロモーションの実施														
執行状況 及び 事業成果	1．SNS 新型コロナワクチン接種に関する情報を門真市公式LINEで積極的に発信し、市民の信頼醸成に努めた。また門真市公式ツイッターで、市内で行われた番組収録のお知らせなど、市の魅力発信につながる投稿を継続的に行った。 (1)LINEによる情報発信回数（令和３年度） 164回 (2)友だち登録者数（年度末時点） 17,915人 2．シティプロモーションサイトの充実 シティプロモーションサイトのトピックスに、広瀬香美さんの新曲を活用した応援動画の公開や、市内中学生が再発見した門真市の魅力など、多彩な記事を増やした。 3．龍谷大学と連携した門真市PR動画の制作 龍谷大学社会学部 社会共生実習「自治体をPRしてみる！」の授業内で、門真市PR動画を６本制作した。企画や撮影、編集をすべて学生が行い、学生目線で市の魅力をPRすることができた。完成した動画は令和４年度にYouTubeの門真市公式チャンネルで公開した。																
活動指標	指標名	メディアリリースの件数			成果指標	指標名	市民の地域推奨意欲										
	令和３年度 目標値	60件				令和３年度 目標値	10%										
	令和３年度 実績値	41件				令和３年度 実績値	未実施										
事業費 （円）	款	総務費				事業に係る 決算額	224										
	項	総務管理費															
	目	一般管理費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
	決算額	224		0	0	0			0			0					

事業名	シティプロモーション推進事業（新型コロナ対策）			担当課	魅力発信課	事業コード	0	1	2	0	3	-	0	0	3
						事業開始年度	令和３年度								
事業概要	門真市シティプロモーション基本方針に基づき、戦略的に本市の魅力の発信や魅力の向上につながる取組を推進する。														
事業目的	市民が将来にわたって安心して暮らしていけるよう本市を好きな人を増やしていくため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和３年度	①事業実施	・鉄道事業者と連携した謎解きイベントの開催												
執行状況 及び 事業成果	京阪ホールディングス株式会社・大阪モノレール株式会社と連携し、「謎解きイベント」を実施した。新型コロナ対策として混雑を回避しながら街歩きができるイベントで、LINEを通じて回答を送信するなど人との接触機会を減らしながら、本市の魅力を再発見できるイベントとなった。また、イベントのパンフレットやポスターを、京阪電車と大阪モノレールの主要駅に配架し、車内などに掲示することができ、本市の認知度向上につながった。 １．実施期間 令和3年12月10日(金)～令和４年２月28日(月) ２．LINE登録者数（令和４年３月１日時点） 672人 ３．アンケート回答者 市在住者127人（38％） 市外在住者 203人（62％） ４．イメージ変化 「良くなった」225人（68％） 「変わらない」103人（31％） 「悪くなった」２人（1％）														
活動指標	指標名	謎解きイベントのパンフレット配架数			成果指標	指標名	プレゼント応募者数								
	令和３年度 目標値	25,000冊				令和３年度 目標値	100人								
	令和３年度 実績値	25,000冊				令和３年度 実績値	330人								
事業費 （円）	款	総務費				事業に係る 決算額	1,034,000								
	項	総務管理費													
	目	一般管理費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他				
	決算額	1,034,000		0	0		0		0		0				

事業名	公共施設マネジメント推進事業			担当課	企画課	事業コード	0	1	2	0	4	—	0	0	1	
						事業開始年度	平成30年度									
事業概要	公共施設等マネジメント戦略会議を開催し、公共施設等総合管理計画で示すマネジメントの基本方針に基づく、市有施設の活用方法等の全庁的な検討、公共施設等に係る土地に関する活用方向性の全庁的な検討、その他、公共施設等のマネジメント施策の実施に向けた検討を行う。															
事業目的	公共施設等のマネジメントを推進するため、公共施設等のマネジメント施策の実施に向けた検討を行うこと															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和3年度	①事業実施	・公共施設等個別施設計画の改訂等 ・指定管理者制度の運用に関するガイドラインの策定 ・門真住宅建替事業等に伴う余剰地の活用検討													
執行状況 及び 事業成果	【検討内容】 公共施設等マネジメント戦略会議等において、主に下記の内容に関する検討を実施した。 ・公共施設等個別施設計画及び公共施設等総合管理計画の改訂について ・施設毎の財務状況やライフサイクルコストの整理について ・公の施設に係る指定管理者制度の導入及び運用に関するガイドラインについて ・門真住宅建替事業等に伴う余剰地について ・旧浄化センター跡地について ・歴史資料館の移転先について ・旧松心会館の活用について ○庁内会議の開催回数															
	会議名		第1回	第2回	第3回	第4回										
	戦略会議		4月30日	1月27日	3月28日											
	検討部会		7月15日	8月20日	12月24日	3月18日										
	門真住宅建替に伴う余剰地活用検討WG		5月18日	10月14日	11月16日	3月4日										
	ライフサイクルコストWG		7月16日	3月9日												
	【事業成果】 ・公共施設等個別施設計画及び公共施設等総合管理計画の改訂に向けた検討（ライフサイクルコストの考え方の整理等） ・公の施設に係る指定管理者制度導入及び運用に関するガイドラインの作成 ・門真住宅建替事業等に伴う余剰地活用の検討 ・旧浄化センター跡地についての活用検討を開始 ・歴史資料館の移転先について、市民交流会館中塚荘へ移転、集約化する方向性で検討 ・旧松心会館の活用について、図書館本館機能を市民プラザに移転する検討を進めるにあたり、教育センターを旧松心会館に移転する方向性を検討															
	活動指標	指標名	公共施設マネジメント戦略会議の開催回数			成果指標	指標名	—								
		令和3年度目標値	4回				令和3年度目標値	—								
		令和3年度実績値	3回				令和3年度実績値	—								
事業費 (円)	款	—				事業に係る 決算額	0									
	項	—														
	目	—														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他									
決算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

事業名	公共施設等総合管理事業				担当課	企画課	事業コード												
							事業開始年度	平成28年度						0	1	2	0	4	－
事業概要	公共施設等の現況及び将来の見直しについて、最新のデータを使用して情報を再整理し、総務省が示す総合管理計画の見直しに当たっての基本的な考え方に基づいて、記載すべき事項、留意事項等を踏まえ計画内容を見直し、門真市公共施設等総合管理計画を改訂する。																		
事業目的	公共施設等総合管理計画を策定した平成28年から現在までにおける、市の保有する施設等の状況や社会情勢等の変化に伴い、現状の具体的な施設状況に基づき、長期的な視点をもって、公共施設等マネジメントを推進する観点から、個別施設計画等の内容を反映した総合管理計画の見直しを行うことを目的とする。																		
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																
	令和3年度	①事業実施	・公共施設等個別施設計画の改訂に向けた検討 ・ライフサイクルコストについての検討 ・公共施設カルテについての検討 ・公共施設の老朽化調査の実施																
執行状況及び事業成果	個別施設の状態について、職員による簡易診断（劣化調査）を実施することで、より専門的な建物詳細調査を要する施設の抽出や修繕等の対象の優先順位付けに活かすことができるようにするとともに、施設管理者である施設所管課の職員が調査を行うことで、維持管理に関する技術及び意識の向上を図った。 劣化調査にあたっては、事前に研修を実施した。 ①建築物の基礎知識習得研修 ②施設の簡易診断（劣化調査）の実地研修																		
	研修受講者 39名																		
	建物の部位別に劣化状況についてランク評価（A、B、C、D、E）を行った。 劣化調査実施棟数 77棟 劣化調査評価部位数 770部位																		
	劣化調査結果 (部位)																		
	ランク	評価				対応								部位数					
	A	概ね良好				－								399					
	B	部分的に劣化				経過観察、補修								84					
	C	広範囲に劣化				補修、修繕、程度や対応について専門家に相談								130					
	D	対応する必要がある				修繕、更新								138					
	E	早急に対応する必要がある				修繕、更新								19					
劣化状況調査結果、過去の大規模修繕工事等の実績、ライフサイクルコストの検討結果を踏まえた、個別施設計画の検討を行った。																			
活動指標	指標名	委託事業者との協議回数				成果指標	指標名	計画の改訂											
	令和3年度目標値	4回					令和3年度目標値	計画の改訂											
	令和3年度実績値	7回					令和3年度実績値	計画の改訂検討											
事業費（円）	款	総務費										事業に係る決算額	5,665,000						
	項	総務管理費																	
	目	一般管理費																	
	財源内訳	一般財源			特定財源														
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他												
	決算額	5,665,000	0	0	0	0	0												

事業名	市役所庁舎等整備事業					担当課	管財統計課		事業コード		0	1	2	0	4	-	0	0	3	
									事業開始年度		-									
事業概要		市庁舎（本館、別館等）の機械警備を実施する。また、庁舎に必要な整備を行う。																		
事業目的		市職員等がいない時間帯の警備等を行うため。また、災害等に対応するため。																		
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容																
	令和３年度	①事業実施		・平日は閉庁時間から翌朝開庁時間まで、土日祝は一日中機械警備を実施 ・庁舎整備のため、工事に伴う実施設計を実施																
執行状況 及び 事業成果	○令和３年４月から令和４年３月までの警備会社発動実績 (件)																			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月							
	発動件数	0	4	1	1	1	2	1	4	0	0	1	1							
	異常の有無	-	無	無	無	無	無	無	無	-	-	無	無							
	令和３年度発動件数 16 件																			
	発動した結果、異常なしと確認済み																			
	○非常用発電機等設置工事に係る実施設計																			
	災害時において電力会社から電力供給が途絶えた場合に、別館３階に設置される災害対策本部へ自動的に電力を供給する装置であり、令和４年度に工事を実施するための実施設計を行った。																			
	活動指標	指標名	警備会社発動件数				成果指標	指標名	—											
		令和３年度目標値	0件					令和３年度目標値	—											
令和３年度実績値		16件				令和３年度実績値		—												
事業費 (円)	款	総務費					事業に係る 決算額	6,435,000												
	項	総務管理費																		
	目	一般管理費																		
	財源内訳	一般財源		特定財源																
	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他									
決算額	835,000		0		0		0			5,600,000		0								

事業名	指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援事業			担当課	企画課	事業コード	0	1	2	0	4	-	0	0	5	
						事業開始年度	令和2年度									
事業概要	新型コロナウイルス感染症との共存を踏まえた適切な公共施設運営のための支援を実施する。															
事業目的	新型コロナウイルス感染症との共存を踏まえた公共施設運営及び適切な施設運営を支援することで、ウィズコロナを踏まえた指定管理施設の健全な運営を実現する。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和3年度	③廃止・完了	・支援内容を指定管理者に周知し、「門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金給付要綱」に基づき適切に支援の実施													
事業の実績	休館、短縮営業実績															
		休館期間(R2)	休館日数	短縮期間(R3) (休館期間除く)	合計短縮時間 (休館時間も含む)											
	門真市立市民公益活動支援センター	4/25 ～ 6/20	49日	4/9 ～ 10/31	745.5時間											
	門真市民文化会館ルミエールホール	4/25 ～ 6/20	49日	4/9 ～ 10/31	834時間											
	市民交流会館中塚荘	4/25 ～ 6/20	49日	4/9 ～ 10/31	633時間											
	門真市立生涯学習センター	4/25 ～ 6/20	49日	4/9 ～ 10/31	745.5時間											
	門真市・青少年活動センター	4/25 ～ 6/20	49日	4/9 ～ 10/31	745.5時間											
	門真市民プラザ グラウンド	4/25 ～ 6/20	57日		604時間											
	門真市民プラザ 体育館	4/25 ～ 6/20	57日	4/9 ～ 10/31	765時間											
	公民館	4/25 ～ 6/20	49日	4/9 ～ 10/31	834時間											
	門真市立テニスコート・青少年運動広場	4/25 ～ 6/20	36日	4/9 ～ 10/31	805時間											
	総合体育館	4/25 ～ 6/20	57日	4/9 ～ 10/31	765時間											
	令和3年度の対応状況															
		発令	対応	期間												
		まん延防止等重点措置	21時まで	令和3年4月9日から4月24日												
	緊急事態宣言	施設休館	令和3年4月25日から6月20日													
	まん延防止等重点措置	20時まで	令和3年6月21日から7月11日													
	まん延防止等重点措置	21時まで	令和3年7月12日から8月1日													
	緊急事態宣言	20時まで	令和3年8月2日から9月30日													
	時短要請期間	21時まで	令和3年10月1日から10月31日													
活動指標	指標名	新型コロナウイルス感染症対策として開館時間の短縮等を実施した施設に対する支援率			指標名	—										
	令和3年度目標値	100%			成果指標	令和3年度目標値	—									
	令和3年度実績値	100%				令和3年度実績値	—									
事業費 (円)	款	— (各指定管理施設所管課に事業費として配分)				事業に係る 決算額	0									
	項	—														
	目	—														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他									
決算額	0	0	0	0	0	0	0									

事業名	庁舎管理事業（新型コロナ対策）				担当課	管財統計課		事業コード	0	1	2	0	4	-	0	0	6
								事業開始年度	令和３年度								
事業概要	来庁者や職員等が頻繁に利用する消毒液の非接触化、会議室における飛沫感染防止に資する備品を増設するなど、感染拡大防止を図る。																
事業目的	庁舎における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和３年度	③廃止・完了	・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、必要な備品を設置														
執行状況 及び 事業成果	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、以下の対策を行った。																
	1.本館、別館及び分館の出入口に設置する非接触型アルコール噴霧器を購入																
	2.会議室に設置するアクリル板を購入																
	3.議場に設置する空気洗浄機を購入																
	(円)																
	備品購入費	非接触型アルコール噴霧器 ３台										46,860					
		アクリル板 78セット										274,692					
		空気洗浄機 １台										24,800					
	計										346,352						
	活動指標	指標名	アクリル板設置				成果指標	指標名	—								
令和３年度 目標値		20セット				令和３年度 目標値		—									
令和３年度 実績値		78セット				令和３年度 実績値		—									
事業費 (円)	款	総務費					事業に係る 決算額	346,352									
	項	総務管理費															
	目	一般管理費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
決算額	346,352		0		0		0		0		0						

